



令和 3年 4月 30日

令和2年度 政務活動費収支報告書

鳥取県議会議長 藤縄 喜和 様

鳥取県議会議員 藤井 一博

1 交付を受けた政務活動費の額

3,000,000 円

2 政務活動費を充てた支出の額

項目	金額	主な支出の内訳
調査研究費	214,763 円	県議会自由民主党、議連等調査研究費 26千円 燃料代 89千円 団体への年会費 99千円
研修費	0	
会議費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	220,122	参考図書購入 8千円 各社新聞購読料 212千円
広報費	1,088,028	印刷費、送料
事務所費	29,160	光熱水費
事務費	271,274	電話、ネット回線代 26.5千円 事務用品等 237千円
人件費	600,000	政務活動事務人件費
合計	2,423,347	

3 支出に充てない残額

576,653 円

令和2年度 政務活動費出納簿

合計

月	収入	支出									残高	
		調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務所費	事務費	人件費		支出計
4月	750,000	8,119	0	0	0	15,856	0	0	0	0	23,975	726,025
5月	0	7,211	0	0	0	18,179	0	0	40,749			
6月	0	3,571	0	0	0	18,179	0	0	41,061			
7月	750,000	3,553	0	0	0	18,179	0	0	2,748			
8月	0	12,070	0	0	0	20,802	0	0	37,499			
9月	0	0	0	0	0	15,556	0	0	2,418	0	17,974	
10月	750,000	114,500	0	0	0	19,786	0	14,580	4,698			
11月	0	15,221	0	0	0	17,163	0	0	2,748			
12月	0	8,541	0	0	0	17,163	0	0	43,506			
1月	750,000	7,509	0	0	0	20,133	0	0	18,984			
2月	0	4,119	0	0	0	21,963	0	0	2,749			
3月	0	30,349	0	0	0	17,163	1,088,028	14,580	74,114			
合計	3,000,000	214,763	0	0	0	220,122	1,088,028	29,160	271,274	600,000	2,423,347	576,653

令和2年度 政務活動費出納簿

4月分

(単位:円)

期 日	摘 要	算出方法等	収 入	支 出									領収書等の番号		
				調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務所費	事務費	人件費		支出計	
4月10日	第一四半期交付金		750,000											0	
4月8日	燃料代	8,537円×50%		4,268										4,268	405
4月9日	書籍購入費(鳥取県市町村要覧)	900円のうち300円(1冊分)を計上						300						300	406
4月23日	4月分新聞購読料(朝日新聞、日本経済新聞、アサヒウィークリー)							8,109						8,109	401
4月26日	燃料代	7,702円×50%		3,851										3,851	407
4月30日	4月分新聞購読料(日本海新聞)							2,260						2,260	402
4月30日	4月分新聞購読料(山陰中央新報)							3,300						3,300	403
4月30日	4月分新聞購読料(公明新聞)							1,887						1,887	404
														0	
														0	
														0	
														0	
														0	
														0	
														0	
														0	
														0	
														0	
4月 計			750,000	8,119	0	0	0	15,856	0	0	0	0	0	23,975	

令和2年度 政務活動費出納簿

5月分

(単位:円)

期日	摘要	算出方法等	収入	支出									領収書等の番号		
				調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務所費	事務費	人件費		支出計	
5月11日	4月分補助職員人件費														510
5月11日	事務用品(チューブファイル)	7,854円×90%										7,068		7,068	511
5月11日	4月分新聞購読料(日本農業新聞)							2,623						2,623	513
5月11日	振込手数料											330		330	514
5月19日	燃料代	6,964円×50%		3,482										3,482	506
5月20日	事務用品(テープカッター、2穴パンチ)	3,130円×90%										2,817		2,817	508
5月20日	事務用品(チューブファイル他)	31,240円×90%										28,116		28,116	509
5月22日	5月分新聞購読料(朝日新聞、日本経済新聞、アサヒウイークリー)							8,109						8,109	501
5月26日	4月分タブレット使用料	4,837円×50%										2,418		2,418	512
5月27日	5月分新聞購読料(日本海新聞)							2,260						2,260	502
5月27日	5月分新聞購読料(山陰中央新報)							3,300						3,300	503
5月27日	5月分新聞購読料(公明新聞)							1,887						1,887	504
5月31日	燃料代	7,459円×50%		3,729										3,729	507
														0	
														0	
														0	
														0	
														0	
														0	
5月計			0	7,211	0	0	0	18,179	0	0	40,749				

令和2年度 政務活動費出納簿

6月分

(単位:円)

期 日	摘 要	算出方法等	収 入	支 出								領収書等 の番号		
				調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務所費	事務費		人件費	支出計
6月10日	5月分補助職員人件費													611
6月11日	事務用品(モノクロ複合機)	29,700円×90%									26,730		26,730	612
6月11日	5月分新聞購読料(日本農業新聞)							2,623					2,623	613
6月11日	振込手数料										330		330	614
6月11日	事務用品(インクタンク)	12,870円×90%									11,583		11,583	615
6月13日	燃料代	7,143円×50%		3,571									3,571	606
6月26日	6月分新聞購読料(朝日新聞、日本経済新聞、アサヒウィークリー)							8,109					8,109	601
6月26日	5月分タブレット使用料	4,837円×50%									2,418		2,418	610
6月29日	6月分新聞購読料(日本海新聞)							2,260					2,260	602
6月29日	6月分新聞購読料(山陰中央新報)							3,300					3,300	603
6月29日	6月分新聞購読料(公明新聞)							1,887					1,887	604
													0	
													0	
													0	
													0	
													0	
6月 計			0	3,571	0	0	0	18,179	0	0	41,061			

令和2年度 政務活動費出納簿

8月分

(単位:円)

期 日	摘 要	算出方法等	収 入	支 出									領収書等 の番号	
				調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務所費	事務費	人件費		支出計
8月5日	燃料代	8,348円×50%		4,174									4,174	805
8月7日	7月分補助職員人件費													814
8月7日	7月分新聞購読料(日本農業新聞)							2,623					2,623	815
8月7日	振込手数料										330		330	816
8月7日	事務用品(卓上型原稿台)	7,392円×90%									6,652		6,652	817
8月7日	事務用品(トナーカートリッジ)	17,765円×90%									15,988		15,988	818
8月18日	燃料代	8,151円×50%		4,075									4,075	806
8月18日	事務用品(コピー用紙)	13,090円×90%									11,781		11,781	809
8月25日	8月分新聞購読料(日本海新聞)							2,260					2,260	802
8月25日	8月分新聞購読料(山陰中央新報)							3,300					3,300	803
8月25日	8月分新聞購読料(公明新聞)							1,887					1,887	804
8月25日	8月分新聞購読料(日本農業新聞)							2,623					2,623	812
8月25日	振込手数料										330		330	813
8月26日	7月分ファレット使用料	4,837円×50%									2,418		2,418	811
8月27日	8月分新聞購読料(朝日新聞、日本経済新聞、アサヒウィークリー)							8,109					8,109	801
8月27日	燃料代	7,643円×50%		3,821									3,821	807
8月31日	8月分補助職員人件費													810
													0	
													0	
8月 計			0	12,070	0	0	0	20,802	0	0	37,499			

令和2年度 政務活動費出納簿

9月分

(単位:円)

期日	摘要	算出方法等	収入	支出									領収書等の番号	
				調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務所費	事務費	人件費		支出計
9月28日	9月分新聞購読料(朝日新聞、日本経済新聞、アサヒウイークリ-)							8,109					8,109	906
9月29日	9月分新聞購読料(日本海新聞)							2,260					2,260	907
9月29日	9月分新聞購読料(山陰中央新報)							3,300					3,300	908
9月29日	9月分新聞購読料(公明新聞)							1,887					1,887	909
9月28日	8月分タブレット使用料	4,837円×50%									2,418		2,418	910
													0	
													0	
													0	
													0	
													0	
													0	
													0	
													0	
													0	
9月計			0	0	0	0	0	15,556	0	0	2,418	0	17,974	

令和2年度 政務活動費出納簿

10月分		(単位:円)														
期日	摘要	算出方法等	収入	支出										領収書等の番号		
				調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務所費	事務費	人件費	支出計			
10月7日	9月分補助職員人件費															1,001
10月7日	光熱水費等(令和2年度4月~9月分)	16,200円×90%									14,580				14,580	1,002
10月7日	事務用品借料(令和2年度4月~9月分)	1,800円×90%										1,620			1,620	1,003
10月7日	内外情勢調査費年費(16,500円×6ヶ月分)※4月~9月は無料に伴う減額			99,000											99,000	1,004
10月9日	9月分新聞購読料(日本農業新聞)							2,623							2,623	1,005
10月9日	振込手数料											330			330	1,006
10月4日	燃料代	7,745円×50%		3,872											3,872	1,007
10月10日	燃料代	6,934円×50%		3,467											3,467	1,008
10月12日	第三四半期交付金		750,000												0	
10月20日	燃料代	8,131円×50%		4,065											4,065	1,009
10月26日	9月分タブレット使用料	4,837円×50%										2,418			2,418	1,010
10月27日	10月分新聞購読料(朝日新聞、日本経済新聞)							7,093							7,093	1,011
10月27日	10月分新聞購読料(日本海新聞)							2,260							2,260	1,012
10月27日	10月分新聞購読料(山陰中央新報)							3,300							3,300	1,013
10月27日	10月分新聞購読料(公明新聞)							1,887							1,887	1,014
10月27日	燃料代	8,193円×50%		4,096											4,096	1,015
10月28日	10月分新聞購読料(日本農業新聞)							2,623							2,623	1,016
10月28日	振込手数料											330			330	1,017
															0	
10月計			750,000	114,500	0	0	0	19,786	0	14,580	4,698					

令和2年度 政務活動費出納簿

11月分

(単位:円)

期日	摘要	算出方法等	収入	支出										領収書等の番号	
				調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務所費	事務費	人件費	支出計		
11月5日	燃料代	8,283円×50%		4,141										4,141	1,101
11月11日	10月分補助職員人件費														
11月13日	燃料代	7,899円×50%		3,949										3,949	1,103
11月13日	11月分新聞購読料(日本農業新聞)							2,623						2,623	1,104
11月13日	振込手数料											330		330	1,105
11月20日	燃料代	6,688円×50%		3,344										3,344	1,106
11月26日	10月分ﾌﾞﾚｯﾄ使用料	4,837円×50%										2,418		2,418	1,107
11月27日	11月分新聞購読料(朝日新聞、日本経済新聞)							7,093						7,093	1,108
11月27日	11月分新聞購読料(公明新聞)							1,887						1,887	1,109
11月29日	燃料代	7,574円×50%		3,787										3,787	1,110
11月30日	11月分新聞購読料(日本海新聞)							2,260						2,260	1,111
11月30日	11月分新聞購読料(山陰中央新報)							3,300						3,300	1,112
														0	
														0	
														0	
														0	
														0	
														0	
														0	
														0	
11月計			0	15,221	0	0	0	17,163	0	0	2,748				

令和2年度 政務活動費出納簿

12月分													(単位:円)			
期日	摘要	算出方法等	収入	支出										領収書等の番号		
				調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務所費	事務費	人件費	支出計			
12月9日	11月分補助職員人件費															1,202
12月10日	事務用品(インクタンク、チューブファイル)	15,037円×90%										13,533		13,533		1,203
12月10日	事務用品(県議会支給タブレットのキーボード他備品)	54,450円×50%										27,225		27,225		1,204
12月15日	12月分新聞購読料(日本農業新聞)							2,623						2,623		1,205
12月15日	振込手数料											330		330		1,206
12月18日	燃料代	8,410円×50%		4,205										4,205		1,207
12月25日	12月分新聞購読料(朝日新聞、日本経済新聞)							7,093						7,093		1,208
12月25日	12月分新聞購読料(日本海新聞)							2,260						2,260		1,209
12月25日	12月分新聞購読料(山陰中央新報)							3,300						3,300		1,210
12月25日	12月分新聞購読料(公明新聞)							1,887						1,887		1,211
12月28日	11月分タブレット使用料	4,837円×50%										2,418		2,418		1,212
12月28日	燃料代	8,673円×50%		4,336										4,336		1,213
														0		
														0		
														0		
														0		
														0		
														0		
12月計			0	8,541	0	0	0	17,163	0	0	43,506					

令和2年度 政務活動費出納簿

1月分

(単位:円)

期日	摘要	算出方法等	収入	支出								領収書等の番号		
				調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務所費	事務費		人件費	支出計
1月12日	第四半期交付金		750,000										0	
1月13日	12月分補助職員人件費													101
1月14日	燃料代	7,509円×50%		3,754									3,754	102
1月25日	1月分新聞購読料(朝日新聞、日本経済新聞)							7,093					7,093	103
1月19日	書籍購入費(現行自治六法)							2,970					2,970	104
1月20日	事務用品(コピー用紙)	18,040円×90%									16,236		16,236	105
1月21日	1月分新聞購読料(日本農業新聞)							2,623					2,623	106
1月21日	振込手数料										330		330	107
1月26日	12月分タブレット使用料	4,837円×50%									2,418		2,418	108
1月28日	1月分新聞購読料(日本海新聞)							2,260					2,260	109
1月28日	1月分新聞購読料(山陰中央新報)							3,300					3,300	110
1月28日	1月分新聞購読料(公明新聞)							1,887					1,887	111
1月30日	燃料代	7,510円×50%		3,755									3,755	112
													0	
													0	
													0	
													0	
													0	
													0	
1月計			750,000	7,509	0	0	0	20,133	0	0	18,984			

令和2年度 政務活動費出納簿

2月分		(単位:円)											領収書等の番号	
期日	摘要	算出方法等	収入	支出										
				調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務所費	事務費	人件費	支出計	
2月15日	1月分補助職員人件費													201
2月17日	資料購入費(人民中国年間購読料)							4,800					4,800	202
2月20日	燃料代	8,238円×50%		4,119									4,119	210
2月22日	2月分新聞購読料(朝日新聞、日本経済新聞)							7,093					7,093	203
2月24日	2月分新聞購読料(日本農業新聞)							2,623					2,623	207
2月24日	振込手数料										330		330	208
2月26日	2月分新聞購読料(日本海新聞)							2,260					2,260	204
2月26日	2月分新聞購読料(山陰中央新報)							3,300					3,300	205
2月26日	2月分新聞購読料(公明新聞)							1,887					1,887	206
2月26日	1月分フレッツ使用料	4,838円×50%									2,419		2,419	209
													0	
													0	
													0	
													0	
													0	
													0	
													0	
													0	
2月計			0	4,119	0	0	0	21,963	0	0	2,749			

令和2年度 政務活動費出納簿

3月分

(単位:円)

期日	摘要	算出方法等	収入	支出										領収書等の番号			
				調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務所費	事務費	人件費	支出計				
3月2日	2月分補助職員人件費																301
3月2日	光熱水費等(令和2年度10月~3月分)	16,200円×90%									14,580				14,580		302
3月2日	事務用品借料(令和2年度10月~3月分)	1,800円×90%										1,620			1,620		303
3月5日	事務用品(レーザープリンター、トナー)	77,495円×90%										69,745			69,745		304
3月5日	3月分新聞購読料(日本農業新聞)							2,623							2,623		305
3月5日	振込手数料											330			330		306
3月7日	燃料代	8,215円×50%		4,107											4,107		307
3月24日	3月分新聞購読料(朝日新聞、日本経済新聞)							7,093							7,093		309
3月24日	3月分新聞購読料(日本海新聞)							2,260							2,260		310
3月24日	3月分新聞購読料(山陰中央新報)							3,300							3,300		311
3月24日	3月分新聞購読料(公明新聞)							1,887							1,887		312
3月25日	3月分補助職員人件費												50,000		50,000		313
3月26日	2月分タブレット使用料	4,838円×50%										2,419			2,419		315
3月31日	広報誌校正、印刷、郵送料	9,981割按分								1,088,028					1,088,028		316
3月31日	議員連盟関係政務活動費			26,242											26,242		317
															0		
															0		
3月計			0	30,349	0	0	0	17,163	1,088,028	14,580	74,114						

【様式】

令和 2 年度 政務活動事務所状況報告書

議員名： 藤井 一博

1 所在地・所有形態

所在地 倉吉市山根43

電話番号 0858-26-6081

FAX番号 0858-26-6190

設置形態 自宅敷地外 自宅敷地内別棟 自宅の一部を専用使用 自宅と兼用

所有形態 自己所有

(生計を一にする
親族名義含む。)

賃借

第三者所有 (賃貸借契約先)

関連会社 (会社名 仁厚会)

生計を一にしない親族

2 兼用の有無と按分の積算

他用途との兼用

有り

自宅

後援会事務所

政党事務所

その他

()

無し

按分率(C)

9/10

使用実態による按分・・・

使用時間割

(政務活動使用時間

h / 事務所使用時間 h)

使用面積割

(政務活動使用面積

m² / 事務所面積 m²)

その他

(根拠 :

)

明確に区分できない場合の按分

按分率(B)

1/2 1/3 1/4

* 兼用の数による按分とする。

* 後援会や政党事務所を別に設置されている場合は、参考までにその所在地を記入ください。

後援会事務所住所 東伯郡湯梨浜町小鹿谷277

政党事務所住所

(記載上の注意)

- ・ 年度中途に設置状況や活動状況に変動がある場合は、その都度作成すること。
(選挙時は特に注意すること。)
- ・ 複数の事務所がある場合は、事務所ごとに作成すること。

【様式】

費目ごとの按分率一覧

議員名: 藤井 一博

1 事務所費

按分率 =

9/10	90%
------	-----

… (政務活動事務所状況報告書のA・B・Cのいずれか)

- 事務所賃借料 電気代 水道代 その他 ()
駐車場賃借料 ガス代 灯油代 その他 ()

2 事務費

(1) 固定電話・ファクシミリ(番号ごとに記載すること)

(以下の按分率によらない場合は、通話明細を添付し、根拠とすること)

① 電話・ファクシミリ (番号0858-26-6081)

- 自宅設置・・・1/2
事務所設置・・・事務所費の按分率による

② 電話・~~ファクシミリ~~ (番号0858-26-6190)

- 自宅設置・・・1/2
事務所設置・・・事務所費の按分率による

③ 電話・ファクシミリ (番号)

- 自宅設置・・・1/2
事務所設置・・・事務所費の按分率による

④ 電話・ファクシミリ (番号)

- 自宅設置・・・1/2
事務所設置・・・事務所費の按分率による

(2) ネット回線使用料、プロバイダ料

① (契約先 ソフトバンク(株))

- 接続環境が事務所以外の場合・・・1/2
接続環境が事務所の場合・・・事務所費の按分率による

② (契約先)

- 接続環境が事務所以外の場合・・・1/2
接続環境が事務所の場合・・・事務所費の按分率による

(3) 携帯電話(以下の按分率によらない場合は、通話明細を添付し、根拠とすること)

(番号)

- 同一携帯電話を政務活動費以外(私用など)にも使う場合・・・1/2
政務活動用携帯電話を別に持つ場合・・・9/10
※政務活動用以外の携帯電話の番号を以下に記載願います。
(番号)

(4) 消耗品、備品等

- 自宅や外出先で使用する場合・・・1/2
事務所で使用する場合・・・事務所費の按分率による

3 広報費 (印刷物(はがきも含む)については、成果物を1部添付すること。)

(1) 広報紙印刷費・送料

- 政務活動以外(後援会活動など)に係る部分が含まれる場合・・・面積按分
政務活動のみの場合・・・10/10

賃貸借契約書

賃貸人 社会医療法人 仁厚会 医療福祉センター倉吉病院 院長 田中 潔（以下「甲」という。）と賃借人 藤井 一博（以下「乙」という。）は、甲の所有する物品を乙が使用するにあたり、次の条項を契約締結する。

（目的）

第1条 この契約は、甲が所有する物品を乙が使用することを目的とする。

（物件の表示）

第2条 この契約に定める物件は下記のとおりとする。

①机、ロッカー、ソファ

②その他の物品（ただし、病院長又は事務部長が許可した範囲内に限る）

（契約期間）

第3条 本賃貸借期間は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までとする。

但し、契約満了1ヶ月前までに甲・乙いずれかより異議の申し出がなき場合はさらに1ヶ年自動的に同一条件で1年間継続する。

（賃貸借料金）

第4条 乙が甲に支払う賃貸借料金は、年間3,600円とする。

（賃借人による水道光熱費等の負担）

第5条 乙は第2条に規定する物件の使用に伴い、水道光熱費等として年額32,400円を甲に支払うこととする。

（支払の条件）

第6条 甲は上半期分を9月末までに、下半期分を3月末までに乙に請求する。乙は甲から正当な請求書を受領した日から30日以内に、甲に支払うものとする。

（契約の解除）

第7条 乙が、3ヶ月以上支払を怠ったときは、本契約を解約することができる。

（契約外事項）

第8条 この契約に定めなき事項で、尚、必要な事項が生じた場合は、甲・乙協議してその都度定める。

上記契約を証するため、本書2通を作成し、各自記名捺印のうえ各々1通を保持する。

令和2年4月1日

〔甲〕

鳥取県倉吉市山根43番地
社会医療法人 仁厚会
医療福祉センター倉吉病院
院長 田中 潔



〔乙〕

鳥取県東伯郡湯梨浜町小鹿谷277
藤 井 一 博





雇 用 契 約 書

鳥取県議会議員藤井一博（以下「甲」という。）と、福光恵利子（以下「乙」という。）は、次の通り、雇用契約を締結する。

第1条 契約期間は、令和2年4月1日～令和3年3月31日とする。ただし、双方異議申し立てのない場合には、自動的に同条件で契約を1年更新する。

第2条 就業の場所は、社会医療法人 仁厚会 法人事務部 秘書室（医療福祉センター倉吉病院）とする。

第3条 勤務時間は、週5時間程度とする。

第4条 従事すべき業務内容は、以下の通りとする。

- (1) 政務活動に係る文書の受発信、整理、保管に関する事項
- (2) 政務活動に係る金銭の出納に関する事項
- (3) 政務活動に係る決算の出納に係る事項
- (4) その他政務活動に係る補助事務に関する事項

第5条 甲は乙に、給与として [redacted] 円を毎年3月31日までに支払うものとする。
(1) 月 [redacted] 円を支払うものとする。

第6条 本契約に定めのない事項、または本契約の条項の解釈について疑義が生じたときは、甲乙誠意をもって協議して決定するものとする。

以上、本契約締結の証として、本書2通を作成し、甲乙各1通を保有する。

令和2年4月1日

甲 (住所) 鳥取県東伯郡湯梨浜町小鹿谷 277
(氏名) 藤 井 一 博 [redacted]

乙 (住所) [redacted]
(氏名) 福 光 恵 利 子 [redacted]

405

ENEOS

納品書(領収書)

2020年04月08日 11:35

売上

██████████ 様

〒██████████

提携カード

車両番号

実車番

ENEOS/イオガソ
59.70L

P-05

143円

¥8,537

合計

¥8,537

(消費税10%対象

¥8,537

内消費税等

¥776)

クレジット支払

有効期限: XX/XX NC ICS

支払方法: 一括払い

承認番号: 0792900

カード番号: XXXXXXXXXXXX

ポイント: 基本P

特別P

今回計

利用ポイント

利用可能ポイント

本日付与されたポイントは2~3日
目以降に反映されます。有効期限切
等の理由で、Tカードにポイントが
加算されないことがあります。
詳細はwww.tsite.jpにてご確認下さ
い。

山田石油有限会社 北条SS

鳥取県 東伯郡 北条町

北尾 88-2

TEL: 0858-36-2100

SS-820022

レシートNo 3784-02 データNo 2401-2403

外通番17-49635

009山田 英明

2020/04/08

5割 按分

4,268円

406

HISAGO (FSC2007) FSCのミックス森林認証紙

領 収 書

藤井一博

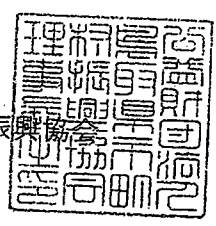
様
理事長
深澤義彦

領収金額	¥900円
------	-------

但し平成30年度鳥取県市町村要覧代金として
上記のとおり領収いたしました。

令和二年4月9日

鳥取県鳥取市幸町71番地
公益財団法人鳥取県市町村振興協会
理事長 深澤義彦



No. 31

1冊分 300円

401~403

ASA 領収証

2020年04月分

No. 10- 25-2447-88

山根 4 3
倉吉病院受付
藤井 一博 様

401

銘 柄	部 数	金 額	本体価格	消費税	2020年4月23日
朝日新聞*	1	3,093	2,864	229	*は軽減税率対象 お支払いは便利な 自動口座振替があ ります。 毎度ご購入有難うございます。 左記の通り領収致しました。
日本経済新聞*	1	4,000	3,704	296	
アサヒウィークリー	1	1,016	924	92	
合 計		¥8,109	7,492	617	



有限会社 KSネットワーク
〒682-0802
鳥取県倉吉市東巖城町36-4
TEL: 0858-23-3931



FAX: 0858-23-3935

領収証

2020年04月分

No. 1- 35-0061-03

倉吉市山根

藤井 一博 様

402

銘 柄	部 数	金 額	お知らせ	領収日
日本海新聞 ※	1	2,260	8%対象	2020年4月27日
合 計		¥ 2,260	※は軽減税率対象品目	

毎度ご購入有難うございます。
左記の通り領収致しました。

日本海新聞倉吉北専売所

〒682-0018
倉吉市福庭町1丁目288 (株)エパークリーン内
TEL 26-6564 TEL 26-1375



***2020年 4月分 領収証 発証No. 00003453-202004-1 ***

藤井 一博 様

403

銘 柄	部 数	金 額
山陰中央新報※	1	3,300

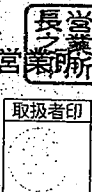
合計金額
¥3,300
(8%対象 3,300円)
(消費税込み)

※は軽減税率対象

5月5日頃 蛙始鳴
(かわずはじめてなく)

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
2020年 4月27日 領収

(株)中央新報サービス
中央新報サービス倉吉営業所
倉吉市伊木282-2
0858(26)5269



新聞購読料 領収証

藤井 一博 様

ご購入ありがとうございます。

下記金額を正に領収いたしました。

2020年4月分

領収日 2020年4月30日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象 0)

(8%対象 1,887)

販売店 武田 政夫

住所 倉吉市山根675-4

TEL 0858-26-6110 FAX 0858-26-5741

お申込No. 31008-41247(357)



407
505

EneJet

系内品書(領収書)

株式会社 トリバイ
倉吉給油所
鳥取県倉吉市清谷1-268
TEL:0858-27-5300
2020/04/26(日)11:36

XXXXXXXXXXXX 藤井一博 IC
売上 20000 様
ハイオク
001170
57.48L @134.0 L-2N-5 ¥7702

小計 ¥7,702
(10%対象 ¥7,702
内消費税 ¥700)
合言十 ¥7,702
承認No. 0533173
支払方法 一括

事前OK
端末処理通番 18459

カード番号:XXXXXXXXXXXX
種別:基本P
特別P
今回計
利用Tポイント
利用可能Tポイント
本日付与されたポイントは2~3日
目以降に反映されます。有効期限切
等の理由で、Tカードにポイントが
加算されないことがあります。
詳細はwww.tsite.jpに
てご確認下さい。

※本書保管上のおお願い!!
財布・手帳等にはさんで保管頂く
場合は、印刷面を内側に折り保管
をお願い致します。

No.5657 担当:0001 倉吉SS
POS番号01
2020/04/26

5割増分

3,851円

【様式】

407
510

政務活動業務 勤務実績表・領収書

藤井一博議員事務所

4月分				氏 名 福光 恵利子			
日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数	日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数
1	水	3.0	3.0	17	金	1.5	1.5
2	木			18	土		
3	金	4.0	4.0	19	日		
4	土			20	月		
5	日			21	火		
6	月			22	水	2.0	2.0
7	火	5.0	5.0	23	木		
8	水			24	金	1.0	1.0
9	木			25	土		
10	金	4.0	4.0	26	日		
11	土			27	月		
12	日			28	火		
13	月			29	水	昭和の日	
14	火	3.0	3.0	30	木		
15	水			31			
16	木			合計	(A)	23.5	(B) 23.5

手当(通勤、期末等) [REDACTED] 円

上記のとおり勤務したことを証明します。 議員名 藤井 一博 [REDACTED]

金 [REDACTED] 円(C)	左記金額を領収いたしました。 令和 年 月 日 氏名 福光 恵利子 [REDACTED]
---	--

[政務活動費充当計算]

総支給額(C)[[REDACTED] 円] × (B) / (A) = [REDACTED] 円

408
511

領 収 証

D No 009463

令和二年 5月 11日

藤井 一博 様

金額	¥	7854
----	---	------

上記の金額正に領収いたしました

但し

金額内訳		
種類	期日	金額
現金		
手形		
小切手		
相殺		
合計		7854
勘定科目	現掛	



スイコー株式会社

代表取締役社長 増田 純



倉吉市山根645番地2
TEL(0858)27-1611
倉吉市伊木220番地
TEL(0858)47-4520
鳥取駅南教室 鳥取市天神町47番号1
TEL(0857)30-4456



9割控分

7,068円

請 求 書 2020年 4月 3日 伝票No. 46370-1

藤井 一博

様

発行
署名
原田

品名	規格	数量	単価	金額	備考
1	コヨ チューブ グラブル 7-RT650B	10	714.00	7,140	10.0%
2					
3					
4					
5					
6					
7					

小計	7,140	
消費税金額	714	
合計金額	7,854	

※任意課税対象です。
 税率 10.0
 課税対象額 ¥7,140
 消費税等 ¥714

代表取締役社長 増田 純吾
 本社 倉吉市山根645番地2 TEL(0858)27-1611(F)
 山陰合同銀行倉吉支店 普通No. 2121348
 銀行振込口座 倉吉信用金庫本店 当座No. 0000018



スイコー株式会社



9割掛分 7,068円
 1割掛分 786円

振込金受取書(兼手数料受取書)

現金用

2007年 5月 11日

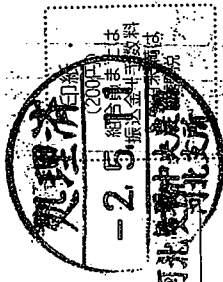
513
###9

514
###0

振込先 鳥取	店(所) 本店	金額 十萬 千 円 72623
振込種別 現金類	未決済小切手 枚	
1: 普通 2: 当座 4: 貯蓄 9: その他	6006270	
お受取人 おなまえ 鳥取中央農協	〒 719-0277	
ご依頼人 おなまえ 藤井 一博	〒 681-0858	
	鳥取県 湯梨浜町 小鹿谷 27	
手数料徴収区分 ① 印納 ② 後納 ③ 不要	手数料 930	

○お振込金額のうち決済未確認の小切手は、上記のとおりですが、万一不渡りとなったときは、この振込を取り消し、小切手は、権利保全の手続をしないで当店において返却します。

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等や心をでない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- この振込金受取書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。



取扱店

鳥取中央農協同組合河北支店

JAバンクをご利用いただきありがとうございます。

513 514
409 ~ 410

請 求 書

No. 009938

藤井 一十男

鳥取中央農業協同組合 (鳥取中央)

代表理事組合長 栗原 健一 様
〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 TEL (0858) 23-3000

2 年 5 月 / 日

下記の通り請求致します

部署名 広報課 担当者 田

TEL 0858-23-3012

月日	品名	数量	単価	金額
	日本農業新聞	1	2623	2623
	(4月分)			
	振込先			
	鳥取県信連 本所			
	当座 6006270			
	鳥取中央農業協同組合			
	消費税			(1702)
合計金額				¥ 2,623-

EneJet

系内品書(領収書)

株式会社 下リパイ
 倉吉給油所
 鳥取県倉吉市清谷1-268
 TEL:0858-27-5300
 2020/05/19(火)10:07

XXXXXXXXXXXX 20000 IC
 売上 様
 ハイオク
 001170
 52.76L @132.0 L-3N-8 ¥6964

小計 ¥6,964
 (10%対象
 内消費税 ¥6,964
 ¥633)
 合計 ¥6,964
 承認No. 0008494
 支払方法 一括
 事前OK
 端末処理番号 15740

カード番号:XXXXXXXXXXXX
 Tポイント:基本P
 特別P
 今回計 P
 利用Tポイント P
 利用可能Tポイント P
 本日付与されたポイントは2~3日
 目以降に反映されます。有効期限切
 等の理由で、Tカードにポイントが
 加算されないことがあります。
 詳細はwww.tsite.jpに
 てご確認下さい。

※本書保管上のお願い!!
 財布・手帳等にはさんで保管頂く
 場合は、印刷面を内側に折り保管
 をお願い致します。

No.3140 担当:0001 倉吉SS
 POS番号01
 2020/05/19

5割増分

3,482円

領収証

D No.009480

令和二年 5月 20日

藤井一博様

金額	¥	28,170
----	---	--------

上記の金額正に領収いたしました

但し

金額内訳	
種類	金額
現金	
手形	
小切手	
相殺	
合計	28,170
勘定科目	現金



倉吉市山根645番地2
 TEL(0858)27-1611
 倉吉市伊木220番地
 TEL(0858)47-4520
 鳥取市天神町47番号1
 TEL(0857)30-4456

代表取締役 増田純
 鳥取県鳥取市

9割掛分 28,170円

請 求 書 2020年 5月 12日 伝票No. 47978 - 1

藤井 一博 様

発行 著 原田

品 名	規 格	数 量	単 価	金 額	備 考
1	エゾ テーゾーカー 白 T-SM100NW	1	1,168.00	1,168.00	10.0%
2	カール 2穴バッチ SD-W50-B グレー	1	1,678.00	1,678.00	10.0%
3					
4					
5					
6					
7					

小 計	2,846	3,130
消費税金額	284	
合計金額	3,130	

税率 10.0 課税対象額 ¥2,846 消費税等 ¥284

本 社 倉吉市山根645番地2 TEL(0858)27-1611(代)

代表取締役社長 増田 純 吾



SAIKOU株式会社



山陰合同銀行倉吉支店 普通No. 2121348

倉吉信用金庫本店 当座No. 0000018

銀行振込口座

送料 2,817円
送料 313円

領収証

D No 009481

令和2年5月20日

藤井一博様

金額内訳	
種類	金額
現金	
手形	
小切手	
相殺	
合計	37,240
勘定科目	現(掛)

金額

¥ 37,240

上記の金額正に領収いたしました

但し



株式会社 スイコー株式会社
 代表取締役社長 増田 純吉
 倉吉市山形645番地2
 TEL(0858)27-1611
 倉吉市伊木220番地
 TEL(0858)47-4520
 鳥取市天神町47番号1
 TEL(0857)30-4456



9割物 28,116円

請求書 2020年 5月 18日 伝票No. 48200-1

藤井 一博

様

発行
署名
原田

品名	規格	数量	単価	金額	備考
1	コヨ クリヤーゾク替紙 10枚入 ラ-680N	20	336.00	6720	10.0%
2	コヨ チューブゾク替紙 7-R1650B	10	714.00	7140	10.0%
3	コヨ チューブゾク替紙 7-R1630B	10	637.00	6370	10.0%
4	コヨ カラー仕切りカード シキ-110N	10	817.00	8170	10.0%
5					
6					
7					

小計	28400		
消費税金額	2840		
合計金額	31240		

※江蘇威視対象です。

税率 10.0 課税対象額 ¥28,400 消費税等 ¥2,840



三洋電機株式会社



代表取締役社長 増田純吾

本社 倉吉市山根645番地2 TEL(0858)27-1611(代)
 山陰合同銀行倉吉支店 普通№. 2121348
 倉吉信用金庫本店 当座№. 0000018

合計 28,116円

合計 3,124円

501~503

ASA 領収証

2020年05月分

No. 10- 25-2447-88

山根 4 3
倉吉病院受付
藤井 一博 様

銘柄	部	金額	本体価格	消費税	20年5月22日
朝日新聞*	1	3,093	2,864	229	*は軽減税率対象 お支払いは便利な 自動口座振替があ ります。 毎度ご購入有難うございます。 左記の通り領収致しました。
日本経済新聞*	1	4,000	3,704	296	
アサヒウィークリー	1	1,016	924	92	
合計		¥8,109	7,492	617	

501



有限会社 KSネットワーク
〒682-0802
鳥取県倉吉市東巖城町36-4
TEL: 0858-23-3931



FAX: 0858-23-3935

領収証

2020年05月分

No. 1- 35-0061-03

倉吉市山根

藤井 一博 様

銘柄	部	金額	お知らせ	領収日
日本海新聞 ※	1	2,260	8%対象	20年5月27日
合計		¥ 2,260	※は軽減税率対象品目 毎度ご購入有難うございます。 左記の通り領収致しました。	

502

日本海新聞倉吉北専売所



〒682-0018
倉吉市福庭町1丁目288 (株エパークリーン内)
TEL 26-6564 TEL 26-1375



2020年5月分 領収証 発証No. 00003453-202005-1

藤井 一博 様

銘柄	部	金額
山陰中央新報※	1	3,300

合計金額
¥3,300
(8%対象 3,300円)
(消費税込み)

503

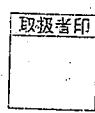
※は軽減税率対象

6月5日頃 端端生
(かまきりしょうず)

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

令20年5月27日 領収

(株)中央新報サービス 長堂之業
中央新報サービス倉吉営業所
倉吉市伊木282-2
0858 (26) 5269



新聞購読料 領収証

藤井 一博 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

令 2年

2020年 5月分

領収日 5月27日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 武田 政夫
 住所 倉吉市山根675-4
 TEL 0858-26-6110 FAX 0858-26-5741

お申込No. 31008-41247(357)



507

ENEOS

納品書(領収書)

2020年05月31日 18:10

売上
 現金フリー **孫博** 様 M
 6-820106-00018-001
 現金フリー
 車両番号 実車番
 0018-00
 ENEOS 子オク P-11

56.94L *
 131円 ¥7,459
合計 ¥7,459
 (消費税10%対象 ¥7,459)
 内消費税等 ¥678
 お預り ¥10,000
 お釣り ¥2,541

カード番号XXXXXXXXXXXX
 種別: 基本 P
 特別 P
 特別P(SS) P
 今回計 P

利用ポイント
 利用可能ポイント P
 本日付与されたポイントは2~3日
 目以降に反映されます。有効期限切
 等の理由で、Tカードにポイントが
 加算されないことがあります。
 詳細はwww.tsite.jpにてご確認下さ
 い。

現金で支払った場合は領収書は発行して頂けません。

堀田石油 株式会社 日吉津北SS
 鳥取県 西伯郡 日吉津村
 大字日吉津2048-1
 TEL:0859-37-0777 SS-820106
 社内No 6921-04
 001セルマ 2020/05/31

5割増分

3,729円

○ ○ ○ ○ ○ 表面からの続きです		
内 訳	内 訳 金 額 (円)	税区分
の次 お 知 ら せ 金 座 振 替 (Notice for your next payment)	請求先番号 請求額 振替日 金融機関名 支店名 口座種目・番号	2020年 4月分 4,837円 2020年 5月26日(火) *****
の前 お 知 ら せ 金 座 振 替 (Notice for your previous payment)	利用月 請求額 (内消費税等) 振替日 振替結果は通帳の記載等でご確認下さいませようお願いします。	2020年 3月分 4,837円 43.9円 2020年 4月27日

5
分割控分

4,353円
2,418

ご利用料金内訳明細書 お客さまのご請求締日は毎月末日になります。

電話番号 (お客さま番号等)

お客さまご契約数 1件 発行日 2020年 5月 11日

料 金 内 訳 内 訳 金額 (円) 積区分

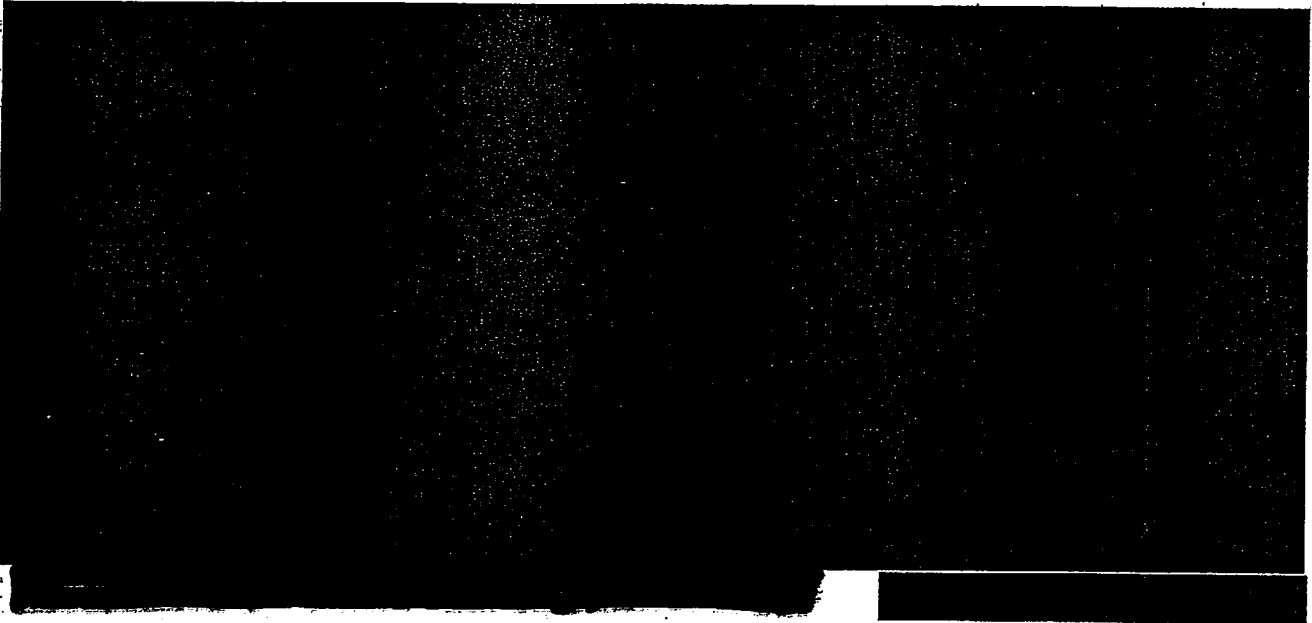
手数料	請求書発行手数料	金額 (円)	積区分
* * 小計		200	1.0%
* * 基本料	ご契約期間 4年 1.0ヶ月 * * スマホプランJL (タイプ1) [4月 1日 ~ 4月 30日] 割付 タブレット割付 (通話回数 0回)	5,980	1.0%
月額料	ソフトバンクWi-Fiスポット 無料 ソフトバンクWi-Fiスポット無料特典 (4,672円 × 1.0%) その他 ユニバーサルサービス料	-1,784	1.0%
		467	1.0%
		-467	1.0%
		2	1.0%
	合計	4,398	
	(内課税対象額 1.0%)	4,398	
	(内課税対象額 計)	4,398	
	消費税等 1.0%	439	
	消費税等 計	439	
	ご請求金額	4,837	
	(税込金額 計 1.0%)	4,837	

※本明細書は、お客さまの請求内容に基づき、当社が算出した金額を記載しております。請求内容が不明な場合は、当社までお問い合わせください。また、請求内容が不明な場合は、当社までお問い合わせください。裏面も必ずご確認ください。



普通預金

印 刷 簿 お支払い金額 お取り立て 差引残高 振込元



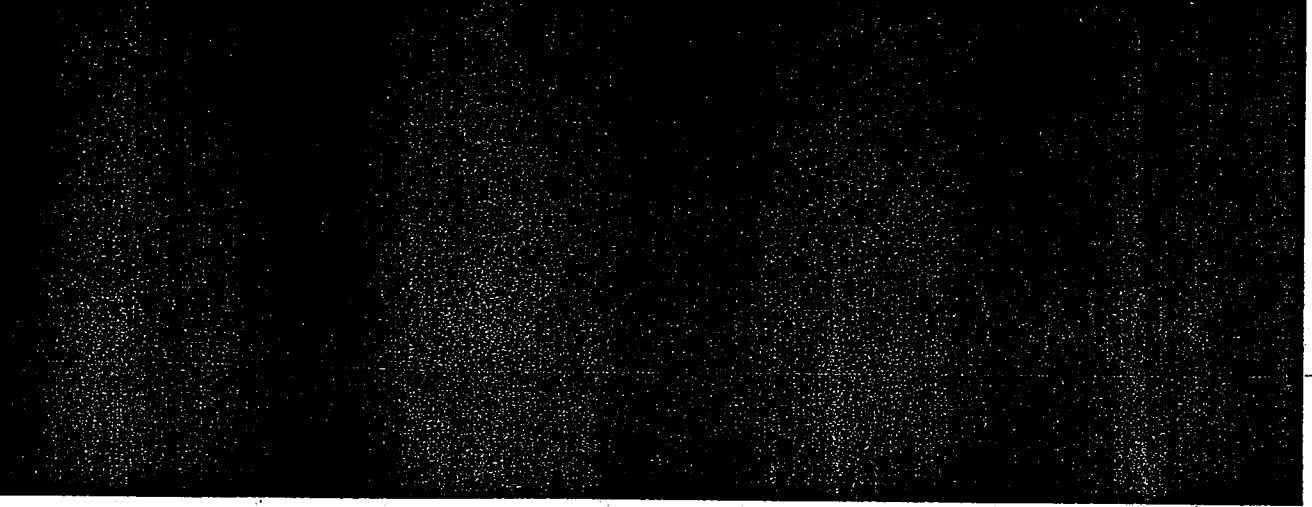
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12



13
14
15
16
17
18
19
20
21
22



23 02-05-26 200 *4,837 S Bモバイル



24

【様式】

6/1
5/10

政務活動業務 勤務実績表・領収書

藤井一博議員事務所

5月分				氏 名 福光 恵利子			
日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数	日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数
1	金	2.0	2.0	17	日		
2	土			18	月		
3	日	憲法記念日		19	火	3.0	3.0
4	月	みどりの日		20	水		
5	火	こどもの日		21	木		
6	水	振替休日		22	金	2.5	2.5
7	木	2.0	2.0	23	土		
8	金			24	日		
9	土			25	月		
10	日			26	火	1.5	1.5
11	月			27	水		
12	火	1.5	1.5	28	木	3.0	3.0
13	水			29	金	1.5	1.5
14	木			30	土		
15	金	2.0	2.0	31	日		
16	土			合計		(A) 19	(B) 19

手当(通勤、期末等) [] 円	
上記のとおり勤務したことを証明します。 議員名 藤井 一博 []	
金 [] 円(C)	左記金額を領収いたしました。 令和 年 月 日 氏名 福光 恵利子 []

[政務活動費充当計算]

総支給額(C)[[] 円] × (B) / (A) = [] 円

612
511

領 収 証

D No 009816

令和2年 6月 11日

藤井一博様

金額	¥	29700
----	---	-------

上記の金額正に領収いたしました

但し

金額内訳		
種類	期日	金額
現金	.	
手形	.	
小切手	.	
相殺	.	
合計	.	29700
勘定科目	現掛	



サイコー株式会社

代表取締役社長 増田 純



鳥取駅南教室

倉吉市山根645番地2

TEL(0858)27-1611

倉吉市伊木220番地

TEL(0858)47-4520

鳥取市天神町47番号1

TEL(0857)30-4456



9割掛分 26,730円

請 求 書 2020年 5月 29日 伝票No. 48853-1

発行 原田

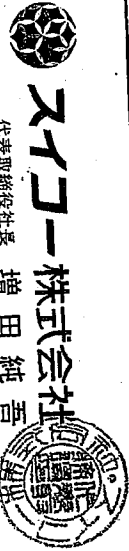
藤井 一博

様

品 名	規 格	数 量	単 価	金 額		備 考
キリン A4E/複合機 Satera MF236ns		1	27,000.00	27,000.00	2,700.00	10.0%

小	計	27,000.00	2,700.00			
消費税金額		2,700.00				
合計金額		29,700.00				

※印税減税対象です
 課税対象額 ¥27,000
 消費税率 10.0
 消費税等 ¥2,700



アイクー株式会社
 代表取締役社長 増田 純吾

本 社 倉吉市山根645番地 2 TEL(0858)27-1611(F)
 山陰合同銀行倉吉支店 普通No. 2121348
 倉吉信用金庫本店 当座No. 0000018
 銀行振込口座

田 26,730円
 田 2,970円

613 ~ 614
513 ~ 514

振込金受取書(兼手数料受取書)

現金用

2011年6月11日

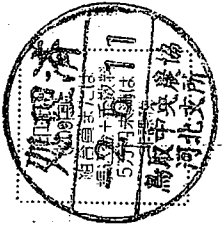
613
614

振込先 お受取人	鳥取	本店(所)	金額	十萬	千	円
お受取人	鳥取中央農協	様	現金類		72623	
ご依頼人	藤井 一博	様	差込済小切手			
	満架浜町鹿谷211	様	貯金振替			
			記帳日: 振込日			
			手数料徴取区分			
			①: 納 ②: 後納 ③: 不要			
			手数料(納込)			330

614
614

お振込金額のうち決済済未確認の小切手は、上記のとおりですが、万一不戻りとなつたときは、この振込を取り消し、小切手は、権利発生の手續をしないで当座において返却します。

お振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はかな文字により送信します。
 の振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
 の通信機関、口座の障害等による振込の滞り等により振込が遅延することがありますのでご了承ください。
 のこの振込金受取書(兼手数料受取書)は、振込がでない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
 の振込がでない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。



鳥取中央農協同組河北支所

取扱店

JABANK

いつもJABANKをご利用いただきありがとうございます。

請 求 書

No. 010652

藤井 一博 様

鳥取中央農業協同組合 (鳥取中央)

代表理事組合長 栗原 隆三

〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 TEL (0858) 23-3000

2 年 6 月 2 日

下記の通り請求致します

部課署名

広 報 課

担当者



TEL 0858-23-3012

合計金額 ￥ 2,623-

月 日	品 名	数 量	単 価	金 額			
	日本農業新聞 (5月分)	1	2,623	4	2	6	23
	振込先 鳥取県信連 本所 当座 6006270 鳥取中央農業協同組合						
	消 費 税						(税込)

6/5
5/5

領 収 証

D. No 009817

令和2年 6月 11日

藤井一博 様

金額	¥	12,870
----	---	--------

上記の金額正に領収いたしました

但し

金額内訳		
種類	期日	金額
現金	.	
手形	.	
小切手	.	
相殺	.	
合計	.	12,870
勘定科目	現掛	



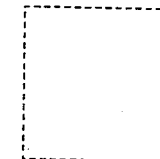
サイコー株式会社

代表取締役社長 増田 純



鳥取駅南教室

倉吉市山根645番地2
TEL(0858)27-1611
倉吉市伊木220番地
TEL(0858)47-4520
鳥取市天神町47番号1
TEL(0857)30-4456



増田純 11,583円

EneJet

領収書

株式会社 トリベイ
 倉吉給油所
 鳥取県倉吉市清谷1-268
 TEL:0858-27-5300
 2020/06/13(土)06:56
現金フリー 御井博様
 1-80024-00010 20000 0000
 売上 現金引手
 ハイオク
 001170 ¥7143
 54.11L @132.0 L-5 N-14

小計 ¥7,143
 (10%対象 ¥7,143
 内消費税 ¥649)
合計 ¥7,143
 お預かり ¥10000 お釣 ¥2857
 上記にて領収書とさせていただきます
 No.4429 担当:0001 倉吉SS
 POS番号01
 2020/06/13 釣銭伝票No.3168

おつり引換券

2020/06/13(土)06:56
釣銭金額 ¥2,857
 2020/06/13 釣銭番号 3168
 2803168028576



5割花分

3,571円

601~603

601

ASA 領収証

2020年06月分

No. 10- 25-2447-88

山根 4 3
倉吉病院受付
藤井 一博 様

銘 柄	部	金 額	本体価格	消費税	2020年 6月26日
朝日新聞*	1	3,093	2,864	229	*は軽減税率対象 お支払いは便利な 自動口座振替があ ります。 毎度ご購入有難うございます。 左記の通り領収致しました。
日本経済新聞*	1	4,000	3,704	296	
アサヒウィークリー	1	1,016	924	92	
合 計		¥8,109	7,492	617	



有限会社 KSネットワーク
〒682-0802
鳥取県倉吉市東巖城町36-4
TEL: 0858-23-3931



FAX: 0858-23-3935

602

領収証

2020年06月分

No. 1- 35-0061-03

倉吉市山根

藤井 一博 様

銘 柄	部	金 額	お知らせ	領収日
日本海新聞 ※	1	2,260	8%対象	2020年 6月29日
合 計		¥ 2,260	*は軽減税率対象品目 毎度ご購入有難うございます。 左記の通り領収致しました。	



日本海新聞倉吉北専売所

〒682-0018
倉吉市福庭町1丁目288 (株)エパークリーン内
TEL 26-6564 TEL 26-1375



603

2020年 6 月分 領収証 発証No. 00003453-202006-1

藤井 一博 様

銘 柄	部数	金 額	合計金額
山陰中央新報※	1	3,300	¥3,300 (8%対象 3,300円)

※ は軽減税率対象
(消費税込み)

7月7日頃 温風至
(あつかぜいたる)

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
2020年 6月29日 領収

(株)中央新報サービス
中央新報サービス倉吉営業所
倉吉市伊木282-2
0858(26)5269

長営業所
取扱者印

新聞購読料 領収証

藤井 一博 様

ご購入ありがとうございます。
 下記金額を正に領収いたしました。

領収日 6月29日

2020年6月分 領収金額 ￥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象 0)
 (8%対象 1,887)

販売店 武田 政夫
 住所 倉吉市山根675-4
 TEL 0858-26-6110 FAX 0858-26-5741

お申込No. 31008-41247(357)



○ ○ ○ ○ ○ 表面からの続きです

内 訳	内 訳 金 額 (円)	税区分
2020年 5月分		
次の お お 知 ら せ (Notice for next payment)	請求先番号 請求額 振替日 金融機関名 支店名 口座種別・番号	[Redacted] 4,837円 2020年 6月26日(金) [Redacted] *****
前 お お 知 ら せ (Notice for previous payment)	利用月 請求額 (内消費税等) 振替日 振替結果は通帳の記載等でご確認下さいますようお願い致します。	2020年 4月分 4,837円 439円) 2020年 5月26日

5
 5/26日 振替 4,837円
 2,418

ご利用料金内訳明細書 お客さまのご請求締日は毎月末日になります。

電話番号 (お客さま番号等)	料金	内訳	1件 発行日 2020年 6月 11日	内訳金額 (円)	税区分
[Redacted]	手数料 請求書発行手数料			200	1.0%
	* 契約期間	4年 11ヶ月 *		200	
	基本料	スマートフォン (タブレット) (5月31日)		5,980	1.0%
	割引	タブレット割引 (通話回数 0回)		-1,784	1.0%
	月額料	スマートフォンサービス		467	1.0%
	無料	スマートフォンサービス特典 (450円 × 1.0%)		-467	1.0%
	その他	ユニバーサルサービス料		2	1.0%
	合計			4,398	
		(内訳税別金額 1.0%)		4,398	
		(内訳税別金額 計)		4,398	
	消費税等 1.0%		439		
	消費税等 計		439		
	ご請求金額		4,837		
	(税込金額 計 1.0%)		4,837		

※ユニバーサルサービス料は、お客さまが日本全国においてユニバーサルサービス(加入費、公衆電話、緊急通報)の機能を確保するお客さまご負担のサービス料としてご請求させていただきます。また、お客さまがご請求するお客さまご負担のサービス料は、お客さまの各月ご請求内容に基づき My Ymobile の月内内容欄および履歴欄に表示されます。お客さまご負担のサービス料は、お客さまの各月ご請求内容に基づき My Ymobile の月内内容欄および履歴欄に表示されます。

裏面も必ずご確認ください

普通預金

2



旧付 振込 お支払い金額 お預り金額 差引残高 取引店

1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					

18 02-06-26 200 *4,837S Bモバイル

19					
20					
21					
22					
23					
24					



【様式】

706
609

政務活動業務 勤務実績表・領収書

藤井一博議員事務所

6月分		氏 名		福光 恵利子			
日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数	日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数
1	月	2.0	2.0	17	水		
2	火			18	木	2.5	2.5
3	水	2.0	2.0	19	金		
4	木			20	土		
5	金	3.0	3.0	21	日		
6	土			22	月	1.0	1.0
7	日			23	火		
8	月	1.5	1.5	24	水	2.0	2.0
9	火			25	木		
10	水	2.0	2.0	26	金	2.0	2.0
11	木			27	土		
12	金	2.0	2.0	28	日		
13	土			29	月		
14	日			30	火		
15	月	1.5	1.5	31			
16	火			合計	(A)	21.5	(B) 21.5

手当(通勤、期末等) [] 円	
上記のとおり勤務したことを証明します。 議員名 藤井 一博 []	
金 [] 円(C)	左記金額を領収いたしました。 令和〇年 7月9日 氏名 福光 恵利子 []

[政務活動費充当計算]

総支給額(C)[[] 円] × (B) / (A) = [] 円

#12
709 710

振替用

貯金払戻請求書・貯金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書) 2012年7月9日

振込先 お受取人	鳥取県 本 店(所)	金額	千 百 元	7 2 1 6 2 3
-------------	------------	----	-------	-------------

#12
709

振込先 お受取人	鳥取県 本 店(所)	金額	千 百 元	7 2 1 6 2 3
お受取人	鳥取中央農協	振込先 お受取人	鳥取中央農協	手数料 1330
お依頼人	藤井 一博	振込先 お受取人	鳥取中央農協	手数料 1330
お依頼人	湯梨浜町小鹿谷	振込先 お受取人	鳥取中央農協	手数料 1330

記録日・指定日

手数料 振込区分 手数料(税込) #1330

#12
710

- 振込先金融機関へは、お受取人名の振込種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- ご指定の口座から貯金を払い戻して振り込む場合は、その払戻しができないときは振込はできませんのでご注意ください。
- この振込受付書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。



取扱店

鳥取中央農業協同組合河北支所

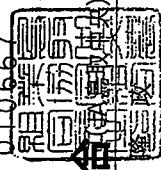
JABANK

振替用 ZJS-KW011 2.3.2012 11:20:00

いつもJABANKをご利用いただきありがとうございます。

請 求 書

No. 010667



藤井 一博 様

鳥取中央農業協同組合

代表理事組合長 栗原 隆
〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 TEL (0858) 23-3000

2 年 7 月 / 日

部署署名 広報課 担当者

下記の通り請求致します

TEL 0858-23-3012

合計金額 ￥ 2,623-

月 日	品 名	数 量	単 価	金 額
	日本農業新聞	1	2623	2623
	(6月分)			
	振込先			
	鳥取県信連 本所			
	当座 6006270			
	鳥取中央農業協同組合			
	消 費 税			(税込)

EneJet

領収書

株式会社 トリペイ
 倉吉給油所
 鳥取県倉吉市清谷1-268
 TEL:0858-27-5300
 2020/07/15(水)15:22
 現金フリー 藤井 博 様
 1-80024-00010 20000 0000
 売上 現金引 手
 ハイオク
 001170 ¥7107
 53.84L @132.0 L-5 N-14

小計 ¥7,107
 (10%対象 ¥7,107)
 内消費税 ¥646
合計 ¥7,107

お預かり ¥10000 お釣 ¥2893

上記にて領収書とさせていただきます
 ☆☆☆スピードバスのお客様へ☆☆☆
 エネキーへの交換が必要です
 クレジットカードを持って
 ☆☆お気軽にスタッフまで☆☆
 No.1755 担当.0901 倉吉SS
 POS番号01
 2020/07/15 釣銭伝票No.6366

と割増分
 3,553円

701~703

701

ASA 領収証

2020年07月分

山根 43
倉吉病院受付

No. 10- 25-2447-88

藤井 一博 様

銘柄	部	金額	本体価格	消費税	2年7月22日
朝日新聞*	1	3,093	2,864	229	*は軽減税率対象 お支払いは便利な 自動口座振替があ ります。 毎度ご購入有難うございます。 左記の通り領収致しました。
日本経済新聞*	1	4,000	3,704	296	
アサヒウィークリー	1	1,016	924	92	
合計		¥8,109	7,492	617	

ASA

有限会社 KSネットワーク

〒682-0802

鳥取県倉吉市東巖城町36-4

TEL: 0858-23-3931

FAX: 0858-23-3935



領収証

2020年07月分

倉吉市山根

No. 1- 35-0061-03

藤井 一博 様

銘柄	部	金額	お知らせ	領収日
日本海新聞 ※	1	2,260	8%対象 2,260	2年7月28日
合計		¥ 2,260	*は軽減税率対象品目 毎度ご購入有難うございます。 左記の通り領収致しました。	

日本海新聞倉吉北専売所

〒682-0018

倉吉市福庭町1丁目288 (株)エパークリーン内

TEL 26-6564

TEL 26-1375

（株）エパーク

（株）エパーク

*2020年7月分 領収証 発証No 00003453-202007-1 ***

藤井 一博 様

銘柄	部数	金額
山陰中央新報※	1	3,300

合計金額
¥3,300
8%対象 3,300円
(消費税込み)

※は軽減税率対象

8月7日頃 涼風至
(すずかぜいたる)

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

20年7月28日 領収

(株)中央新報サービス

中央新報サービス倉吉営業所

倉吉市伊木282-2

0858(26)5269

長営業所

取扱者印

703

704

新聞購読料 領収証

藤井 一博 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

令和2年

2020年7月分

領収日 7月28日

領収金額 ￥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 武田 政夫
住所 倉吉市山根675-4
TEL 0858-26-6110 FAX 0858-26-5741

お申込No. 31008-41247(357)



ご利用料金内訳明細書 お客さまのご請求締日は毎月末日になります。

電話番号 (お客さま番号等)



お客さまご契約数 1件

発行日 2020年 7月 11日

内訳 内訳金額 (円) 税区分

手数料	請求書発行手数料	内訳金額 (円)	税区分
* * * 小計		200	10%
* * * 基本料	5年 0ヶ月 * * * スマートラジール (タイプ1) [6月 1日 ~ 6月 30日] 割引: タブレット割引 (通話回数: 0回)	5,980	10%
* * * 月額料	ソフトバンクWi-Fiスポット 無料: ソフトバンクWi-Fiスポット特典 (4.67円 × 100%) その他: ユニバーサルサービス料	-1,784	10%
合計		4,196	
(内消費税等)		467	
(内消費税等)		-467	
消費税等		4,398	
消費税等		4,398	
請求金額		4,399	
(税込金額 計 1.0%)		4,837	
(税込金額 計 1.0%)		4,837	

裏面も必ずご確認ください

※本明細書は、お客さまの請求書と併せて発行いたします。請求書とは別紙発行される場合があります。請求書の発行内容については、請求書の発行内容をご確認ください。また、請求書の発行内容については、請求書の発行内容をご確認ください。また、請求書の発行内容については、請求書の発行内容をご確認ください。

普通預金

3

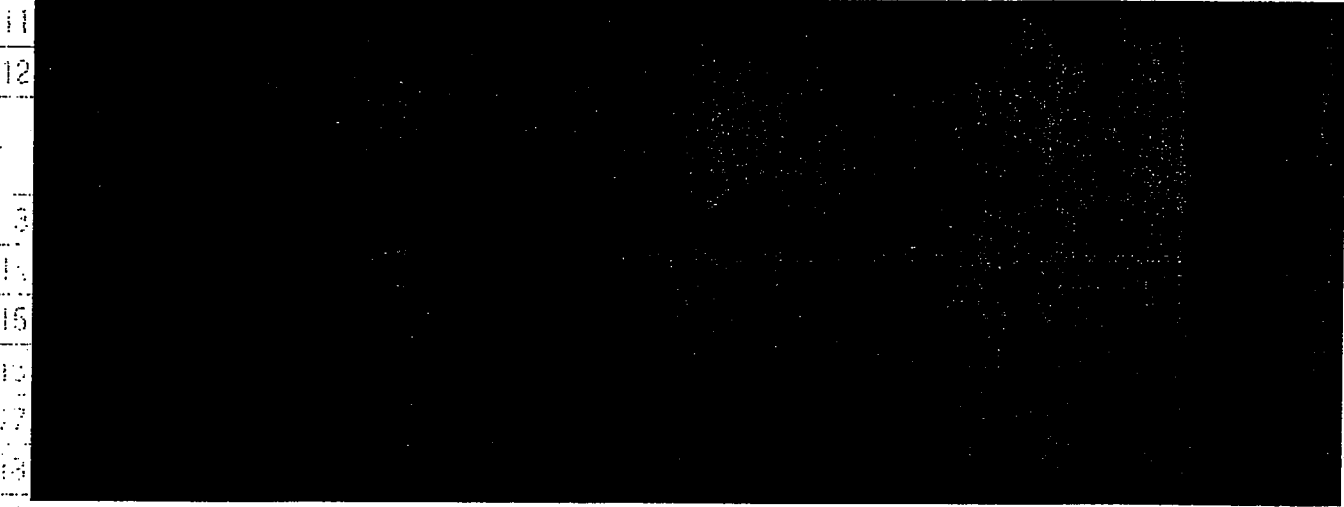


日付	摘要	お支払い金額	お預り金額	残引	残高	取込記
----	----	--------	-------	----	----	-----



1
2
3
4
5
6
7
8
9

10	02-07-27	200	*4,837	S Bモバイル		
----	----------	-----	--------	---------	--	--



11
12
13
14
15
16
17
18
19

●(お支払い)の「夕チ」一日付(伝票)が(印字)の
 減額とお支払い額を扱います

20
21
22
23
24
25
26
27



系内品書 (領収書)

売上
(株) JA中央サービス
セルフ湯梨浜SS
鳥取県東伯郡湯梨浜町長和田530-1
TEL:0858-32-2207 SS:6002504442
2020/08/05(水)17:15

XXXXXXXXXXXX 藤村 様

区分 16 初"OK
No.5130 P-11
ハイオクガソリン
58.38L/リ @143.0 ¥8348

合計 ¥8,348
(内消費税等 ¥759)

承認No.0452491
端末処理通番 15162
支払方法 一括払い
端末識別番号 7734810211118 IC

洗車ブリカ好評販売中(^.^)
ブリカを使えば基本に1-が2割引き☆
お求めの方はスタッフまで♪

係員:湯梨浜SS ｼｰﾄﾞNo.6366 01

5割増分 4,174円

【様式】

814
706

政務活動業務 勤務実績表・領収書

藤井一博議員事務所

7月分				氏 名			
				福光 恵利子			
日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数	日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数
1	水	2.0	2.0	17	金	3.0	3.0
2	木			18	土		
3	金	1.5	1.5	19	日		
4	土			20	月		
5	日			21	火	2	2.0
6	月	3.0	3.0	22	水		
7	火			23	木	海の日	
8	水	2.0	2.0	24	金	スポーツの日	
9	木			25	土		
10	金	1.5	1.5	26	日		
11	土			27	月	2.0	2.0
12	日			28	火		
13	月			29	水		
14	火			30	木		
15	水	2.0	2.0	31	金		
16	木			合計	(A)	19	(B) 19

手当(通勤、期末等) [REDACTED] 円	
上記のとおり勤務したことを証明します。 議員名 藤井 一博 [REDACTED]	
金 [REDACTED] 円(C)	左記金額を領収いたしました。 令和〇年 〇月〇日 氏名 福光 恵利子 [REDACTED]

[政務活動費充当計算]

総支給額(C)[[REDACTED] 円] × (B) / (A) = [REDACTED] 円

振込金受取書(兼手数料受取書)

現金用

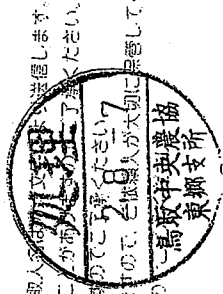
2012年8月7日

振込先 お受取人	鳥取県 鳥取市 1:普通 2:当座 4:貯蓄 9:その他	店(所) 本
お受取人 ご依頼人	鳥取中央農林 フジイ ヤスヒロ 藤井 一博 〒0898) 26-1181 鳥取県佐伯市産谷277	店(所) 店

金額	十萬 千 円
振込額	721623
手数料(納込)	1330

手数料	1: 即時 2: 後納 9: 不要
手数料	1330

お振込金額のうち決済未確認の小切手は、上記のとおりです
か、万一不渡りとなったときは、この振込を取り消し、小切
手は、権利保全の手続きをしないで当店に於いて返却します。



印紙
200円
組合員または
振込金+手数料
5万円未満は
非課税

取扱店

鳥取中央農協 東郷支所

JAIバンク

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

815 ~ 816
708 ~ 709

請 求 書

No. 010681

藤井 一博

様

鳥取中央農業協同組合 (JA鳥取中央)

代表理事組合長 栗原

2 年 8 月 3 日

〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 TEL (0858) 23-3000

下記の通り請求致します

部署署名

広報課

担当者

TEL 0858-23-3012



合計金額 ￥ 2,623-

月 日	品 名	数 量	単 価	金 額
	日本農業新聞 (7月分)	/	2623	7千2623円
	振込先 鳥取県信連 本所 当座 6006270 鳥取中央農業協同組合			
	消 費 税			(税込)

817
710

領 収 証

D No 010407

令和2年 8月 7日

藤井 一博 様

金額	¥	7,392
----	---	-------

上記の金額正に領収いたしました

但し

金額内訳		
種類	期日	金額
現金	.	
手形	.	
小切手	.	
相殺	.	
合計	.	7,392
勘定科目	現掛	



スイコー株式会社

代表取締役社長 増田 純



鳥取県南教室

倉吉市山根645番地2
TEL(0858)27-1611
倉吉市伊木220番地
TEL(0858)47-4520
鳥取市天神町47番号1
TEL(0857)30-4456



9割控分 6,652円

請 求 書 2020年 7月 9日 伝票No. 50716-1

藤井 一博

様

発行者 原田

品名	規格	格	数量	単価	金額	備考
卓上型原稿台	GSA4T	A4縦	1	6,720.00	6,720.00	10.0%

小計	6,720.00				
消費税金額	672.22				
合計金額	7,392.22				

税率	10.0	課税対象額	¥6,720	消費税等	¥672
----	------	-------	--------	------	------

社 倉吉市山根645番地2 TEL(0858)27-1611(代)
 山陰合同銀行倉吉支店 普通No. 2121348
 倉吉信用金庫本店 当座No. 0000018



代表取締役社長 増田 純吾



6,652円 (計算)

領 収 証

D No 010408

令和 2 年 8 月 7 日

藤井 一博 様

金額	Y	F	17765
----	---	---	-------

上記の金額正に領収いたしました

但し

金額内訳		
種類	期日	金額
現(金)	.	
手形	.	
小切手	.	
相殺	.	
合計	.	17,765
勘定科目	現掛	



スィコー株式会社

代表取締役社長 増田 純吾



鳥取県南教室

倉吉市山根645番地2
TEL(0858)27-1611

倉吉市伊木220番地
TEL(0858)47-4520

鳥取市天神町47番号1
TEL(0857)30-4456



9割控分 15,988円



納品書 (領収書)

売上
(株) JA中央サービス
セルフ湯梨浜SS
鳥取県東伯郡湯梨浜町長和田530-1
TEL:0858-32-2207 SS:6002504442
2020/08/18(火)15:43

XXXXXXXXXXXX 藤 様
区分 16 初"OK
No.7512 P-11
ハイオクガソリン
57.00L/㊦ @143.0 ¥8151

合計 ¥8,151
(内消費税等 ¥741)
承認No.0416193
端末処理通番 15651
支払方法 一括払い
端末識別番号 7734810211118 IC

洗車プリカ好評販売中(^^)
アプリを使えば基本メニューが2割引☆
お求めの方はスタッフまで♪

係員:湯梨浜SS ｼｰﾄNo.8469 01

5割引

4.075円

領 収 証

D No 010428

令和2年 2月 18日

藤井一博 様

金額	¥	13090
----	---	-------

上記の金額正に領収いたしました

但し

金額内訳		
種類	期日	金額
現金	.	
手形	.	
小切手	.	
相殺	.	
合計	.	13090
勘定科目	現	
	掛	



スィコー株式会社

代表取締役社長 増田純

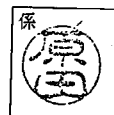


鳥取県南教室

倉吉市山根645番地2
TEL(0858)27-1611

倉吉市伊木220番地
TEL(0858)47-4520

鳥取市天神町47番号1
TEL(0857)30-4456



9割増分

11,781円

801~803

ASA 領収証

2020年08月分

No. 10- 25-2447-88

801

山根 4 3
倉吉病院受付
藤井 一博 様

銘柄	部	金額	本体価格	消費税	2020年8月7日
朝日新聞*	1	3,093	2,864	229	*は軽減税率対象 お支払いは便利な 自動口座振替があ ります。 毎度ご購入有難うございます。 左記の通り領収致しました。
日本経済新聞*	1	4,000	3,704	296	
アサヒウィークリー	1	1,016	924	92	
合計		¥8,109	7,492	617	

ASA

有限会社 KSネットワーク

〒682-0802

鳥取県倉吉市東巖城町36-4

TEL: 0858-23-3931

FAX: 0858-23-3936



領収証

2020年08月分

No. 1- 35-0061-03

802

倉吉市山根

藤井 一博 様

銘柄	部	金額	お知らせ	領収日
日本海新聞 ※	1	2,260	8%対象 2,260	2020年8月25日
合計		¥ 2,260	※は軽減税率対象品目	

毎度ご購入有難うございます。
左記の通り領収致しました。

（株）エパ

日本海新聞倉吉北専売所

〒682-0018

倉吉市福庭町1丁目288 (株)エパークリーン内

TEL 26-6564

TEL 26-1375



2020年8月分 領収証 発証No. 00003453-202008-1

803

藤井 一博 様

銘柄	部数	金額
山陰中央新報※	1	3,300

合計金額
¥3,300
(8%対象 3,300円)
(消費税込み)

※は軽減税率対象

9月7日頃 草露白
(くさのつゆしろ)

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

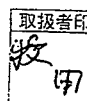
2020年8月25日 領収

(株)中央新報サービス

中央新報サービス倉吉営業所

倉吉市伊木282-2

0858(26)5269



新聞購読料 領収証

藤井 一博 様

ご購入ありがとうございます。 令和2年
下記金額を正に領収いたしました。

2020年8月分 領収日 8月25日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 武田 政夫
住所 倉吉市山根675-4
TEL 0858-26-6110 FAX 0858-26-5741

お申込No. 31008-41247(357)



現金用

振込金受取書(兼手数料受取書)

2012年8月25日

振込先 お受取人	鳥取県 本 店(所)	金額	十萬 千 円
お受取人	フリカカ ②当座 4:町歴 9:その他 6006270	現金類	12623
お受取人	フリカカ トビノリ 17キョウ	未決済小切手 枚	
お受取人	鳥取中央農協	印金類	
お受取人	フリカカ フミイ カスビ	振替日・振替日	
お受取人	藤井 一博	手数料徴収区分	手数料 円(税込)
お受取人	〒 785 瑞穂町小鹿谷277	1) 即時 2) 後納 9) 不要	1330

813

お振込金額のうち決済未確認の小切手は、上記のとおりですが、万一不渡りとなったときは、この振込を取り消し、小切手は、権利保全の手続きをしないで当店において返却します。

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、弊会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通話料等、回線の障害等や心をでない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- この振込金受取書(兼手数料受取書)は、振込がきかない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込が正常でない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。

処理
2,825

組合員手元には
5万円未満は
非課税

取扱店

鳥取中央農業協同組合 瑞穂支店

いつもJIBANKをご利用いただきありがとうございます。

請 求 書

No. 010696

藤井 一博

様

鳥取中央農業協同組合 (JA鳥取中央)

代表理事組合長 栗原 隆 政

〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 TEL (0858) 23-3000

2 年 9 月 1 日

下記の通り請求致します

部課署名

広報課

担当者

畔田

TEL 0858-23-3012

合計金額 ￥ 2,623-

月 日	品 名	数 量	単 価	金 額			
	日本農業新聞 (8月分)	/	2,623	7	2	6	23 ^円
	振込先 鳥取県信連 本所 当座 6006270 鳥取中央農業協同組合						
	消 費 税						(税)

表面からの続きです

内 訳	内 訳 金 額 (円)	税区分

次の お 知 し の 社 金 額 に 関 し て の 事 項 を お 知 ら せ て ま す 。	請求先番号 2020年 7月分 請求額 ██████████ 振替日 4,837円 金融機関名 2020年 8月26日(水) 支店名 ██████████ 口座種目・番号 ██████████
前 お 知 し の 社 金 額 に 関 し て の 事 項 を お 知 ら せ て ま す 。	利用月 2020年 6月分 請求額 4,837円 (内消費税等 439円) 振替日 2020年 7月27日 振替結果は通帳の記載等でご確認下さいませようお願いします。

5
身割れ

4353円
2.4/8

ご利用料金内訳明細書 お客さまのご請求締日は毎月末日になります。 1件 発行日 2020年 8月 11日

電話番号 (お客さま番号等)	料金	内訳	内訳金額 (円)	税区分
[Redacted]	手数料 請求書発行手数料		200	1.0%
	* 契約期間 5年 1ヶ月 *	小計	200	
	基本料 スマホプランJ (タイプ1) [7月 1日 ~ 7月 31日]		5,980	1.0%
	割引 タブレット割引		-1,784	1.0%
	*(通話回数: 0回)			
	月額料 ソフトバンクWi-Fiサービス		467	1.0%
	無料 ソフトバンクWi-Fiサービス		-467	1.0%
	その他 ユニバーサルサービス料		2	1.0%
		合計	4,398	
		(内課税対象額: 1.0%)	4,398	
		(内課税対象額: 計)	4,398	
		消費税等: 1.0%	44	
		消費税等: 計	439	
		ご請求金額	4,837	
		(税込金額: 計: 1.0%)	4,837	

※ユニバーサルサービス料は、おまか日本全国一律にユニバーサルサービス料として徴収し、必要に応じて各通信事業者間で調整するものとされています。また、夏期月々の定額ご請求内容については、My Ymobileの契約内容をご確認ください。裏面も必ずご確認ください



普通預金

3

日付 振込 振込金額 振込元 振込先 振込種別

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24



2102-08-26 200 *4,837 S B モバイル

●お支払い金額は、お振込日(振込日)に振込先(振込先)の
振込先が支払可能日と異なります。

EneJet

納品書(領収書)

株式会社 トリバイ
 倉吉給油所
 鳥取県倉吉市清谷1-268
 TEL:0858-27-5300
 2020/08/27(木)14:27

XXXXXXXXXXXX 藤井一博 IC
 売上 20000 様
 ハイオク
 001170 ¥7643
 57.90L @132.0 L-5 N-14

小計 ¥7,643
 (10%対象 ¥7,643
 内消費税 ¥695)
合計 ¥7,643
 承認No. 0643106
 支払方法 - 括
 事前払い OK
 端末処理通番 14697

5割増分

0.821円

【様式】

政務活動業務 勤務実績表・領収書

810

藤井一博議員事務所

8月分				氏 名 福光 恵利子			
日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数	日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数
1	土			17	月	2.0	2.0
2	日			18	火		
3	月			19	水		
4	火	3.0	3.0	20	木	2.0	2.0
5	水			21	金		
6	木	1.5	1.5	22	土		
7	金	1.0	1.0	23	日		
8	土			24	月		
9	日			25	火	1.5	1.5
10	月	山の日		26	水		
11	火	3.0	3.0	27	木		
12	水			28	金	3.0	3.0
13	木	2.0	2.0	29	土		
14	金	1.5	1.5	30	日		
15	土			31	月		
16	日			合計	(A)	20.5	(B) 20.5

手当(通勤、期末等) [REDACTED] 円	
上記のとおり勤務したことを証明します。 議員名 藤井 一博 [REDACTED]	
金 [REDACTED] 円(C)	左記金額を領収いたしました。 〆年 〆月 〆日 氏名 福光 恵利子 [REDACTED]

[政務活動費充当計算]

総支給額(C)[[REDACTED] 円] × (B) / (A) = [REDACTED] 円

ASA 領収証

2020年09月分

No. 10- 25-2447-88

山根 4 3
倉吉病院受付
藤井 一博 様

銘柄	部	金額	本体価格	消費税	2020年9月28日
朝日新聞*	1	3,093	2,864	229	*は軽減税率対象 お支払いは便利な 自動口座振替があ ります。
日本経済新聞*	1	4,000	3,704	296	
アサヒウィークリー	1	1,016	924	92	
合計		¥8,109	7,492	617	毎度ご購読有難うございます。 左記の通り領収致しました。



有限会社 KSネットワーク
〒682-0802
鳥取県倉吉市東麻城町36-4
TEL: 0858-23-3931



FAX: 0858-23-3935

領収証

2020年09月分

No. 1- 35-0061-03

倉吉市山根

藤井 一博 様

銘柄	部	金額	お知らせ	領収日
日本海新聞 ※	1	2,260	8%対象	2020年9月29日
合計		¥ 2,260	*は軽減税率対象品目	

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。

日本海新聞倉吉北専売所

〒682-0018
倉吉市福庭町1丁目288 (株)エパークリーン内)
TEL 26-6564 TEL 26-1375



2020年9月分 領収証 発証No. 00003453-202009-1

藤井 一博 様

銘柄	部数	金額
山陰中央新報※	1	3,300

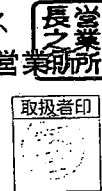
合計金額
¥3,300
(8%対象 3,300円)
(消費税込み)

※は軽減税率対象

10月8日頃 鴻雁来
(こうがんきたる)

毎度ご購読有難うございます
上記金額正に領収致しました
2020年9月29日 領収

(株)中央新報サービス 長業
中央新報サービス倉吉営業所
倉吉市伊木282-2
0858 (26) 5269



新聞購読料 領収証

藤井 一博 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

令和 4 年

2020 年 9 月分

領収日 9 月 29 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 武田 政夫
住所 倉吉市山根 675-4
TEL 0858-26-6110 FAX 0858-26-5741

お申込No. 31008-41247(357)





普通預金

4

日付	摘要	お支払い金額	お預り金額	差引残高	取扱店
----	----	--------	-------	------	-----

1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19	02-09-28	200.			*4,837-S Bモバイル
20					
21					
22					
23					
24					

● 本表は、お振替、お引き落とし、お預り金額が別表に示されています。
 金額とお振替、お引き落としの金額は、必ずご確認ください。

【様式】

政務活動業務 勤務実績表・領収書

藤井一博議員事務所

9月分				氏 名 福光 恵利子			
日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数	日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数
1	火	2.5	2.5	17	木	3.0	3.0
2	水			18	金	1.0	1.0
3	木	2.0	2.0	19	土		
4	金	1.0	1.0	20	日		
5	土			21	月	敬老の日	
6	日			22	火	秋分の日	
7	月			23	水		
8	火	3.0	3.0	24	木	2.5	2.5
9	水			25	金		
10	木	2.0	2.0	26	土		
11	金			27	日		
12	土			28	月		
13	日			29	火	2.0	2.0
14	月	2.5	2.5	30	水		
15	火			31			
16	水	敬老の日		合計	(A)	21.5	(B) 21.5

手当(通勤、期末等)

円

上記のとおり勤務したことを証明します。 議員名 藤井 一博

金 円(C)

左記金額を領収いたしました。

令和 \times 年 10月 7 日

氏名 福光 恵利子

[政務活動費充当計算]

総支給額(C)[円] \times (B) / (A) = 円

1002

領 収 書

藤井一博様

金 16,200円也

但し 令和2年度上期分 光熱水費 として

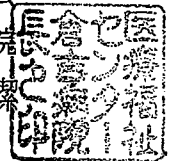
令和2年10月 7日 上記正に領収いたしました

〒682-0023 鳥取県倉吉市山根43番地

社会医療法人 仁厚会

医療福祉センター倉吉病院

院長 田 中



9割増分 14,580円

領 収 書

藤井一博様

金 1,800円也

但し 令和2年度上期分 事務用品借料 として

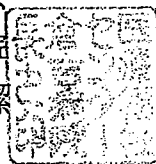
令和2年10月 7日 上記正に領収いたしました

〒682-0023 鳥取県倉吉市山根43番地

社会医療法人 仁厚会

医療福祉センター倉吉病院

院長 田 中 潔



9割増分 1620円

振替払込請求書兼受領証 [振込金(兼手数料)受領書]

この受領証は、大切に保管してください。	口座番号	0	0	1	2	0	3					4	5	1	0	4
	加入者名	一般 内外情勢調査会 社団法人														
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 9 9 0 0 0															
振込先	みずほ銀行 内幸町営業部 普通 1589936															
ご依頼人	おなまえ ※ 〒 689-0729 京都府清原郡小阪谷 277 鳥取県議会 議員 藤井 一博 様															
料金	(消費税込み)															
備考	円 日 附 印 2.10.7 52096 高橋(俊)															

(ゆうちょ銀行)

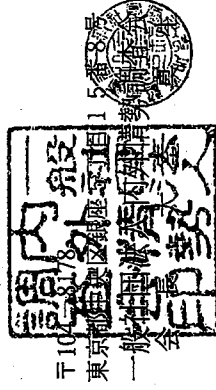
請求書

鳥取県議会
議員 藤井 一博 様

請求金額 99,000 円

請求期間 令和 2 年 4 月 ~ 令和 3 年 3 月

請求日	
請求番号	0575767



種類	数量	月額	月数	請求金額
会費 (消費税等 10% を含む)	1	10,500	12	198,000
【会費無料期間 令和 2 年 4 月 ~ 9 月】 会費無料に伴う減額分 (令和 2 年 4 月 ~ 9 月分)				-99,000
合 計				99,000

本会の会費は、昭和 32 年 3 月 22 日付国税庁長官通知により「支出した事業年度の損金に算入」することができます。
この件についての問合せは、鳥取支局 までお願い致します。(TEL 0857-22-2800)

2020年9月

内外情勢調査会 会員各位

株式会社時事通信社
一般社団法人内外情勢調査会

◎2020年度(令和2年度)会費のご請求につきまして

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、時事通信社ならびに内外情勢調査会の事業・活動等につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、当会の活動の柱である「支部懇談会」開催が難しくなっております。こうした状況のため、2020年度(令和2年度)については、4月から9月までの会費を無料にすることといたしました。この期間分の会費を差し引いた請求書を同封いたしますので、よろしくお願い申し上げます。

なお、「全国懇談会」につきましては、「ライブ配信」をはじめ多様なスタイルを用いて皆様のお役に立つよう活動を継続してまいります。

会員の皆様におかれましては、事情をご賢察いただき、今後とも当会をご愛顧くださいますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息と皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

謹白

※本件についてのお問い合わせは、請求書記載の時事通信社(支社・総局・支局)までお願いいたします。

一般社団法人 内外情勢調査会

郵便番号 104-8178
東京都中央区銀座5丁目1番8号

お問い合わせは、請求書記載の時事通信社(支社・総局・支局)までお願い致します。

郵便局又は、下記の金融機関へお振り込み下さい。

振替口座 00120-3-45104
みずほ銀行 内幸町営業部

普通 1589936

平成 28 年 8 月 1 日

時事通信社鳥取支局長 都澤貴征
一般社団法人 内外情勢調査会

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は小社の報道事業等に対しまして格別のご理解、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ご参加賜りました一般社団法人内外情勢調査会をご紹介申し上げます。内外情勢調査会は、時事通信社の関連団体として、昭和二十九年に創設された公益法人で、内外の情報、資料をあまねく収集して、的確に朝野の指導者層にお届け、伝えることによって、公正な世論の醸成に資することを目的に活動しており、その支部運営など事務局業務は時事通信社が行っております。

現在、東京本部のほか全国主要都市に約 151 支部を要し、会員数は約七千名です。

会員の皆様は、最新の情報を有する様々な分野の著名講師をお招きして年十回開催する「鳥取支部懇談会」にご参加いただければもちろん、講師をはじめ会員の皆様と食事を共にしながら情報交換の場としてもご利用いただけます。

加えて、東京を会場として全国の会員様が一堂に会し、首相の講演等も行われる全国月例懇談会にもご参加いただけます。また、本部から会報「J2TOP」もお届けしています。さらに、スケジュールが合わない等で、所属支部にご参加ができない場合でも、ご都合に合う全国の支部懇談会にご参加いただくことが可能です。米子支部や松江支部にご参加いただく会員様もいらっしゃいます。

本会の趣旨をご理解いただき、ぜひご入会賜り、当調査会の育成発展にご協力下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

配布資料 会報「J2TOP」(月一回)

懇談会開催 鳥取支部懇談会はこぜにや、ニューオータニ鳥取等で開催します。
全国懇談会は東京の帝国ホテルなどで開催します。

会費 198,000 円
年間 ~~194,400~~ 円 (消費税 ~~8%~~^{10%} 込み) 2019.10 ~ 消費税 10%
資料提供、懇談会参加のいっさいを含みます。

特典 本会は、昭和 32 年 3 月 22 日付国税庁長官通知により、
会費は「会員となる必要がある法人については、これを支出した事業年度の損金に算入される」ことになっております。

振込金受取書(兼手数料受取書)

現金用

2011年10月9日

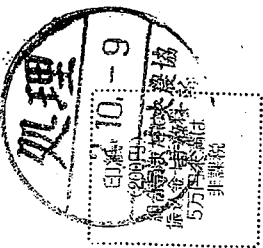
振込先 鳥取県	本店(所)	金額
〒690-0001 鳥取市 西町 9-1-10	60006270	72623
フリガナ トリイシティ		
お名まえ 鳥取中央農協		
フリガナ トシイ		
お名まえ 藤井 一博		
フリガナ 藤井 一博		
〒685-0281 鳥取県 倉吉市 鹿谷277		
フリガナ 鹿谷 277		

1005

1006

○お振込金額のうち決済未確認の小切手は、上記のとおりですが、万一不渡りとなったときは、この振込を取り消し、小切手は、権利保全の手続きをしないで当店において返却します。

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか町会・口座番号を通知します。お受取人名はカタカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載の欄等が不備であった場合は、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等や心を得ない事由により振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- この振込金受取書(兼手数料受取書)は、振込ができていない場合など必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができていない場合は、この手数料の倍が、別添手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。



取扱店

鳥取中央農業協同組合 鳥取支所
東郷支所 金融課

いつもJバンクをご利用いただきありがとうございます。

Jバンク

鳥取中央農業協同組合 鳥取支所

EneJet

系内品書(領収書)

株式会社 トリバイ
倉吉給油所
鳥取県倉吉市清谷1-268
TEL:0858-27-5300
2020/10/10(土)13:27

XXXXXXXXXXXX 藤井一博 IC
XXXXXXXXXXXX 20000 様
売上
ハイオク
001170 ¥6934
52.53L @132.0 L-3 N-8

小計 ¥6,934
(10%対象 ¥6,934
内消費税 ¥630)
合計 ¥6,934
承認No. 0228613
支払方法 一括

事前OK
端末処理番号 15825
TJ-ト番号:XXXXXXXXXXXX

5割増分

3,467円

1009



お客様控え
IDEMITSU (クレジット領収書)

セルフ米子SS 316456
TEL 0859-37-3777
松本油店
鳥取県米子市西福原1-1-63
TEL 0859-37-3777 磯ヶ一博

売上 2020年10月20日
13:55
FUJII KAZUHIRO様
クレジット

56.86 L 0143.0 P-5(内) 8131円
01010.00

合計 8,131円
(内、消費税等(10.00%) 739円)

支払区分：一括
承認No. 0000767328
端末識別番号：0817501316456
端末処理通番：05747 ATC：0139
IC/MS識別子：IC

カードシーケンス番号：00

伝No: 10007 担当: 8800

※ 本番保管上のお願ひ
財布・手帳等にはさんで保管置く場
合は、印刷面を内側に折り保管をお
願ひいたします。

割引按分

4,065円

贈送履歴

5

日付	機種	お支払い金額	お預り金額	差引残高	取扱店
02-10-26	200		*4,837	S Bモバイル	



1
2
3
4
5

1011 ~ 1013

1011

ASA 領収証

2020年10月分

No. 10- 25-2447-88

山根 4 3
倉吉病院受付
藤井 一博 様

銘 柄	部 数	金 額	本体価格	消費税	2020年10月27日
朝日新聞*	1	3,093	2,864	229	*は軽減税率対象 お支払いは便利な 自動口座振替があ ります。
日本経済新聞*	1	4,000	3,704	296	
合 計		¥7,093	6,568	525	毎度ご購入有難うございます。 左記の通り領収致しました。



有限会社 KSネットワーク
〒682-0802
鳥取県倉吉市東巖城町36-4
TEL: 0858-23-3931



FAX: 0858-23-3935

領収証

2020年10月分

No. 1- 35-0061-03

倉吉市山根

藤井 一博 様

銘 柄	部 数	金 額	お知らせ	領収日
日本海新聞 ※	1	2,260	8%対象	2年10月27日
合 計		¥ 2,260	*は軽減税率対象品目	

毎度ご購入有難うございます。
左記の通り領収致しました。

日本海新聞倉吉北専売所

〒682-0018
倉吉市福庭町1丁目288 (株)エパークリーン内
TEL 26-6564 TEL 26-1375



（株）エパーク

2020年10月分 領収証 発証No. 00003453-202010-1

藤井 一博 様

銘 柄	部 数	金 額
山陰中央新報※	1	3,300

合計金額
¥3,300
(8%対象 3,300円)
(消費税込み)

※ は軽減税率対象

11月12日頃 地始凍
(ちほじめてこおる)

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

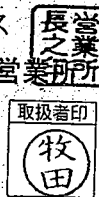
2年10月27日 領収

(株)中央新報サービス

中央新報サービス倉吉営業所

倉吉市伊木282-2

0858(26)5269



1013

1014

新聞購読料 領収証

藤井 一博 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

令和2年

2020年10月分 領収日 10月27日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0) (8%対象 1,887)

販売店 武田 政夫
住所 倉吉市山根675-4
TEL 0858-26-6110 FAX 0858-26-5741

お申込No. 31008-41247(357)





系内品書 (領収書)

売上
(株) 鳥取西部ジェイエイサービス
大高SS
鳥取県米子市尾高2777-2
TEL:0859-27-5298 SS:6004102201
2020/10/27(火)11:00

XXXXXXXXXXXX
区分 16 プレートNo. 初"OK
No.0898 P-04
ハイオクガソリン
56.90L/l @144.0 ¥8193

合計 ¥8,193
(内消費税等 ¥745)
承認No.0589420
端末処理通番 14789
支払方法 一括払い
端末識別番号 7734810211441 ICS

係員:吉田 ｼｰﾄNo.7694 01

分割扱分

4096円

1016~1017

現金用

振込金受取書(兼手数料受取書)

平成22年10月28日

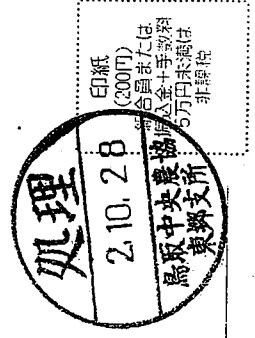
1016

振込先 鳥取県	本店(所)	金額	十萬	千	百	十	円
お受取人 フリガナ お佐藤 英一	〒 690-0627	現金類 振込小切手 枚	7	2	6	2	3
お依頼人 フリガナ 藤井 一博	〒 690-0627	貯金振替 口座 振替日					
		手数料 1:印料 2:後納 9:不整					330

1017

お振込金額のうち決済未確認の小切手は、上記のとおりですが、万一不戻りとなったときは、この振込を取り消し、小切手は、権利保全の手続きをしないで当店において返却します。

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- この振込金受取書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができていない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。



取扱店

JAIバンク

いつもJAIバンクをご利用いただきありがとうございます。

請 求 書

No. 01176

藤井 一博 様

鳥取中央農業協同組合

代表理事組合長 栗原 隆
〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 TEL (0858) 23-3000

2 年 11 月 2 日

下記の通り請求致します

部課署名 広報課 担当者
TEL 0858-23-3012

合計金額 ￥ 2,623-

月 日	品 名	数 量	単 価	金 額
	白木農業新聞	1	2623	72623
	(10月分)			
	振込先			
	鳥取県信連 本所			
	当座 6006270			
	鳥取中央農業協同組合			
	消 費 税			(税込)



系内商品 (領収書)

山陰石油 (株)
米子駅前
鳥取県米子市 末広町 127番地
TEL:0859-33-5334 SS-031864

2020年11月05日 09:44 伝票No. 4992
通番2320

XXXXXXXXXXXX 藤井 博 様 車番
売上

11100
スーパーマグナム P03 ¥8283
数量 58.33(L)
単価 @142

合計 ¥8,283
(内消費税 @53.8 ¥3138)
(内消費税10%対象 ¥8283 ¥753)
承認No. 0000415006 処理通番 06632
支払方法 通常
端末番号: 7740577703186 IC カイ

担当: 5-佐伯
3169-3169 01 2020/11/05

5割増
4/4/19

【様式】

政務活動業務 勤務実績表・領収書

藤井一博議員事務所

10月分				氏 名 福光 恵利子			
日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数	日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数
1	木	3.0	3.0	17	土		
2	金	2.0	2.0	18	日		
3	土			19	月		
4	日			20	火	2.0	2.0
5	月			21	水		
6	火	2.5	2.5	22	木	2.5	2.5
7	水			23	金		
8	木	2.0	2.0	24	土		
9	金			25	日		
10	土			26	月	2.0	2.0
11	日			27	火		
12	月			28	水		
13	火			29	木	1.0	1.0
14	水	3.0	3.0	30	金		
15	木			31	土		
16	金	1.5	1.5	合計	(A)	21.5	(B) 21.5

手当(通勤、期末等) [] 円	
上記のとおり勤務したことを証明します。 議員名 藤井 一博 []	
金 [] 円(C)	左記金額を領収いたしました。 令和〇〇年〇〇月〇〇日 氏名 福光 恵利子 []

[政務活動費充当計算]

総支給額(C)[[] 円] × (B) / (A) = [] 円



納品書 (領収書)

売上

(株) JA中央サービス
セルフ湯梨浜SS
鳥取県東伯郡湯梨浜町長和田530-1
TEL:0858-32-2207 SS:6002504442
2020/11/13(金)08:52

麻井 博 様

XXXXXXXXXXXX
クレジット
区分 16 P-05 初*OK
No.2841
ハイオクガソリン
55.24L/l @143.0 ¥7899

合計 ¥7,899
(内消費税等 ¥718)
承認No.0371289
端末処理通番 18723
支払方法 一括払い
端末識別番号 7734810211118 IC

洗車プリカ好評販売中(^^)
プリカを使えば基本メニューが2割引☆
お求めの方はスタッフまで♪
係員:湯梨浜SS ｼｰﾄNo.2085 01

お割増分

3,949円

振込金受取書(兼手数料受取書)

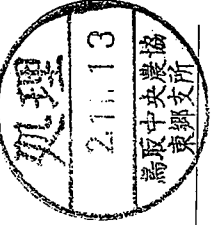
現金用

2011年11月13日

振込元 お取引先 お名前 フリガナ トリアリイコウノリキコウ	店名 店種 店番 店名 店種 店番 フリガナ フリガナ フリガナ 〒	住所 フリガナ フリガナ フリガナ 〒	店(所) 本店 鳥取中央農協 藤井一博 湯梨波町・鹿谷	金額 10万円 726,230円	印紙 (200円) 組合員または 振込金+手数料は 5万円未満は 非課税
振込種別 1:普通 2:当座 4:特約 9:その他 フリガナ お名前 お名前 お名前	振込先 銀行 振込先 フリガナ フリガナ フリガナ 〒	振込先 フリガナ フリガナ フリガナ 〒	振込先 鳥取中央農協 藤井一博 湯梨波町・鹿谷	金額 10万円 726,230円	印紙 (200円) 組合員または 振込金+手数料は 5万円未満は 非課税
振込金額 726,230円	振込手数料 330円	振込手数料 330円	振込手数料 330円	金額 10万円 726,230円	印紙 (200円) 組合員または 振込金+手数料は 5万円未満は 非課税

○お振込金額のうち決済未確認の小切手は、上記のとおりですが、万が一不渡りとなったときは、この振込を取り消し、小切手は、権利保全の手続をしないで当店において返却します。

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等や心を不得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- この振込金受取書(兼手数料受取書)は、振込ができていない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができていない場合は、この手数料の届が、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。



取扱店

いつもJABAバンクをご利用いただきありがとうございます。

1104~1105

請 求 書

No. 0-1-1-92

藤井 一博 様

鳥取中央農業協同組合 (鳥取中央)

代表理事組合長 栗原 隆三

〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 TEL (0858) 23-3000

2 年 12 月 / 日

下記の通り請求致します

部課署名

広 報 課

担当者



TEL 0858-23-3012

合計金額 ￥ 2,623-						
月 日	品 名	数 量	単 価	金 額		
	日本農業新聞	/	2623	7	2	623
	(11月分)					
	振込先					
	鳥取県信連 本所					
	当座 6006270					
	鳥取中央農業協同組合					
	消 費 税					(税込)

1106

納品書
(領収書)



坂本石油店

鳥取市鹿野町鹿野
☎(0857)84-2136

災害発生時の安心と燃料の備蓄を心がけることをご提案致します

※領収書は別紙にて発行いたします

※領収書に記入せしめてください

お客様名		藤井 一博 様		年月日	伝票番号
11-1-0000-00000-0		11-1-0000-00000-0		20-11-20	81842
元日付	元-夕	処理	11給油 ケンケンリー P-03		
データNo.	GGGGG 0001	数	量	単	価
商品名	LIL川イカ	47.1		129.1	6,080
データNo.		数	量	単	価
商品名	消費税				608
データNo.		数	量	単	価
商品名					
担当者名	01 KOUICHI		12:24	合計	6,688
お知らせ	お知らせ				

¥ 1万3312 7千 312

毎
度
あ
り
が
ご
う
ま
す

2006245004

お割増 3,344円

表面からの続きです

内 訳	内 訳 金 額 (円)	税区分

次 回 お お 知 ら せ 額 振 替 目 次 振 替 目 次 振 替 目 次	2020年 10月分
	請求先番号 [REDACTED]
	請求額 4,837円
	振替日 2020年11月26日(木)
	金融機関名 [REDACTED]

前 月 お お 知 ら せ 額 振 替 目 次 振 替 目 次 振 替 目 次	利用月 2020年 9月分
	請求額 4,837円
	(内消費税等 439円)
	振替日 2020年10月26日
	振替結果は通帳の記載等でご確認下さいませよう願致します。

と割り振分 2,418円

ご利用料金内訳明細書 お客様のご請求締日は毎月末日になります。 お客さまご契約数 1件 発行日 2020年 11月 11日

電話番号 (お客様番号等)	料金	内訳	内訳金額 (円)	税区分
●	手数料 請求書発行手数料	小計	200	1.0%
	* 基本料 スマートプランL (タイプL) [10月1日~10月31日]		200	
	* 割引 クラッシュ割引 (通信回数:0回)		5,980	1.0%
	* 基本料 スマートプランL (タイプL) [10月1日~10月31日]		-1,784	1.0%
	* 割引 クラッシュ割引 (通信回数:0回)		0	1.0%
	通信料 ネット通信 (4G) @0.0円/2401P.k.t		467	1.0%
	(通信量合計 2401P.k.t [0.01GB])		-467	1.0%
	月額料 ソフトバンクWi-Fiスポット		2	1.0%
	無料 ソフトバンクWi-Fiスポット無料特典 (4.67円 × 1.0.0%)		-467	1.0%
	その他 ユニバーサルサービス料		4,398	
	合計		4,398	
	(内課税対象額 1.0%)		4,398	
	(内課税対象額 計)		4,398	
	消費税等 1.0%		439	
	消費税等 計		439	
	ご請求金額		4,837	
	(税込金額 計 1.0%)		4,837	

※ユニバーサルサービス料は、本邦及び日本全国においてユニバーサルサービス(加入費無料、料金通明)の提供を確保するためにご負担いただく仕組みです。※夏期前月の各月ご契約数に基づいてはMV (mobile) の契約内訳を元に算出されます。裏面も必ずご確認ください。

普通預金

5

日付	摘要	お支払い金額	お預り金額	差引残高	取扱店
02-10-26	200		*4,837:SBモバイル		
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
02-11-26	200		*4,837:SBモバイル		
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					

※「お支払い金額」欄の「夕テ〇一日付」は翌営業日の朝、手形等の
振込とお支払い可能日を表わします。

ASA 領収証

2020年11月分

No. 10- 25-2447-88

山根 4 3
倉吉病院受付
藤井 一博 様

銘柄	部	金額	本体価格	消費税	2020年11月27日
朝日新聞*	1	3,093	2,864	229	*は軽減税率対象 お支払いは便利な 自動口座振替があ ります。 毎度ご購入有難うございます。 左記の通り領収致しました。
日本経済新聞*	1	4,000	3,704	296	
合計		¥7,093	6,568	525	



有限会社 KSネットワーク
〒682-0802
鳥取県倉吉市東巖城町36-4
TEL: 0858-23-3931



FAX: 0858-23-3936

領収証

2020年11月分

No. 1- 35-0061-03

倉吉市山根

藤井 一博 様

銘柄	部	金額	お知らせ	領収日
日本海新聞 ※	1	2,260	8%対象	2020年11月30日
合計		¥ 2,260	※は軽減税率対象品目 毎度ご購入有難うございます。 左記の通り領収致しました。	



日本海新聞倉吉北専売所

〒682-0018
倉吉市福庭町1丁目288 (株)エパークリーン内
TEL 26-6564 TEL 26-1375



2020年11月分 領収証 発証No. 00003453-202011-1

藤井 一博 様

銘柄	部数	金額
山陰中央新報※	1	3,300

合計金額
¥3,300
(8%対象 3,300円)
(消費税込み)

12月7日頃 閉塞成冬
(そらさむくふゆとなる)

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
R2 年 11 月 30 日 領収

(株)中央新報サービス 長営業所
中央新報サービス倉吉営業所
倉吉市伊木282-2
0858(26)5269



新聞購読料 領収証

藤井 一博 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

令和2年

2020年11月分

領収日 // 月 27 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象 0)
(8%対象 1,887)販売店 武田 政夫
住所 倉吉市山根675-4
TEL 0858-26-6110 FAX 0858-26-5741

お申込No. 31008-41247(357)



EneJet

領収書

株式会社 トリバイ
 倉吉給油所
 鳥取県倉吉市清谷1-268
 TEL:0858-27-5300
 2020/11/29(日)22:58
 現金フリー 様
 1-80024-00010 20000 0000
 売上 現金引- 手
 ハイオク
 001170 ¥7574
 57.38L @132.0 L- 5 N-14

小計 ¥7,574
 (10%対象 ¥7,574)
 内消費税 ¥689
合計 ¥7,574
 お預かり ¥10000 お釣 ¥2426
 上記にて領収書とさせていただきます
 ★ エネキーで2円もお得! ★
 ☆ お持ちのクレジットカードで☆
 ★ かんたん無料登録できます! ★
 No.7081 担当:0001 倉吉SS
 POS番号01
 2020/11/29 釣銭伝票No.6456

おつり引換券

2020/11/29(日)22:58
 釣銭現金客員 ¥2,426
 2020/11/29 釣銭番号 6456
 2806456024267



5割処分

3,787円

【様式】

政務活動業務 勤務実績表・領収書

藤井一博議員事務所

11月分				氏 名 福光 恵利子			
日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数	日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数
1	日			17	火		
2	月	2.0	2.0	18	水	3.0	3.0
3	火	文化の日		19	木		
4	水			20	金	1.5	1.5
5	木	3.0	3.0	21	土		
6	金	1.5	1.5	22	日		
7	土			23	月	勤労感謝の日	
8	日			24	火	2	2.0
9	月			25	水		
10	火	2.0	2.0	26	木	3.0	3.0
11	水			27	金		
12	木			28	土		
13	金	1.5	1.5	29	日		
14	土			30	月		
15	日			31			
16	月	2.0	2.0	合計	(A)	21.5	(B) 21.5

手当(通勤、期末等) [] 円	
上記のとおり勤務したことを証明します。 議員名 藤井 一博 []	
金 [] 円(C)	左記金額を領収いたしました。 令和2年12月9日 氏名 福光 恵利子 []

[政務活動費充当計算]
総支給額(C)[[] 円] × (B) / (A) = [] 円

1203

領 収 証

D No 011659

令和2年 10月 10日

藤井 一博 様

金額	¥	15037
----	---	-------

上記の金額正に領収いたしました

但し

金額内訳		
種類	期日	金額
現金	.	
手形	.	
小切手	.	
相殺	.	
合計	.	15037
勘定科目	現金掛	



サイコー株式会社

代表取締役社長 増田 純吾

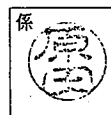


鳥取県南教室

倉吉市山根645番地2
TEL(0858)27-1611

倉吉市伊木220番地
TEL(0858)47-4520

鳥取市天神町47番号1
TEL(0857)30-4456



増田

13,533円

請求書

2020年 11月 27日

伝票No. 56793-1

藤井 一博

様

発行者 原田

品名・規格	数量	単価	金額		備考
1 キヤノン インクタンク BCI-350XLPGBK2P	1	2,500.00	2	500	10.0%
2 キヤノン インクタンク BCI-351XLC	2	1,200.00	2	400	10.0%
3 キヤノン インクタンク BCI-351XLM	1	1,200.00	1	200	10.0%
4 キヤノン インクタンク BCI-351XLY	1	1,200.00	1	200	10.0%
5 コクヨ チューブファイル F-RT630B	10	637.00	6	370	10.0%
6					
7					
小計			1	3670	
消費税金額				1367	
合計金額			1	5037	



スィコー株式会社

代表取締役社長 増田純吾

本社 倉吉市山根645番地2 TEL(0858)27-1611(代)
 銀行振込口座 山陰合同銀行倉吉支店 普通No. 2121348
 倉吉信用金庫本店 当座No. 0000018



小計	1	3670
消費税金額		1367
合計金額	1	5037

税率	10.0	課税対象額	¥13,670	消費税等	¥1,367
----	------	-------	---------	------	--------

9割控分

13,533円

1204

領 収 証

D No 011660

令和2年 12月 10日

藤井一博 様

金額	¥	54450
----	---	-------

上記の金額正に領収いたしました

但し

金額内訳		
種類	期日	金額
現金	.	
手形	.	
小切手	.	
相殺	.	
合計	.	54450
勘定科目	現掛	



スィコー株式会社

代表取締役社長 増田純吾



鳥取県南教室

倉吉市山根645番地2
 TEL(0858)27-1611
 倉吉市伊木220番地
 TEL(0858)47-4520
 鳥取市天神町47番号1
 TEL(0857)30-4456



5割控分

27,225円

請求書 2020年 11月 27日 伝票No. 56856-1

藤井 一博

様

発行者 原田

品名・規格	数量	単価	金額			備考
1 アップル Magic Keyboard MXQU2J/A	1	37,800.00	37,800.00			10.0%
2 サワザライ Type-Cハブ USB-3TCH17BK	1	8,100.00	8,100.00			10.0%
3 サワザライ スタンドポーチハック IN-TWAC3GY	1	3,600.00	3,600.00			10.0%
4						
5						
6						
7						
小計			49,500.00			
消費税金額			4,950.00			
合計金額			54,450.00			



サイコー株式会社

代表取締役社長 増田純吾



本社 倉吉市山根645番地2 TEL(0858)27-1611(代)
 銀行振込口座 山陰合同銀行倉吉支店 普通No. 2121348
 倉吉信用金庫本店 当座No. 0000018

※は軽減税対象です。		
税率	課税対象額	消費税等
10.0	¥49,500	¥4,950

※集英会から支給のレター

分割

27,225円

現金用

振込金受取書(兼手数料受取書)

〇〇年〇月〇日

振込先 鳥取県 鳥取市 鳥取銀行	支店(所) 本	店(所)
振込金額 6006270	振込手数料 0	振込手数料受取書 0
振込人 鳥取中央農協	振込人住所 鳥取県鳥取市	振込人住所 鳥取県鳥取市
振込人 藤井 一博	振込人住所 鳥取県鳥取市	振込人住所 鳥取県鳥取市
振込人 鳥取中央農協	振込人住所 鳥取県鳥取市	振込人住所 鳥取県鳥取市

金額	千	百	十	円
72623				
振込金額				
振込手数料				
振込手数料受取書				
振込日・指定日				

手数料徴取区分 手数料受取書(振込)

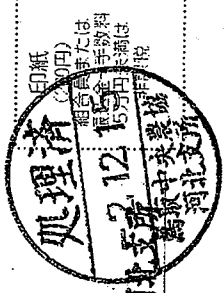
振込 振込 振込

振込 振込 振込

9021

〇お振込金額のうち決済未確認の小切手は、上記のとおりですが、万一不整りとなったときは、この振込を取り消し、小切手は、権利保全の手続きをしないで当店において返却します。

- 〇振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 〇振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 〇通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 〇この振込金受取書(兼手数料受取書)は、振込ができていない場合などには必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 〇振込ができていない場合は、この手数料の戻しが、別途手数料がかかりますので、ご了承ください。



取扱店

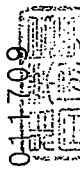
鳥取中央農業協同組合河北支所

JAIバンク

いつもJAIバンクをご利用いただきありがとうございます。

請求書

No. 011709



鳥取中央農業協同組合 (中央)

代表理事組合長 栗原 健三
〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 TEL (0858) 23-3000

藤井 一博 様

3 年 / 月 / 日

都県署名 広 報 社 担当者 畔 田

下記の通り請求致します

TEL 0858-23-3012

合計金額 円 2,623-

月日	品名	数量	単価	金額	額
	日本農業新聞	1	2,623	7262	3円
	(12月分)				
	振込先				
	鳥取県信連 本所				
	当座 6006270				
	鳥取中央農業協同組合				
	消費税				(税込)

ENEOS

納品書(領収書)

2020年12月18日 08:04

売上

様 様

トークンXXXXXXXXXX

提携カード

車両番号

実車番

0018-00

ENEOSハイオク

P-05

58.00L

145円

*

¥8,410

合計

¥8,410

(消費税10%対象

¥8,410

内消費税等

¥765)

クレジット支払

有効期限: XX/XX NC ICS

支払方法: 一括払い

承認番号: 0446548

Tカード番号: XXXXXXXXXXXX

ポイント: 基本P

特別P

今回計

利用ポイント

利用可能ポイント

本日付与されたポイントは2~3日
目以降に反映されます。有効期限切
等の理由で、Tカードにポイントが
加算されないことがあります。

詳細はwww.tsite.jpにてご確認下
さい。

現金でも買上げの場合は領収書にかえさせて頂きます。
消費税額表示のない場合は消費税を請求書にて
ご請求いたします。
消費税には、地方消費税が含まれています。

<http://www.utsubukidouji.com/>

打吹商事株式会社

Dr. DriveハワISS

鳥取県 東伯郡 湯梨浜町

大字田後302-10

TEL:0858-35-5580

SS-820031

サイトNo 1484-01 データNo7840-7842

外通番17-72608

002宮脇 伸二

2020/12/18

分割

4,205円

1208~1210

1208

ASA 領収証

2020年12月分

No. 10- 25-2447-88

山根 4 3
倉吉病院受付
藤井 一博 様

銘柄	部	金額	本体価格	消費税	2020年12月25日
朝日新聞*	1	3,093	2,864	229	*は軽減税率対象 お支払いは便利な 自動口座振替が あります。 <small>毎度ご購入有難うございます。 左記の通り領収致しました。</small>
日本経済新聞*	1	4,000	3,704	296	
合計		¥7,093	6,568	525	

ASA 株式会社 KSネットワーク
〒682-0802
鳥取県倉吉市東巖城町36-4
TEL: 0858-23-3931 FAX: 0858-23-3936



1209

領収証

2020年12月分

No. 1- 35-0061-03

倉吉市山根

藤井 一博 様

銘柄	部	金額	お知らせ	領収日
日本海新聞 ※	1	2,260	8%対象	2020年12月25日
合計		¥ 2,260	*は軽減税率対象品目 <small>毎度ご購入有難うございます。 左記の通り領収致しました。</small>	

日本海新聞倉吉北専売所



〒682-0018
倉吉市福庭町1丁目288 (株)エパークリーン内
TEL 26-6564 TEL 26-1375



1210

2020年12月分 領収証 発証No. 00003453-202012-1

藤井 一博 様

銘柄	部数	金額
山陰中央新報※	1	3,300

合計金額
¥3,300
8%対象 3,300円
(消費税込み)

※は軽減税率対象

1月10日頃 水泉動
(しみずあたたかをふくむ)

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
2020年12月25日 領収

(株)中央新報サービス 長岑
中央新報サービス倉吉営業所
倉吉市伊木282-2
0858(26)5269



新聞購読料 領収証

藤井 一博 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。 令和 2年
2020年 12月分 領収日 12月 25日

領収金額 ￥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 武田 政夫
住所 倉吉市山根675-4
TEL 0858-26-6110 FAX 0858-26-5741



お申込No. 31008-41247(357)

ご利用料金内訳明細書 お客さまのご利用料金は以下の通りです。詳しくは請求書をご覧ください。

項目	金額 (円)	税率 (%)
手数料 請求書発行手数料	200	1.0%
* * * 5年 5ヶ月 * * *	200	
基本料 スマートプラン1 (ナイト) (日) 1月 1日	5,980	1.0%
割引 タブレット割引	-1,784	1.0%
(通話回数: 0回)	0	1.0%
通話料 データ通信 (8G) @0円 77.3 Pkt	0	1.0%
通信料 データ通信 (4G) @0円 10,400.8 Pkt	0	1.0%
(通信量合計: 10,484.1 Pkt @0.02GB)	467	1.0%
月額料 ソフトバンクワイファイスポット	-467	1.0%
無料 ソフトバンクワイファイスポット無料特典 (4	2	1.0%
その他 ユニバーサルサービス料	4,398	
合計	4,398	
(内課税対象額: 1.0%)	4,398	
(内課税対象額: 計)	4,398	
消費税等: 計	439	
請求金額	4,837	
(税込金額: 計: 1.0%)	4,837	

1件発行日 2020年 12月 11日

内訳金額 (円)	税区分
200	1.0%
200	
5,980	1.0%
-1,784	1.0%
0	1.0%
0	1.0%
467	1.0%
-467	1.0%
2	1.0%
4,398	
4,398	
4,398	
439	
4,837	
4,837	

裏面も必ずご確認ください

ご利用料金内訳についてはこちらのページをご覧ください。

この料金内訳は、お客様のご利用状況に基づき算出されたものです。ご利用状況が異なる場合は、料金内訳も異なります。詳しくは請求書をご覧ください。

普通預金

6

日付	摘要	お支払い金額	お預り金額	差引残高	取扱店
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14	02-12-28	200	*4,837	S B モバイル	
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23	03-01-26	200	*4,837	S B モバイル	
24					

●「お支払い金額」欄の「タテ○一日付」は証券類(小切手・手形等)の種類とお支払可能日を表わします。

ENEOS

納品書(領収書)

(株)ジェミニ物産
 倉吉
 鳥取県倉吉市上井353-6
 TEL:0858-26-3368
 2020/12/28(月)18:09

XXXXXXXXXXXX 1841 ICS 様
 売上
 ハイオク
 110010 ¥8673
 59.00L @147.0 L-3 N-3

小計 ¥8,673
 (10%対象 ¥8,673
 内消費税 ¥788)
合計 ¥8,673
 承認No. 0612081
 支払方法 一括
 事前OK
 端末処理通番 15332



5割控分

4336円

【様式】

政務活動業務 勤務実績表・領収書

藤井一博議員事務所

12月分				氏名 福光 恵利子			
日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数	日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数
1	火			17	木		
2	水	2.0	2.0	18	金	2.0	2.0
3	木			19	土		
4	金	2.5	2.5	20	日		
5	土			21	月	2.5	2.5
6	日			22	火		
7	月			23	水	3.0	3.0
8	火	3.0	3.0	24	木		
9	水			25	金	1.5	1.5
10	木			26	土		
11	金	1.5	1.5	27	日		
12	土			28	月	2.0	2.0
13	日			29	火		
14	月	2.0	2.0	30	水		
15	火			31	木		
16	水	1.5	1.5	合計	(A)	23.5	(B) 23.5

手当(通勤、期末等)

円

上記のとおり勤務したことを証明します。 議員名 藤井 一博

金 円(C)

左記金額を領収いたしました。

令和 年 / 月 / 日

氏名 福光 恵利子

[政務活動費充当計算]

総支給額(C)[円] × (B) / (A) = 円

EneJet

領収書

株式会社 トリハイ
 倉吉給油所
 鳥取県倉吉市清谷1-268
 TEL:0858-27-5300
 2021/01/14(木)12:45
 現金フリー 様
 1-80024-00010 20000 0000
 売上 現金 手
 ハイオク
 001170 ¥7509
 55.21L @136.0 L-6 N-17

小計 ¥7,509
 (10%対象 ¥7,509
 内消費税 ¥683)
合計 ¥7,509
 お預かり ¥10000 お釣 ¥2491
 上記にて領収書とさせていただきます
 ★ エネキーで2円もお得! ★
 ☆ お持ちのクレジットカードで☆
 ★ かんたん無料登録できます! ★
 No.4102 担当:0001 倉吉SS
 POS番号01
 2021/01/14 釣銭伝票No.7229

5割花分

3,754円

103. 109 ~ 110

103

ASA 領収証

2021年01月分

No. 10- 25-2447-88

山根 4 3
倉吉病院受付
藤井 一博 様

銘柄	部	金額	本体価格	消費税	3年1月25日
朝日新聞*	1	3,093	2,864	229	*は軽減税率対象 お支払いは便利な 自動口座振替があ ります。 毎度ご購入有難うございます。 左記の通り領収致しました。
日本経済新聞*	1	4,000	3,704	296	
合計		¥7,093	6,568	525	

ASA

有限会社 KSネットワーク
〒682-0802
鳥取県倉吉市東巖城町36-4
TEL: 0858-23-3931



FAX: 0858-23-3935

領収証

2021年01月分

No. 1- 35-0061-03

倉吉市山根

藤井 一博 様

銘柄	部	金額	お知らせ	領収日
日本海新聞 ※	1	2,260	8%対象	3年1月28日
合計		¥ 2,260	*は軽減税率対象品目 毎度ご購入有難うございます。 左記の通り領収致しました。	

印

日本海新聞倉吉北専売所

〒682-0018
倉吉市福庭町1丁目288 (株)エパークリーン内
TEL 26-6564 TEL 26-1375



109

2021年 1月分 領収証 発証No. 00003453-202101-1

藤井 一博 様

銘柄	部数	金額
山陰中央新報※	1	3,300

合計金額
¥3,300
(8%対象 3,300円)
(消費税込み)

※ は軽減税率対象

2月5日頃 東風解凍
(はるかぜこおりとく)

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
3年1月28日 領収

(株)中央新報サービス
中央新報サービス倉吉営業所
倉吉市伊木282-2
0858(26)5269



110

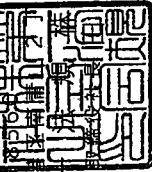
振替払込請求書
兼受領証

通常払込料金
加入者負担

口座 振込 番号	00190			8	660372		
	第一法規株式会社						
加入者 名	千	百	十	万	千	百	十
					2	9	70
金額							
振込 先	*****						
	: 藤井 一博 様 (079-023357-0007)						
料 金 備 考	円			日 附 印			
				03-01-19 倉吉上井一 郵便局 (52096) N94220006			

切取らないで出して下さい。

この受領証は、大切に保管してください。振込先金融機関用 (CVS店舗控)



〒107-8156
東京都港区
第一
代
目11番17号
株式会社
英社
弥



請求書

：藤井 一博 様

2021年 1月 13日

請求額	¥2,970	お客様番号	079-023357-0007	請求番号	1749284	お支払期日	2021/ 2/28
取引年月日	商品名	品名	明	数量	単価	金額	備考
2020/12/ 7	現行自治六法		111- 112	2	1,485	2,970	

この金額には消費税及び地方消費税が含まれております。

金額(税込)	
11309698	2970
合計	2970

ゆうちょ銀行(郵便局)・金融機関・コンビニエンスストア(裏面参照)のいずれの店舗からでもお支払いいただけます。
[取引銀行] (当座預金) みずほ銀行 青山支店 0013161 三井住友銀行 長野支店 0005986 八十二銀行 本店営業部 2000858

領 収 証

D No 012104

令和 3 年 1 月 20 日

藤井 一博 様

金額	¥	18,040
----	---	--------

上記の金額正に領収いたしました

但し

金額内訳		
種類	期日	金額
現金	・	
手形	・	
小切手	・	
相殺	・	
合計	・	18,040
勘定科目	現	
	掛	



スィコー株式会社

代表取締役社長 増田 純 吉

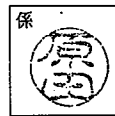


鳥取県南教室

倉吉市山根645番地2
TEL(0858)27-1611

倉吉市伊木220番地
TEL(0858)47-4520

鳥取市天神町47番号1
TEL(0857)30-4456



9割掛分

16,236円

請求書 2021年 1月 8日 伝票No. 58552-1

藤井 一博

様

登簿	原田
----	----

品名	規格	数量	単価	金額	備考
キョウユク用紙	CS-064F A3 3冊入	1	2,900.00	2,900.00	10.0%
キョウユク用紙	CS-064F A4 5冊入	6	2,250.00	13,500.00	10.0%

小計	16,400.00				
消費税金額	1,640.00				
合計金額	18,040.00				

税率	10.0	課税対象額	¥16,400	消費税等	¥1,640
----	------	-------	---------	------	--------



スィンコー株式会社

代表取締役社長 増田 純吾

本社 倉吉市山根645番地2 TEL(0858)27-1611(F)

山陰合同銀行倉吉支店 普通通 2121348
倉吉信用金庫本店 当座 0000018

銀行振込口座

総計

16,236円

現金用

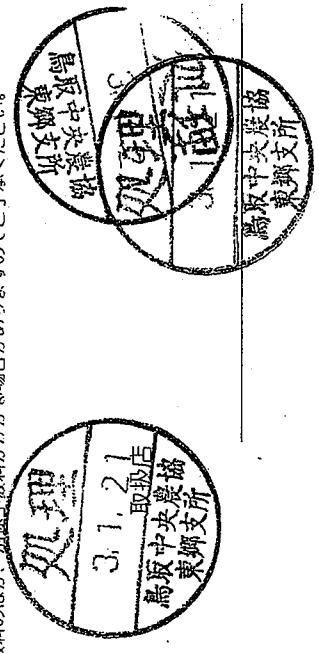
振込金受取書(兼手数料受取書)

3年 / 月 / 日

振込先 鳥取県	振込元 鳥取県	店(所)	金額	千	百	十	円
1:普通 2:当座 4:貯蓄 9:その他	②	6270	72623				
フリガナ おなまえ	フリガナ おなまえ	鳥取中央農協	現金類 未決済小切手 枚				
フリガナ おなまえ	フリガナ おなまえ	藤井 一博	貯金振替 記票日: 指定日				
フリガナ おなまえ	フリガナ おなまえ	鳥取中央農協	手数料徴収区分 1: 即時 2: 後納 9: 不要				
〒	〒	鳥取県 鹿野町 鹿谷み77	手数料(振込)	330			

○お振込金額のうち決済未確認の小切手は、上記のとおりですが、万一不渡りとなつたときは、この振込を取り消し、小切手は、権利保全の手続きをしないで当店において返却します。

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 郵便機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- この振込金受取書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などにより必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。



印紙
(200円)
組合員または
振込金+手数料
5万円未満は
非課税

じもJバンクをご利用いただいております。

JAPANク

鳥取県鳥取市 1-1-1 106004

ご利用料金内訳明細書 お客さまのご請求締日は毎月末日になります。
電話番号(お客さま番号等) [redacted] 1件 発行日 2021年 1月 11日

内訳	内訳金額(円)	税区分
手数料・請求発行手数料	200	11.0%
*ご契約期間	200	11.0%
*基本料 スマホプランL (450円/月) (12ヶ月/1回)	5,980	11.0%
*ご利用期間	11,784	11.0%
初期・アップロード費用	0	11.0%
(通話回数: 7回)		
通信料: データ通信 (4G) @ 0.17円/kWh (1.6PP/kWh)	467	11.0%
(通信量合計: 12.17GB/1.6PP/kWh × 150 = 10.125GB)		
月額料: ソフトバンクWi-Fi付サービス: スポット	-467	11.0%
無料: ソフトバンクWi-Fi付サービス: スポット	2	11.0%
その他: ユニバーサルサービス料	4,398	
合計	7,398	
(内訳税別金額: 11.0%)		
(内訳品別金額: 計)		
消費税等 (11.0%)	813	
消費税等 (計)	4,399	
請求金額	7,837	
(内訳金額: 計: 11.0%)		
	7,837	

ユニバーサルサービス料は、お客さまが日本全国においてユニバーサルサービス料を支払っていただき、通信料を算定する際に減額していただいております。
※本表は、お客さまの請求内容に基づき作成されたものであります。お客さまの請求内容と異なる場合は、お客さまの請求内容をご確認ください。詳細は弊社ホームページをご覧ください。
裏面も必ずご確認ください

18

19

20

21

22

23

24

03-01-26 200 *4,837 S B モバイル

◎「お支払い金額」欄の「タテ○一日付」は証券種(小切手・手形等)の
種類とお支払可能日を表わします。

新聞購読料 領 収 証

藤井 一博 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

令和3年

2021年1月分

領収日 / 月28日

領収金額 ￥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領 収 証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 武田 政夫

住所 倉吉市山根675-4

TEL 0858-26-6110 FAX 0858-26-5741

お申込No. 31008-41247(357)



EneJet

領収書

株式会社 トリバイ
 倉吉給油所
 鳥取県倉吉市清谷1-268
 TEL:0858-27-5300
 2021/01/30(土)21:28
 現金フリー 謝博 様
 1-80024-00010 20000 0000
 売上 現金引 手
 ハイオク
 001170 ¥7510
 55.22L @136.0 L-3 N-8

小計 ¥7,510
 (10%対象 ¥7,510
 内消費税 ¥683)
合計 ¥7,510
 お預かり ¥10000 お釣 ¥2490
 上記にて領収書とさせていただきます
 ★ エネキーで2円もお得!★
 ☆ お持ちのクレジットカードで☆
 ★ かんたん無料登録できます!★
 No.4537 担当:0001 倉吉SS
 POS番号01
 2021/01/30 釣銭伝票No.2130

謝博

3,755円

【様式】

政務活動業務 勤務実績表・領収書

藤井一博議員事務所

1月分				氏名 福光 恵利子			
日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数	日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数
1	金	元旦		17	日		
2	土			18	月	2.0	2.0
3	日			19	火		
4	月			20	水	1.5	1.5
5	火	2.0	2.0	21	木		
6	水			22	金		
7	木	2.5	2.5	23	土		
8	金	1.0	1.0	24	日		
9	土			25	月	3.0	3.0
10	日			26	火		
11	月	成人の日		27	水	2.0	2.0
12	火			28	木	2.5	2.5
13	水	2.0	2.0	29	金	1.0	1.0
14	木			30	土		
15	金	1.0	1.0	31	日		
16	土			合計	(A)	20.5	(B) 20.5

手当(通勤、期末等)

円

上記のとおり勤務したことを証明します。 議員名 藤井 一博

金 円(C)

左記金額を領収いたしました。

3 年 2 月 15 日

氏名 福光 恵利子

[政務活動費充当計算]

総支給額(C)[円] × (B) / (A) = 円

払込受領証
(コンビニエンスストア用)

払込人氏名
藤井 一博 様

お客様コード
[REDACTED]
(99938310000390000)

金額 4,800
内消費税等 437 円

受取人
株式会社東方書店

受領印
収入印紙貼付欄
(収入印紙専用)
21.2.17
受領印

郵便局でのお支払いの場合
左側の2枚だけをお出しくたさい

(お客様控)

請 求 書

No.9383

藤井 一博 様

2020年 12月 14日



株式会社 藤井書店
 東京都千代田区千代田保町1-3
 電話 03-39740309(代) 03-3937-0955

書	部 数	単 価	金 額
人民中国 (日文) 2020/04 - 2021/03	1	4,800	4,800
担当者：佐藤			合計金額
振替00140-4-1001 取引銀行 三井住友銀行 神田支店 当座 1028707			4,800



系内品書 (令頁収書)

売上
(株) JA中央サービス
セルフ湯梨浜SS
鳥取県東伯郡湯梨浜町長和田530-1
TEL:0858-32-2207 SS:6002504442
2021/02/20(土)11:56

XXXXXXXXXXXX 蔵持一博 様
クレジット
区分 16 初"OK
No.0780 P-11
ハイオクガソリン
57.61L/l @143.0 ¥8238

合計 ¥8,238
(内消費税等 ¥749)

承認No.0053325
端末処理通番 12236
支払方法 一括払い
端末識別番号 7734810211118 IC

洗車プリカ好評販売中(^^)
プリカを使えば基本1-1が2割引き☆
お求めの方はスタッフまで♪

係員:湯梨浜SS ljt-No.7722 01

5割増

4,119円

203205

203

ASA 領収証

2021年02月分

No. 10- 25-2447-88

山根 4 3
倉吉病院受付
藤井 一博 様

銘 柄	部	金 額	本体価格	消費税	3年2月22日
朝日新聞*	1	3,093	2,864	229	*は軽減税率対象 お支払いは便利な 自動口座振替があ ります。 <small>毎度ご購入有難うございます。 左記の通り領収致しました。</small>
日本経済新聞*	1	4,000	3,704	296	
合 計		¥7,093	6,568	525	



有限会社 KSネットワーク
〒682-0802
鳥取県倉吉市東蔵城町36-4
TEL: 0858-23-3931 FAX: 0858-23-3935



領収証

2021年02月分

No. 1- 35-0061-03

倉吉市山根

藤井 一博 様

銘 柄	部	金 額	お知らせ	領収日
日本海新聞 ※	1	2,260	8%対象 2,260	2021年2月26日
合 計		¥ 2,260	*は軽減税率対象品目 <small>毎度ご購入有難うございます。 左記の通り領収致しました。</small>	



日本海新聞倉吉北専売所

〒682-0018
倉吉市福庭町1丁目288 (株エパークリーン内)
TEL 26-6564 TEL 26-1375



2021年2月分 領収証 発証No. 00003453-202102-1

藤井 一博 様

銘 柄	部数	金 額
山陰中央新報※	1	3,300

合計金額
¥3,300
(8%対象 3,300円)
(消費税込み)

*は軽減税率対象

3月10日頃 桃始笑
(ももはじめてわらう)

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

令和3年2月26日 領収

(株)中央新報サービス 長営業所
中央新報サービス倉吉営業所
倉吉市伊木282-2
0858(26)5269



205

新聞購読料 領収証

藤井 一博 様

ご購入ありがとうございます。
 下記金額を正に領収いたしました。

令和 3年

2021年 2月分

領収日 2月26日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象 0)
 (8%対象 1,887)

販売店 武田 政夫
 住所 倉吉市山根675-4
 TEL 0858-26-6110 FAX 0858-26-5741

お申込No. 31008-41247(357)



現金用振込

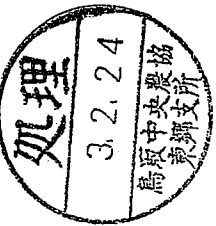
振込金受取書(兼手数料受取書)

3年2月24日

振込先		振込金額	千	百	十	円
鳥取県		12,623				
鳥取中央農協		現金類				
〒714-0201		振込金額				
鳥取県鳥取市		記帳日・振込日				
鳥取中央農協		手続手数料				
〒714-0201		振込手数料				
鳥取県鳥取市		振込手数料				
鳥取中央農協		振込手数料				
〒714-0201		振込手数料				

お振込金額のうち決済未確認の小切手は、上記のとおりで
 が、万一不渡りとなったときは、この振込を取り消し、小切
 手は、権利原金の手続をしない当店において返却します。

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか振込理由・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込成程等に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等や心を傳えない事柄によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- この振込金受取書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご振込人が大切に保管してください。
- 振込ができない場合は、この手数料の倍が、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。



印紙
 (200円)
 組合員または
 振込金+手数料
 5万円未満は
 非課税

取扱店

JABANK

このJAバンクをご利用いただきありがとうございます。



表面からの続きです

内 訳	内 訳 金 額 (円)	税区分

次の お 知 ら せ 金 額 (Notice for your next payment)	請求先番号	2021年 1月分
	請求額	4,838円
	振替日	2021年 2月26日(金)
	金融機関名	
	支店名	
口座種目・番号	*****	
前 お 知 ら せ 金 額 (Notice for your previous payment)	利用月	2020年12月分
	請求額 (内消費税等)	4,837円 439円)
	振替日	2021年 1月26日
	振替結果は通帳の記載等でご確認下さいませようお願いします。	

5割 振分

2,419円

ご利用料金内訳明細書 お客さまのご請求締日は毎月末日になります。

電話番号 (お客さま番号等)	料金	内訳	1件発行日 2021年 2月 11日	税区分
[Redacted]	請求書発行手数料	小計	200	1.0%
	* 契約期間 5年 7ヶ月 *		5,980	1.0%
	* 基本料 スマホプランL (タイプ1) [1月1日~1月31日]		-1,784	1.0%
	割引 タブレット割引		0	1.0%
	(通話回数 0回)			
	通信料 データ通信 (4G) @0円 19Pkt		467	1.0%
	(通信量合計 19Pkt [0.01GB])		-467	1.0%
	月額料 ソフトバンクWi-Fiスポット		3	1.0%
	無料 ソフトバンクWi-Fiスポット無料特典 (46.7円 × 1.0%)		399	
	その他 ユニバーサルサービス料		4,399	
		合計	4,399	
		(内課税対象額 1.0%)	4,399	
		(内課税対象額 計)	4,399	
		消費税等 1.0%	439	
		消費税等 計	439	
		ご請求金額	4,838	
		(税込金額 計 1.0%)	4,838	

裏面も必ずご確認ください

※この明細書は、サービスは本邦内(日本全国)においてユニバーサルサービス(加入費、公称速度、専用通話料)の適用範囲内であることを示しています。また、通話料の適用範囲については My Ymobile の契約内容をご覧ください。詳細は各サービスの利用規約をご覧ください。本明細書の発行は、お客さまの請求内容に基づいて行われます。また、通話料の適用範囲については My Ymobile の契約内容をご覧ください。詳細は各サービスの利用規約をご覧ください。

普通預金

7

日付	摘要	お支払い金額	お預り金額	差引残高	取扱店
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18	03-02-26	200	*4,838	S Bモバイル	
19					
20					
21					
22					
23					
24					

※「お支払い金額」欄の「タテ○一日付」は証券類(小切手・手形等)の種類とお支払可能日を表わします。

【様式】

政務活動業務 勤務実績表・領収書

藤井一博議員事務所

2月分				氏 名			
				福光 恵利子			
日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数	日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数
1	月	2.0	2.0	17	水	2.0	2.0
2	火			18	木		
3	水	2.5	2.5	19	金	3.0	3.0
4	木			20	土		
5	金	1.5	1.5	21	日		
6	土			22	月	1.5	1.5
7	日			23	火	天皇誕生日	
8	月	2.0	2.0	24	水		
9	火			25	木	2.0	2.0
10	水	1.5	1.5	26	金	1.0	1.0
11	木	建国記念日		27	土		
12	金	2.0	2.0	28	日		
13	土			29			
14	日			30			
15	月	1.5	1.5	31			
16	火			合計	(A)	22.5	(B) 22.5

手当(通勤、期末等) [REDACTED] 円	
上記のとおり勤務したことを証明します。 議員名 藤井一博 [REDACTED]	
金 [REDACTED] 円(C)	左記金額を領収いたしました。 令和 3 年 3 月 2 日 氏名 福光 恵利子 [REDACTED]

[政務活動費充当計算]

総支給額(C)[[REDACTED] 円] × (B) / (A) = [REDACTED] 円

領 収 書

藤井一博様

金 16,200円也

但し 令和2年度下期分 光熱水費 として

令和3年3月2日 上記正に領収いたしました

〒682-0023 鳥取県倉吉市山根43番地

社会医療法人 仁厚会

医療福祉センター倉吉病院

院長 田 中 潔



9割控分 14,580円

領 収 書

藤井一博様

金 1,800円也

但し 令和2年度下期分 事務用品借料 として

令和3年3月2日 上記正に領収いたしました

〒682-0023 鳥取県倉吉市山根43番地

社会医療法人 仁厚会

医療福祉センター倉吉病院

院長 田 中 潔



側脇 1,820円

304

領収証

D No 012620

令和3年3月5日

藤井 一博 様

金額	¥	77,495
----	---	--------

上記の金額正に領収いたしました

但し

金額内訳		
種類	期日	金額
現金		
手形		
小切手		
相殺		
合計		77,495
勘定科目	現掛	



サイコー株式会社

代表取締役社長 増田 純 吾



鳥取県南教室

倉吉市山根645番地2
TEL(0858)27-1611
倉吉市伊木220番地
TEL(0858)47-4520
鳥取市天神町47番号1
TEL(0857)30-4456



9割勘

89,745円

請 求 書 2021年 2月 19日 伝票No. 60651 - 1

藤井 一博

様

発行者 原田

品 名 ・ 規 格	数 量	単 価	金 額	備 考
1 キヤノン A4カラーレーザープリンター Satera LBP622C	1	47,500.00	47,500.00	10.0%
2 キヤノン トナーカートリッジ 054 ブラック	1	5,610.00	5,610.00	10.0%
3 キヤノン トナーカートリッジ 054 シアン	1	5,780.00	5,780.00	10.0%
4 キヤノン トナーカートリッジ 054 イエロー	1	5,780.00	5,780.00	10.0%
5 キヤノン トナーカートリッジ 054 マゼンタ	1	5,780.00	5,780.00	10.0%
6				
7				
小 計			70,450.00	
消費税金額			7,045.00	
合計金額			77,495.00	



スィコー株式会社

代表取締役社長 増田純吾

本 社 倉吉市山根645番地2 TEL(0858)27-1611(代)
 銀行振込口座 山陰合同銀行倉吉支店 普通No. 2121348
 倉吉信用金庫本店 当座No. 0000018

※仕控減税対象です。
 税率 10.0 課税対象額 ¥70,450 消費税等 ¥7,045

9割勘 69,745円

現金用

305

2015年10月15日

振込金受取書(兼手数料受取書)

振込先 お受取人	鳥取県 鳥取中央農協	本 店(所)	
お受取人 ご依頼人	藤井 一博 〒 鳥取県 三好市 下徳谷 777		
振込金額	600,627.00		
振込手数料			
振込合計			
振込日			

金額	千	百	十	円
現金類	7	2	6	270
振込手数料				
振込手数料				

306

① 印刷 ② 巻納 ③ 不課
手数料 ④ 振込 ⑤ 区分 ⑥ 手数料(税込)

○お振込金額のうち決済未確認の小切手は、上記のとおりですが、万一不渡りとなったときは、この振込を取り消し、小切手は、権利保全の手続をしないで当店において返却します。

- 振込先金融機関へは、お受取人名の振込金額・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載の振込の不備があった場合は、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等や心を付けない事によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- この振込金受取書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などには必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。



印紙 (200円)
組合員または
振込金+手数料
5万円未満は
非課税

取扱店

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

JAバンク

請求書

No. 012353

藤井 一十郎 様

鳥取中央農業協同組合 (JA鳥取中央)

代表理事組合長 栗原 隆政
〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 TEL (0858) 23-3000

3 年 3 月 11 日

部署名 広報課 担当者 群田

下記の通り請求致します
TEL 0858-23-3012

合計金額 円 2,623-

月日	品名	数量	単価	金額
	日本農業新聞 (3月分)	1	2623	2623
	振込先 鳥取県信連 本所 当座 6006270 鳥取中央農業協同組合			
	消費税			(補正)

ENEOS

納品書(領収書)

2021年03月07日 11:49

売上 XXXXXXXXXX 様

トク XXXXXXXXXXXXX

提携カード

車両番号

実車番

0018-00

ENEOSハイオク

P-05

53.00L

155円

¥8,215

合計

¥8,215

(消費税10%対象)

¥8,215

内消費税等

¥747)

クレジット支払

有効期限: XX/XX NC

ICS

支払方法: 一括払い

承認番号: 0254460

カード番号: XXXXXXXXXXXXX

5割分

4,107円

309 ~ 311

309

ASA 領収証

2021年03月分 No. 10- 25-2447-88
 山根 4 3
 倉吉病院受付
 藤井 一博様

銘柄	部	金額	本体価格	消費税	2021年3月24日
朝日新聞*	1	3,093	2,864	229	*は軽減税率対象 お支払いは便利な 自動口座振替があ ります。
日本経済新聞*	1	4,000	3,704	296	
合計		¥7,093	6,568	525	毎度ご購入有難うございます。 左記の通り領収致しました。

ASA 有限会社 KSネットワーク
 〒682-0802
 鳥取県倉吉市東巖城町36-4
 TEL: 0858-23-3931 FAX: 0858-23-3935

ASA
領収印

310

領収証

2021年03月分 No. 1- 35-0061-03
 倉吉市山根

藤井 一博様

銘柄	部	金額	お知らせ	領収日
日本海新聞 ※	1	2,260	8%対象 2,260	21年3月24日
合計		¥ 2,260	*は軽減税率対象品目	

毎度ご購入有難うございます。
左記の通り領収致しました。

日本海新聞倉吉北専売所
 〒682-0018
 倉吉市福庭町1丁目288 (株)エパークリーン内
 TEL 26-6564 TEL 26-1375

(株)エパークリーン

311

2021年3月分 領収証 発証No. 00003453-202103-1

藤井 一博様

銘柄	部数	金額	合計金額
山陰中央新報※	1	3,300	¥3,300
			(8%対象 3,300円)

*は軽減税率対象
 4月5日頃 玄鳥至
 (つばめきたる)
 毎度ご購入有難うございます
 上記金額正に領収致しました
 21年3月24日 領収

(株)中央新報サービス
 中央新報サービス倉吉営業所
 倉吉市伊木282-2
 0858(26)5269

長営業
取扱番印

新聞購読料 領収証

藤井 一博 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

令和

2021年3月分

領収日 3月24日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 武田 政夫

住所 倉吉市山根675-4

TEL 0858-26-6110 FAX 0858-26-5741

お申込No. 31008-41247(357)



【様式】

政務活動業務 勤務実績表・領収書

藤井一博議員事務所

3月分				氏 名 福光 恵利子			
日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数	日	曜日	勤務時間数	うち政務活動 勤務時間数
1	月	3.0	3.0	17	水	2.0	2.0
2	火			18	木		
3	水	2.0	2.0	19	金		
4	木	1.0	1.0	20	土	春分の日	
5	金			21	日		
6	土			22	月		
7	日			23	火		
8	月			24	水	5.0	5.0
9	火	4.0	4.0	25	木		
10	水			26	金	2.0	2.0
11	木	3.0	3.0	27	土		
12	金	2.0	2.0	28	日		
13	土			29	月		
14	日			30	火		
15	月	1.5	1.5	31	水		
16	火			合計	(A)	25.5	(B) 25.5

手当(通勤、期末等) [REDACTED] 円	
上記のとおり勤務したことを証明します。 議員名 藤井 一博 [REDACTED]	
金 [REDACTED] 円(C)	左記金額を領収いたしました。 令和 3 年 3 月 25 日 氏名 福光 恵利子 [REDACTED]

[政務活動費充当計算]

総支給額(C)[[REDACTED] 円] × (B) / (A) = [REDACTED] 円

○○○○○ 表面からの続きです

内 訳	内 訳 金 額 (円)	税区分

次の お お 知 ら せ 金 座 振 替 額 (Notice for your next payment)	2021年 2月分 請求先番号: [REDACTED] 請求額: 4,838円 振替日: 2021年 3月26日(金) 金融機関名: [REDACTED] 支店名: [REDACTED] 口座種目・番号: [REDACTED] *****
前 お お 知 ら せ 金 座 振 替 額 (Notice for your previous payment)	利用月: 2021年 1月分 請求額: 4,838円 (内消費税等: 439円) 振替日: 2021年 2月26日 振替結果は通帳の記載等でご確認下さいますようお願い致します。

5割 振分

2,419円

ご利用料金内訳明細書 お客様のご請求精日は毎月末日になります。 1件 発行日 2021年 3月 11日

電話番号 (お客様番号等)	料金	内訳	金額 (円)	税区分
●	手数料 請求書発行手数料		200	1.0%
	* 基本料 スマートフォン (タイプ1) [2月 1日 ~ 2月 28日]	小計へ	200	
	割引 タブレット割引 (通話回数 0回)		5,980	1.0%
	* 通信料 データ通信 (4G) @0円 37.170Pkt		-1,784	1.0%
	(通信量合計 37.170Pkt [0.01GB])			
	月額料 ソフトバンクWi-Fiステーション		467	1.0%
	無料 ソフトバンクWi-Fiステーション無料特典 (4,67円 × 1.0%)		-467	1.0%
	その他 ユニバーサルサービス料		3	1.0%
	合計		4,399	
	(内消費税等 1.0%)		4,399	
	(内請求金額 計)		4,399	
	消費税等 1.0%		439	
	消費税等 計		439	
	ご請求金額		4,838	
	(税込金額 計 1.0%)		4,838	

※この明細書は、お客様のご請求内容に基づき作成されています。お客様のご請求内容と異なる場合は、お客様のご請求内容をご確認ください。

裏面も必ずご確認ください

普通預金



日付	摘要	お支払い金額	お預り金額	差引残高	取扱店
----	----	--------	-------	------	-----

1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					

1203-03-26	200	*4,838 S B モバイル	*13,962,636	151	
------------	-----	-----------------	-------------	-----	--

13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					

●「お支払い金額」欄の「夕テ〇一日付」は証券類(小切手・手形等)の
種類とお支払可能日を表わします。

領 収 証

No. 020571

藤井 一博 様

2021年3月31日



(内、消費税額 99,100円)
但し 議会レポート vol.5 (発送費含) 代り

上記の金額正に領収いたしました。

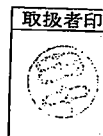
✓	現金	
	小切手	
	相殺	
	振込	
	約手	/



鳥取県東伯耆郡湯梨原町湯梨原長瀬818-1
勝美印刷株式会社鳥取支店

支店長 田中 篤

TEL (0858) 357411
FAX (0858) 4275010



29.10.50

(本証に社印及び取扱者印なきもの並びに金額の訂正したものは無効です。)

9,981 割増分 1,088,028円

請求書

藤井一博

様

2021年 3月 30日

下記の通りご請求いたします。

合計金額 ¥1,090,100 - (うち消費税 ¥99,100 - (10%))


 勝美印刷株式会社 取支店
 鳥取県東伯耆郡鳥取市
 電話 0856-40-0011 (代)
 Fax 0856-40-0010

品名	数量	単位	単価	金額	備考
7301000411 0000035703 議会レポート Vol.5	1,700	部		510,000	
7303000431 0000035704 議会レポート Vol.5 発送業務	1,440	件		481,000	
7303000432 0000035705					
7303000433 0000035706					

お支払は下記銀行へお振込願います。

鳥取銀行羽合支店 (普) 0001472
山陰合同銀行倉吉駅前出張所 (普) 2062526

山陰合同銀行羽合支店 (普) 2018913
倉吉信用金庫羽合支店 (普) 0076294
中国労働金庫倉吉支店 (普) 4199607
鳥取中央農協羽合支所 (普) 1057573

消費税	99,100 (10%)	合計額	1,090,100
-----	-----------------	-----	-----------

令和2年度
議会レポート制作費按分計算

1頁

$$19\text{cm} \times 27.5\text{cm} = 522.5\text{cm}^2$$

P1対象外

$$(18\text{cm} \times 2\text{cm}) + (0.5\text{cm} \times 8.95\text{cm}) = 40.48\text{cm}^2$$

P1按分率

$$(522.5\text{cm}^2 - 40.48\text{cm}^2) / 522.5\text{cm}^2 = 0.92$$

全体の按分率

$$(41 + 0.92) / 42 = 99.81\%$$

ル化の一層の推進、地方回帰（活力ある地方を創る）に関する施策などいくつかの新たな施策が打ち出されました。県政においても、このような流れの中2030年に向けてのSDGs達成や、Societyの一層の推進、地域経済の復活、東京一極から地方回帰に向けた住民受け入れなど新たな潮流に向かつて施策を鋭意進めてきたところです。

今回は、令和二年二月・六月・九月・十一月の定例県議会の一一般質問について報告します。二月議会では、現在我が国はもとより世界的課題となつている「SDGsの達成に向けて」の県及び県教育委員会の取組みと県中部地域における「情報通信基盤整備に係る抜本的な対策の推進」及び「観光基盤の



整備と振興」を取り上げました。六月議会では、コロナ感染症の全国的拡大を受けて本県における「新型コロナウイルス対応の課題」とあわせて状況下における「今後の県財政の在り方」を取り上げました。

九月議会では、コロナ感染症も収まった後のポストコロナ時代を見据えて「ポストコロナ時代の県政の課題」と次年度に向けての「令和三年度予算編成」についてを、また、コロナ禍のもと深刻な課題である県民と児童生徒のストレス問題の解消に向けて「童謡・唱歌によるふるさと再生について」を、併せて医療分野における「ICT活用」について取り上げました。十一月議会においては、菅総理の所信表明を受けて、「新総理の政策課題と今後の県政運営について」として本県と関わりの深い四つのテーマを取り上げました。また、国の政策課題の一つに関して「本県におけるデジタル化」についても取り上げました。

皆様には、これらの質問や提案について忌憚のないご意見やご感想をいただき今後の議会活動の参考にさせていただきます。

現在の役職

- 中部地区振興議員連盟 副幹事長
- 自由民主党鳥取県支部連合会 青年局 幹事長
- 鳥取県社会福祉施設経営者協議会 副会長
- 認知症グループホーム協会 鳥取県支部 支部長

- 鳥取県日中友好協会 理事長
- 鳥取県カヌー協会 会長
- 鳥取県武術太極拳連盟 会長
- 鳥取県ベタンク連盟 会長

県議会レポート

Kazuhiro Fujii Report

2021
Vol. 5

藤井 一 博





昨年・令和二年は、新型コロナウイルス感染症の全世界拡大の危機の中、県政においても感染症を県内に拡大させないための取組みが最重要課題になりました。

平井知事を先頭に県議会をはじめ県民こそって立ち向かったところです。しかし、我国の現状は未だ収束の予測もたえず、唯一ワクチン接種に希望を見いだしたところです。このような状況の下、昨年九月に菅内閣が発足し、我国のデジタル化の一層の推進、地方回帰（活力ある地方を創る）に関する施策などいくつかの新たな施策が打ち出されました。県政においても、このような流れの中2030年に向けてのSDGs達成や、Society5.0の一層の推進、地域経済の復活、東京一極から地方回帰に向けた住民受け入れなど新たな潮流に向かって施策を鋭意進めてきたところです。

今回は、令和二年二月・六月・九月・十一月の定例県議会的一般質問について報告します。二月議会では、現在我国はもとより世界的課題となつている「SDGsの達成に向けて」の県及び県教育委員会の取組みと県中部地域における「情報通信基盤整備に係る抜本的な対策の推進」及び「観光基盤の

整備と振興」を取り上げました。六月議会では、コロナ感染症の全国的拡大を受けて本県における「新型コロナウイルス対応の課題」とあわせて状況下における「今後の県財政の在り方」を取り上げました。

九月議会では、コロナ感染症も収まった後のポストコロナ時代を見据えて「ポストコロナ時代の県政の課題」と次年度に向けての「令和三年度予算編成」についてを、また、コロナ禍のもと深刻な課題である県民と児童生徒のストレス問題の解消に向けて「童謡・唱歌によるふるさと再生について」を、併せて医療分野における「ICT活用」について取り上げました。十一月議会においては、菅総理の所信表明を受けて、「新総理の政策課題と今後の県政運営について」として本県と関わりの深い四つのテーマを取り上げました。また、国の政策課題の一つに関して「本県におけるデジタル化」についても取り上げました。

皆様には、これらの質問や提案について忌憚のないご意見やご感想をいただき今後の議会活動の参考にさせていただきますと思います。

現在の役職

- 中部地区振興議員連盟 副幹事長
- 自由民主党鳥取県支部連合会 青年局 幹事長
- 鳥取県社会福祉施設経営者協議会 副会長
- 認知症グループホーム協会 鳥取県支部 支部長
- 鳥取県日中友好協会 理事長
- 鳥取県ガヌー協会 会長
- 鳥取県武術太極拳連盟 会長
- 鳥取県バタンク連盟 会長

令和二年2月・6月・9月・11月定例会より

県政におけるSDGsの取り組みについて

令和二年2月定例会 9月11日開

【質問（藤井）】 これまで時代に即応した課題として、この議会でも幾度も取り上げられてきたが、最近、SDGs（※エスディージーエス）に関して幾つかの新たな動きが見られるので、それらを踏まえ取り上げていきたい。

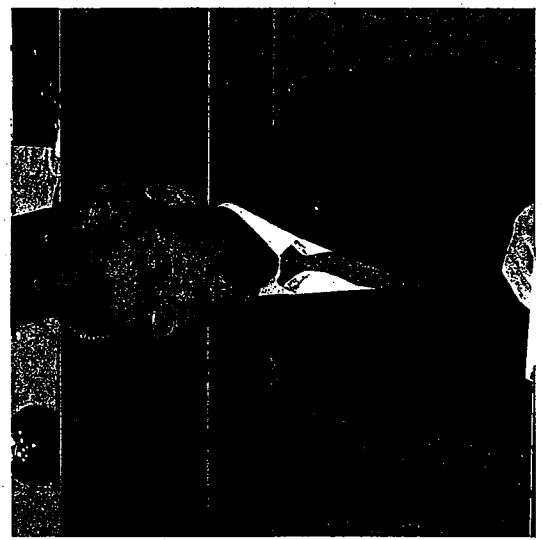
さきの（令和二年）二月三日、知事は、定例記者会見の中でSDGsに触れられた際、SDGsを県政においての二つの調整すべき課題、目指すべきターゲットとしたいと表明された。県政における持続可能性の考え方は、国連のSDGs採択に刺激されて急に取り上げられたわけではなく、既に平成二〇年二月に策定された鳥取県の未来ビジョン「みんなで創ろう！活力あふんしん 鳥取県」においても、趣旨を同じくした項目が取り上げられており、以後、今日まで県政上の重要課題として取り組み、実績を積み重ねてこられた。

このSDGsは、二〇一五年九月、国連で採択された持続可能な開発のための二〇三〇アジェンダの中で、持続可能な開発目標として掲げられているもので、一七の目標、一六九のターゲット、二三二の指標で構成されている。その内容は、二〇三〇アジェンダの精神と宣言を受け、経済、社会、環境づくりの三側面を持ち、地球規模で持続可能な世界を実現するために取り組んでいく国際社会の普遍的な目標である。

我が国においても、この二〇三〇アジェンダを実現し、SDGsの目標達成を総合的、効果的に推進するため、政府が中心となって政策を進めてきたところである。まず、平成二八年五月には、このアジェンダの国連採択を受けて、内閣総理大臣を本部長とする「持続可能な開発目標推進本部」を設置し、同年二月には、SDGsを国家

戦略として実施するために、SDGs実施指針を策定し、公表した。また、平成二九年二月には、我が国の方向性や主要な取り組みを盛り込んだSDGsアクションプラン二〇一八を策定し、その後、拡大幅も含め定期的に策定され、現在では、昨年二月に「SDGsアクションプラン二〇二〇―二〇三〇年の目標達成に向けた「行動の一年」の始まり」が策定、公表されている。このプランの三本柱の二では、県の地方創生施策に強くかかわるSDGsを原動力とした地方創生、強靱かつ環境に優しい魅力的なまちづくりが示されている。

一方、地方創生施策においても、昨年二月に策定された「第二期まち・ひと・しごと創生総合戦略」における施策の方向性の中で、横断的目標として地方創生SDGsの実現などの持続可能なまちづくりが示されており、ここで持続可能なまちづくりや地域活性化に向けての取り組みの推進もSDGs理念に沿って進める



こととし、地方創生の原動力として推進することとされた。このような潮流の中、知事の記者会見や公表された令和二年度に向けた主な組織案の中において、県政におけるSDGs達成とソサエティ5.0を実現するための推進体制を整備することとし、令和新时代創造本部に政策戦略監と二課を、そして生活環境部に二課を設置し、また、鳥取県版ソサエティ5.0推進のために総務部情報政策課

内に次世代戦略室を設置することとされた。私も、このようなSDGs施策への取り組みに対して、県政の新しい時代が開かれ、活力ある地方創生が進められるものと大変期待しているところである。しかし、ここに幾つかの疑問点について確認をしておきたい。

まず、SDGs達成とソサエティ5.0推進という二つの重要施策を担当する組織についてである。

県においては、令和二年度

の組織案では二つに分けられているが、国の第二期創生総合戦略やアクションプラン二〇二〇の柱の一つ、SDGsと連動するソサエティ5.0の推進に見られるように、両者の連携が施策を効果的に展開していくための鍵になると思うが、二つの組織間での連携をどのように図られていくのか、知事の考えを伺う。

【答弁（守井知事）】 SDGsの推進について組織間の連携をどういうふうにとつて、県庁として進めていくのか、その点について尋ねられた。これについてはSDGsについて、今議会でもたびたび取り上げられているが、一七のゴール、また、一六九のターゲットを目指して、持続可能な発展というものを世界中でつづけていこうという運動に、私たちが参加をしてみたいと思つている。また、藤井議員も話をされたが、鳥取県政、実はこのSDGsと同じようなことをこれまで一〇年余りやつてきているところであつて、中山間地の問題であるとか、少子高齢化の問題であるとか、そういうものはね返していく。さらに環

境イニアチブなど、環境先進県ということ、再生可能エネルギーなどの活用も取り込んでいく。また、人間が暮らしやすい、そういう幸せの形をつくるために、子育てであるとか障害者施策であるとか、こうしたところに力を入れてきた。これはいずれも一七のゴールの目指すところであつて、そういう意味ではSDGsを先取りしていただかないか、という。ただ、この議会においても今年度一年間、たびたびSDGsが取り上げられ、これを県政としても中心課題に据えるべきではないかという意見が相次いだので、新年度はこのSDGsを県政の推進の一つのエンジンとして我々も取り上げていきたいと思つているところであり、世界中でやつているSDGsの検証のやり方、これを本県としても導入をしていくことで、県政運営をさらに発展、早めていきたい、という趣旨である。そういう意味で、県庁の各部局の今までやつてきた政策と、実はSDGsは重なつているところであつて、今までもそれぞれの部局でやつてきたものである。

併せて、ソサエティ5.0が目指すものは何か。それは技術革新、イノベーションにより、これも従来なかつた社会システムをつつていこうというものである。それはスマート農業であり、交通のシステムを変えていくということに結果としていかもれない。いろいろなアウトプット、成果が得られるのだらうと思つている。このソサエティ5.0が目指している、そういう姿というのはSDGsあるいは地方創生等とオーバーラップして、これも実は各部局にまたがっていることである。

新年度の組織について話があつたが、新时代、SDGsを推進する課を令和新时代の創造本部の中に設置しようというもので、これと併せて生活環境部のほうにまた環境推進のための課を設けてみた。また併せてソサエティ5.0についても、総務部の情報部のほうに次世代を考えると、そういう部局をつくり、あるいはそうしたことに対応した各種施策を各部局でやる。これは一見ばらばらに見えるのであるが、実は政策戦

略監というのをこのたび設けようとしている。ここで、このSDGsとソサエティ5.0とか、そういう各部局にまたがる戦略的な政策の推進を図つていこう。いわば、そういうものを刺すような、雨のかなめのようなところを今つくりようとしているところである。

このもとにSDGsの関係も、それからソサエティ5.0の関係も、それぞれ部局には分かれているけれども、推進本部としてはこの政策戦略監を事務局としてつづけていきたいと思つている。そういう意味では多分、議員の問題意識と一致するのだと思つたが、これらは不即不離のものであり、お互いに補い合つて進化していくものだと思つている。その辺は、一つの部局で束ねることで実を上げていきたいというふうに考えている。

また併せて、これは県庁だけでやつてはいけないうこと、これを肝に銘じていきたいと思つている。そのためにもSDGsであればパートナーの会議をつくる。皆さんと一緒に進めていこうという、そ

ういう組織をつくり、それで若い方々も含めて、このSDGsの分野で活躍をしていただく、そういう方々と一緒にターゲットの表現を目指していく。これの展開をできればというふうにも思つており、単なる県庁の推進本部だけではなく、そういうパートナーの会議をつつていこうと思つている。

また、ソサエティ5.0もこれも県庁の中に正置その技術革新を起こせるだけの人材がいるわけではない。いろいろな企業だとか、あるいは農業者あるいは産業界、そういうところでそれぞれにこれやるべきだということをマッチングしていかねばならないので、これも民間のほうにウィングを広げた、そういう組織がベースにならなければならぬと、考えている。

いずれもそれは特徴ある運め方になると思つたが、この二つを一つのかなめで束ねて進めていきたいと思つている。

中部地域の課題について

2021年2月号 藤井 一博

【質問 藤井】 現在、中部では、広域連合で昨年四月に「中部はひとつ」広域連携推進計画」を策定し、八月には改定して現状の課題を分析し、今後の方向を定め、各施策を推進されている。

一、情報通信基盤の整備に係る抜本的な対策の推進について

今日、県政の上で重要な位置を占めるサテライト5.0の実現に向けて、本年三月、商用サービス開始が予定されている5G、第五世代移動通信システムの活用は大変重要なことである。5Gは、超高速、超低遅延、多数同時接続という特性を有していることで、都市はもとより条件の不利な中山間地にとっても、医療、教育、農業、働き方改革、交通など、多くの分野での活用が可能であり、基幹インフラとして期待されている。そのため、情報基盤の早急な整備が重要であるが、中山間地などの不採算地域については民間電気通信事業者による設備が遅れるか、あるいは

なされていない状況が見受けられる。国においては、民間の事業者から申請のあったらG特定基地局の開設計画の認定に当たり、地方への配慮として、全国への展開可能性の確保、地方での早期サービスの開始などについてを評価指標とし、周波数が割り当てられたところである。しかし、最終的には特定基地局の整備位置は通信事業者の判断に委ねられるため、中山間地などへの設置については、県が中心となって、国や事業者に働きかけることが必要ではないかと思うが知事の考えを伺う。

二、中部の観光基盤の整備と振興について

中部地域における観光産業については、平成二八年一〇月に発生した鳥取県中部地震により、旅館等へのキャンセルや風評被害によって多大の影響を受けたところであるが、県を初め、関係者の尽力により、ようやく昨年あたりからインバウンドを中心として観光客が増える傾向になり、中部観光機構など、観光

業者や地元自治体も一息をついたところであった。しかし、日韓関係悪化の影響で韓国などの訪日観光客は減少し、併せて航空便や船舶の運行停止などにより、再び中部地域の観光は停滞することになった。また、先ほどから議論があつた新型コロナウイルスの影響により、これは全国的な問題ではあるが、非常に大きなダメージを受けている状況がある。

県と市町では、旅行者や関係団体などと連携して広く東南アジアや台湾から観光客を誘致し、地域の観光資源や農林水産物を活用して活気を取り戻そうと努力をしているところである。県全体の観光を考えたときに、東部の砂丘を中心とした観光と西部の大山や水木ロードによる観光を結びつける意味でも、中部観光の振興が重要になってくる

代表的な観光資源、三徳山については、平成二七年の六月議会、三〇年六月議会の二回、質問をしたが、やはり中部観光の重要な資源として、また、その後の三徳山を取り巻く状況も、昨年三月に発行

された「大山と三徳」その信仰と行脚」に見られるように研究も年々進化しており、また、大山開山一三〇〇年祭の開催等により、我が国はもとより外国においても注目されたことなど、変化が見られているので、再度取り上げたい。

まず、世界遺産登録についてである。三徳山は、平成二七年四月に日本遺産として認定をされたが、世界遺産登録に向けた取り組みでは、遺産としての評価は高いと認められたものの、カテゴリIIに該当し、主題の再整理、構成資産の組みかえ、比較研究などが必要とされた。地元の三朝町でも引き続き基礎研究を進められているところである。我が国古来の山岳信仰が注目を集めている機を捉え、世界遺産登録を目指す取り組みに対して、県としても一層の支援をしようと思うが、知事の考えを伺う。

三、三徳山と関連して三朝温泉について

岡山大学と日本厚労力研究開発機構が連携して、ラドン温泉の効果について研究が進められており、ラドンが体内

に及ぼす影響や健康に対する効果等が報告をされている。ラドン温泉を標榜する温泉地は、北海道の十勝温泉を初め、全国に幾つもあるが、三朝温泉のラドン含有量が世界有数だと言われている。平成二八年二月に県と岡山大学、三朝町の三者で連携協定に関する協定を締結し、昨年の一〇月には三者でラドン温泉の効果と活用方法について共有されたと聞いている。高齢化に伴い、旅行の目的においても健康志向が高まりつつある。県においては、中部地域、地元、三朝町と連携して全国的に宣伝を進められたらと思うが、知事の考えを伺う。

四、道路網の整備について

観光振興のためには、道路網や観光コースの整備が必要である。道路では山陰道北条道、北条道原道、国道一七九号はわいバイパス、県道吉青谷線など、整備が改修が待たれており、これについて、国も県も鋭意進められているが、観光資源が域内では点在しているので、観光地や旅館をつなぐ交通の利便性の向上と観光ルートの設定が必要と

なる。公共交通機関等の運行計画等、旅行者への便宜を図り、逗留できるような環境を整えていくことも必要と考えている。

以上、三朝温泉の振興や交通の利便性の向上等、中部地域の観光振興に対する知事の考えを伺う。

【答弁 中井知事】

一、「5Gについて」
中山間地等への基地局設置を国や事業者が働きかけることが大切ではないかという質問であった。

実は去年の七月にこういう基地局の商用の免許が総務省のほうで出されるということになったが、これが大都市に偏るのではないかと、全国知事も話し合った。それで全国知事会としては、地方でのそういう5Gの利用の設定を基地局も含めてやるべきだと、こういうような声を上げたところである。それで、国のほうでは「ローカル5G」という考え方を打ち出すようになってきて、この当初予算の中でもその「ローカル5G」問題の助成制度が政府のほうで設けられている。これを活用し

ながら、そういう大手のキャリアのほうでもローカル5Gというのを考えていくことになったり、地域における抜本的な取り組みを応援するということになった。

私も実はそうした大手の通信会社の方と話す機会もあるが、例えば今三月中にソフトバンクが5Gの最初のサービスを始めるといふようにおっしゃられ始めていて、これから多分、各社が競争して打ち出してくるのだからと思つて

いる。最初、確かに大都市のほうとかが出てくる機嫌を呈しているが、聞くとこのころでは、鳥取県内でも新年度そうした5Gの利用可能なエリアというものが何らか出てくるのではないかと、そういう感風を、そういうキャリアの会社から聞かされてきているところである。全部うまくそういう形で進むかという多分、地方の場合は限定的な実験的な活用になるのではないかと、そういうふうに思っている。

そこで、そういう大手のベースではない5Gというのも大事ではないかと思つている。例えば地域のケーブルテレビのようなこの技術に近接

した技術を持っている、そういう事業者とパートナーを組むことで、ローカル5Gとして実証実験的な事業というのを始められないだろうか、これも新年度の事業予算の中に入れていく。いずれにしても、何年かキャッチアップにはかかるかもしれないけれども、ただ、そういうような形で私どももみずから地域で提案をしたり、そうした5G事業を始めたりということを片方であり、片方でそういう通信会社のほうへの働きかけや政府のほうへの働きかけを進めてまいりたいと思つている。

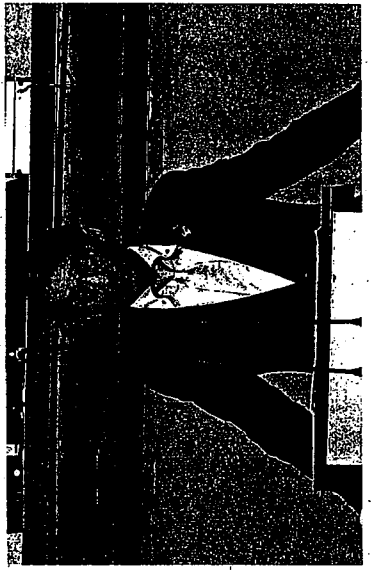
二、「三徳山の関係について」

これについては、世界遺産登録を目指して長く運動が続けられているところである。現在は一時期とは違い、年に一カ所だけ日本政府がユネスコのほうに申請をするという形になり、これが世界遺産の暫定一覽表に載れている中から一つという形である。今、暫定一覽表に入っているのは七つあつて、鎌倉とか、それから権藤義興とか、そうしたところで、これらが片づいていかなければ次にいけない。その次のカテゴリが暫定一覽の

候補のところ、これのカテゴリIとIIがあり、まずはカテゴリIが多分さばかれていくのであろうが、私どもは実はカテゴリIIのほうに分類をされているわけである。したがって、今の状況ではまだまだ研究が必要だとか、すぐにエントリーはできないということであり、これが現実である。

そこで、我々としては一つは実を上げる必要があるだろうと、この思いの中で日本遺産を一つは目指した。この日本遺産は、最初の登録のときに、世界遺産とは違い、首尾よくこの三徳山や三朝温泉が六根清浄の地として選ばれたところである。これも、これまでの研究の成果が生かされてきたことであつた。また、さまざまな研究の中の成果というのが引き継が

れて、国立公園も大山隠岐国立公園が三徳山エリアまで広げられるということになった。であるから、ここ数年で今まで運動を展開してきたことが二つ形になってあらわれてきているところであつて、地元としても、とりあえず、この日本遺産の成果などを生かしてPR、観光宣伝などをしようというふうに動いている。この暫定一覽の中で上レベルアップしていく、それ



で候補から暫定一覧に載せていくためにも、研究をやらなければいけないということもあって、地道な研究を進めて

例えば近年、三徳山の投入量があるが層根の向こう側、反対側は、神倉地区のほうの研究も進めており神倉後山遺跡というのがあって、この調査を進めていくと、そこには「水釜」とか、それから「竈座」とか、遺構が出てきている。もう恐らくそうしたものはいずれ取りまどめてきるといことになるのではないかと思っているが、これはどうということかというところにはやはり修験の道場があったということになる。

であるから、我々は、固定概念として投入量があつて、あそこが修験道のいわばルートであるというふうに思いがちなのであるが、実はあの三徳山の周辺を含めた一つのゾーンとして、そういう山岳仏教というものが長く続けられてきた。それが最近では確認されるようになってきたところである。恐らくもうあの遺跡のエリアにも今後かわってくるような、そういう研究

成果が今得られつつあるのではないかと関係者は期待をしている。こうしたことなどは、なかなか町の教育委員会だけではできないところであつて、本県のほうの文化財局、こちらでも全面的にはバックアップをして、調査研究を進めているという状況である。

三 「三朝温泉について」
岡山大学、三朝町との連携協力、県も含めて、こういうものを生かしながら、健康のための温泉利用ということでは全国に発信する必要があるのではないかと、こういう提案であつた。

これは、昭和十四年に岡山医大の三朝温泉診療所が開院をされ、それから長く、いろいろと名前や組織が変わつてきたけれども、平成二十七年にこれが閉院するまでずっと続いてきたところであり、この間、全国でもユニークなものであるが、温泉の医学的効用について研究が進められてきた。実際、その三朝温泉病院のほうでも、これは岡大との連携の中で、例えばぜんそく系の疾患などに対する効果な

どが検証されつつあつたというところで、だから完全に終わったわけではなくて、まだこういうことも地道にやつていかなければいけないのではないかと、こういうような段階ではあつたが、岡山大学のいろいろな事情があり、三者協定を結んでこれからは協力していきましょうという確認の中で、今、医師会立の病院のほうに引き継がれ、隣の岡山大学の研究所のほうと連携しながら、対応をどうしようということになつてきた。

今でも氾濫氾布を三朝温泉病院のほうでされている。こういうのも、いろいろと効果もあるというふうに言われている。また、最近ではアラブなルミサのほうで熱気浴というのを始めて、これが結構リビーターもあつて、その効果についてのファンも出てきているところかと思つている。また、四月になると「すーはー温泉」といわれている、これはほとんど温泉の中湯とかが、あの辺のところにあつたが、地震で壊れてしまった。いわば温泉散水ウナミたいなものであるけれども、これをまたやり直して、NPOのほう

に委託をし、連体前にデビューをするということになつた。

こういうような素材もいろいろと出てきたので、議員も提案のように、今まで医療的にも研究されてきたような、貴重な温泉であつて、その効果もあるところなので、そういう「すーはー温泉」なども含めて特徴ある温泉体験ができるということをもた売りに出していければと思つている。

現実にも、地元の温泉街のほうでもこれまで湯治旅行、湯治をする旅行ということも標榜してやつてきたので、実際そういうタイプの客もあつた。去年はシンポジウムを全国団体と連携してやり、温泉と健康のシンポジウムを三朝の役場のところで開催をした。全国からお見えになつたが、これからは県もコミットをさせていただきながら、岡山大学での研究も必要に応じて支援を惜しまずに町と一緒にやつていったりして、こういう温泉のアピールを続けてまいりたいと思つている。

四、「道路網整備等」
道路整備の改修であるとか、あるいは交通の利便性等

について、ぜひとも進めていくべきではないだろうか、という質問であつた。

これも年々事業を進めてきて、今では北条湯原遺跡も倉吉西のところでつながつてきて、北条バイパスも大分形が見えてきた。一部インターチェンジができてきたり、それからいろいろとジャンクション等も進み、大体何となくわかるようになり始めている感じである。ぜひ進捗を図るために国に働きかけたり、県の持ち分も展開してまいりたいと思つている。これについては、例えば倉吉書各線という県道、松崎の工区のところでは、新年度完成予定となつており、はいバイパス、これも事業化をして、それで北条湯原、北条道路が山陰道としてできるまでは完成をさせていく。同じようなことは、そのほかのインターチェンジのところでも進めていく。これによって、大動脈とそれと結んだネットワークが中部圏域で、これが令和八年度くらいまでの間に山陰道開通を目指して進められていくことになる。ぜひ念力を挙げて進めていきたい

というふうに思っている。

また、バス交通なども重要であり、先般、青山剛昌ふるさと館のほうに路線バスが入ってくる。そうした路線の編成をしたり、また、小田橋のところの路線とか、それから西倉線のところとか、学校やあるいは通勤にも利便性が高くなるような、そういうバスの再編を実施した。現実とつかさどると、観光利用のある北条のほうの由良のところなどはお客さんが誰かについていっているようである。であるから、そういう効果もあつたのかなというふうに思われるが、なかなか周遊バスは難しいところがあつて、過去、DMOでも取り組んでも結局、採算ベースで今思うように進んでいない。ただ、駅から「観タクル」のようなタクシー利用という手段も今チャレンジしているところであつて、このようにすることで二、三次交通をぜひ前に進めていければというふうに考えている。

例えば空港から青山剛昌ふるさと館に至るバス路線、空港バスについては、お客さんも定着しつつある。ただ、かわりに前は空港から三朝に行つ

ていたバス路線、そちらは余り正直お客さんが乗られず、むしろ今由良のほうに行く路線のほうになつてきているという状況である。これからは地域をよく協議もしながら、交通の利便性を積極的に進めてまいりたいと思う。

「質問（藤井）」
「教育におけるSDGsの推進について」

教育の世界では、既にSDGsの目標に向かつて、ICTの活用教育、プログラミング教育など、新学習指導要領に見られるように新しい取り組みが進められている。また、具体的なものとして今年度、県立崇英高等学校が楽天株式会社との協賛で「Reliege High School NEXT」に参加され、二〇二〇年の「サステナブル持続可能な進業」というテーマで昨年八月にはワークショップを行い、楽天株式会社社員の方と地域の方とともに課題解決策を考えた。二月には東京都内で開催された「Reliege High School NEXT」成長研究会」にも参加された。

また、我が国の教育界を初めオールジャパンで、持続可能な開発目標達成に向けた取

り組みを推進するために、すぐれた取り組みを行っている団体等をSDGs推進本部で選定し、表彰する制度、ジャパンSDGsアワードが今年度で三回開催されており、この被表彰団体には、北條連下川町や大阪府のような自治体のほか、江東区立八名川小学校、山陽女子中学校、高等学校、校地歴部、徳島県上板町立高志小学校のように、学校関係も多く見られる。いずれもSDGs実施指針において示されている五つの原則、普遍性、包摂性、参加型、統合性、透明性と説明責任についてすぐれているとして表彰されたものである。

まず、県内の小・中・高等学校がこのようなアワードに参加することについての県教育委員会の考えと、推進についての取り組みはどのようにしているのか、教育長に伺う。

文部科学省においては、平成三〇年四月に持続可能な開発目標達成のための「科学技術イノベーション、サイエンス、テクノロジー、アント・イノベーション」の頭文字をとったSTI for SDGsの推進に関する基本方針

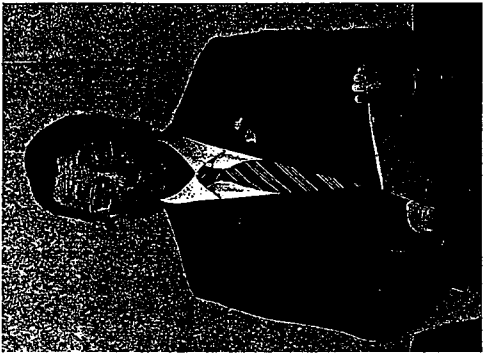
を決定している。この中で「STI for SDGs」文部科学省施策パッケージ」を策定し、SDGs実施指針を踏まえながら、施策の着実な推進を図ることとし、学校教育の場において「STI for SDGs」についての学習の機会が図られるよう、教育関係施策との連携を促進するとされている。このほか、日本ユネスコ国内委員会ではSDGs推進特別分科会を設置し、取り組みについて審議を重ねている。昨年六月に開催された新しい時代の初等中等教育の在り方特別部会においても、ソサエティ5.0やSDGsと言われる国際的に新しい社会動向や開発目標に向かつて協働していく中で、初等中等には何を求められているのか、不透明な未来をどのように切り開いていくのかなどの発言が委員の中からも出されていた。

このような流れの中で、SDGsの目標達成に向けて、学校教育、社会教育等、総合的にどのように進められるのか、教育長の考えを伺う。
昨年、二〇一九年度から二〇二三年度までを計画年度

とした鳥取県教育振興基本計画が策定された。また、各年度には当該計画に基づくアクションプランが策定されることとなつており、それにより、具体的な取り組みが進められているが、内容的には大部分がSDGsと重なっている。策定の過程でSDGsの取り組みについてどのような議論や発言があつたのか、そして策定に当たつてどのように扱われたのか、教育長に伺う。

「藤井（山本教育長）」初めに、SDGsの取り組みについて、ジャパンSDGsアワードの教育委員会の考えと、推進についての取り組みについて質問された。

ジャパンSDGsアワードについては、これは公募ということ、特に県のほうで取りまどめを行っているという状況ではないが、この持続可能な目標により世界を担う国際目標に向けて、本県において子供たちにSDGsの理念等に関心を持ってもらつて、学びを進める意味でもこうしたアワードの応募につながるような取り組みを学校のほうでも行っていくようなことは一つのアイデアかなとい



うように思っている。

本県においても、この「SDGsアワード」ということではないが、SDGsにつながるさまざまな取り組みというものは各学校で行っているところであって、例えば三朝中学校においては、SDGsの一七の目標のうちからグループで一つずつこのテーマを選択して、そのテーマを通してイメージされたもの、あるいはこと、思いなどを映像を使って表現するという取り組みを行っておられる。本年度は、この取り組みについて、「にはまSDGsアワード・フェスティバル」の映像部門に応募されて優秀賞であったり、特別賞を受賞されるという

ようなこともあった。

また、高等学校においても、紹介のあった岩手高校の取り組みなどのほか、既に多くの県立学校で探究学習というものを進めており、そうした学習の成果を例えば鳥取西高校では気候変動に関する学生会議、国連主催のこうした学生会議に参加するために取り組んできた様子をこれも映像にまとめて第一回のSDGsアワードにエントリーアワードというものに応募をしたり、そしてまた本年度は、これは観光光子園と書かれている全国高等学校グローバル観光コンテストの海外部門に持続可能な観光ということをコンセプトとして発表して、見事クラウン

りを受賞するといったことも出てきているところである。

こうした全国規模の大会、コンクール等でこの探究学習の成果を表現するなどの取り組みは積極に行ってきたというところで、今後も議員から紹介のあったジャパンSDGsアワードへの応募なども含めて、このSDGsにつながる生徒たちの活動の成果が表現できるような場への参加を助めていくということなど、持続可能な社会のづくり手を育成してまいりたいと考えている。

次に、SDGsの目標達成に向けて、学校教育、社会教育等でどう進めているのか、あるいは県の教育振興基本計画等での議論であったり、あるいはアクションプランの策定に関して議論、そしてまた、どういふSDGsを扱ったのかといったことについて質問があった。

このSDGsは、教育における取り組み全般が一歩ひとりの取り残さない、持続可能な社会実現のためのSDGsの理念につながるものではないかなというふうには思っている。そうした意味で県の教育振興基本計画については、

この基本理念を定めているが、こうした中には、SDGsの理念というものは、もともと入っているのではないかなというふうにも考えており、また、SDGsの一七のゴールにつながる学びについては、先ほど文部科学省のビジョンなども言っているけれども、既に新しい学習指導要領の中にもしっかりと盛り込まれており、こうしたところから特にSDGsという文言は記載していないが、その理念に沿った内容は盛り込んであるものというふうにも考えている。

策定に当たっては、これもSDGsという文言に関して、特にそこに特化して議論をしたわけではないが、例えばグローバル化であったり、あるいは情報技術革新、そうした急激に変革する社会の中で自然環境あるいは歴史、文化、産業など、本県の豊かである特色ある地域資源を基盤として持続可能な地域社会を支え、未来を創造することが一つのキーワードとなっており、そうしたことに向けての施策等について活発に議論が

なされ、計画の中に盛り込んでいるところである。

また、この計画に基づいて、単年度ごとにアクションプランというものをつくっているが、これは実際には予算で成立した事業を積み上げていくというものが、このアクションプランの中身になっており、関連事業等について記載をしているが、その中でSDGsという言葉、特にこれも記載はないが、例えば人権教育の事業であったり、環境教育に関する事業であったり、プログラミング教育の事業であったり、あるいはふるさとキャリア教育の事業、子供の貧困対策など、SDGsにつながるような取り組みというものは、実際には事業として行っているところである。SDGsの目標達成に向けては引き続き取り組んでまいりたいと思っているし、今後、策定するアクションプランについては、このSDGsという言葉そのもの、あるいは理念にも少しこだわった記載も検討してみたいと考えている。

【質問(藤井)】 SDGsの取り組みについて、まず、連及で幾つか質問したい。

SDGsについては、国際的課題であり、我が国の目指すべき大きな課題でもあるが、県などの行政のみならず、中学校、高等学校などの教育の現場はもとより、全ての県民の皆様に浸透し、理解をいただき、参画していただくことが重要であると思っ

て、県民の皆さんに対する関係機関の広報であったり、啓発活動などについては、新しい組織のものに推進をしていけるものと推進するが、このSDGsの国際的、国内的意義と県政の中の重要な部分に関連していることに鑑みて、県民の皆様とともに協働して推進していくために、県内教カ所等、とつとつ県民活動活性化センターや鳥取大学等、学術研究機関などを交えたフォーラムなどを開催してはと考えるが、知事の考えを伺う。

体がこのSDGsにかかわってくださっており、鳥取大学の例もあつたが、学生の中にも例えば砂丘の清掃をやること、それから湖山あたりでの子供たちに対するエコ教育にかかわるとか、そうしたいろいろな取り組みをされている学生グループもあれば、環

境大学のようにSDGs自体を大学の方針として採択して、そのアシエンタを設定してやっていると

もあり、また、商工団体が最近、非常に熱心であつて、商工団体あるいは労働団体もそのようである。そうしたところとパートナーを組んで、一緒にみんなで盛り上げるようなフォーラムを開き、それをモチベーションとしてスタートをするというのは、非常に有効なものではないかなというふうに思っている。

念でそういったSDGsに取り組んでいくかということを知ることが大事だと思うので、ぜひともよろしくお願

しい。

【質問(藤井)】 情報通信技術の基盤整備についての追及

を。先ほども自治体が整備してきた情報通信網は、大幅な更新時期を迎えている。従来のケーブルテレビやインターネットで使われていた光回線ハイブリッド、これは基幹ネットワークに光ファイバーを使用して、家庭に引き込むときに同軸ケーブルを使用するという方式であるが、FTTHというファイバー・ツー・ホームの略であるが、基幹局や設備センターから光ケーブルでしか家庭まで引き込むシステムに移行してきている。FTTHは安定した高速通信が可能であつて、システムの強化が言われているが、経費が高いのが難点となっている。については、このような新鋭通信設備については、補助対象経費の拡充や教

組むということもあつたので、計画なども点検をしながら必要に応じて見直しを図つてまいりたいと考えているところである。

【質問(藤井)】 情報通信技術の基盤整備についての追及

を。先ほども自治体が整備してきた情報通信網は、大幅な更新時期を迎えている。従来のケーブルテレビやインターネットで使われていた光回線ハイブリッド、これは基幹ネットワークに光ファイバーを使用して、家庭に引き込むときに同軸ケーブルを使用するという方式であるが、FTTHというファイバー・ツー・ホームの略であるが、基幹局や設備センターから光ケーブルでしか家庭まで引き込むシステムに移行してきている。FTTHは安定した高速通信が可能であつて、システムの強化が言われているが、経費が高いのが難点となっている。については、この

が進めやすい環境整備等が必要になると考えるが、今後の整備等促進についてどのように考えるのか、知事に伺う。

【質問(平井知事)】 5Gを

実現するということも含めて、いわゆる地域での高速通信網を整備していかなければならない。本県でも、これまでそうしたことで面的に各市町村と連携をして、整備を進めてきたところであつて、ラストワンマイルなどを整えてきたところでもある。しかし、今とんとんと高度化してあつて、5Gの世代も目指さなければならぬ。そこで一ギガビットから一〇ギガビットまでのその辺のバンドをこなすものとして、県のほうでもこれは補助制度の創設をし、応援をしていくということを始めたいところである。本来はやはり国のほうにいろいろと求めてあつて、施設の更新なども含めて、こうした通信基盤の整備ということは求めているところであるが、国のほうの事業は事業としてある程度はあるけれども、県のほうでも市町村とタイアップをして、ということを考えている。現在、新年度に向けて予算のお

願いをしているが、三朝町など二つぐらひは今、手が届きそうなくらいが見えてきており、そうした地域と一緒に

なつて、通信基盤の整備を県としても応援をしたいと思っている。

の運用ガイドラインに基づき、国立感染症研究所で検査が可能であるということであった。その後、一月一〇日、同一七日に改訂版が公表されたが、国立感染症研究所などが次々と感染情報が入ってきた。この頃から、WHOも関心を持って情報収集と注意喚起を呼びかけるようになった。

について」が通知された。このような新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、本県ではどのような初動体制を取ったのか。どのような課題があったのか知事に伺う。



新型コロナウイルス対応の課題

【質問(藤井)】 今日、六月八日は海外移住の日であります。今を遡ること二二年前の一九〇八年の今日、一五八家族、七八一人の日本人移民を乗せた笠戸丸が初めてブラジルのサントス港に着いた日であります。鳥取県からも多くの方が移住されて、いろいろな職難幸を乗り越えて、今ブラジル社会でしっかりと活躍をされているところであります。私たちの身近な歴史を記念する日でもありますので、銘記すべき日だと思っております。

【初動体制について】 今回のような新型コロナウイルスの感染拡大に限らず、防災対策の基本は初動体制にある。新型コロナウイルス感染症については、昨年大みそかにも報道関係を取り上げられたようであるが、正式に情報に接したのは今年の一月六日、厚生労働省が肺炎感染症鑑別等衛生主管部に対して発出された事務連絡、「中華人民共和国湖北省武漢市における非定型肺炎の集団発生に係る注意喚起について」であった。

国内で初めて新型コロナウイルス感染症患者の発生が確認されたのは一月一六日、当時の報道によると、神奈川県在住で武漢市へ渡航歴のある三〇代の男性であった。これを受けて、厚生省では、日本医師会などに対して一月一七日付で注意喚起の事務連絡を行った。本県では、一月二二日に第一回鳥取県新型コロナウイルス対策連絡会議が開催された。

その後、県においては、新型コロナウイルスとの厳しい闘いの中、先頭に立った平井知事の下、県民が一丸となって今日まで僅か三例の発症にとどまってきた。全国的な拡大の中で、まさに奇跡的なことであると

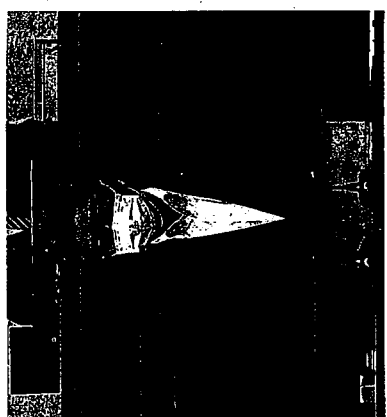
質問に入りたいと思いますけれども、くしくも、そのブラジルで世界第二位となるような大きな感染者数を出している、人類共通に対処すべき相手である新型コロナウイルスについて、大きく二点について質問をしたいと思っております。

これは、昨年二月、武漢市衛生健康委員会から発表された情報を受けての連絡で、この武漢市に肺炎歴があり、呼吸器症状を発生して医療機関を受診した患者については、院内での対策が徹底されるようなどの内容であった。併せて、感染症発生動向調査における「疑似症サーベイランス

その後、一月二八日には各郡道庁長官等に対してこの新型コロナウイルス感染症を指定感染症として定める政令等が公布されたことについての施行通知が発出された。また、一旦二日には、厚生省から各都道府県に対して、「医療施設等における新型コロナウイルス感染症への対応

関しては、県では庁内に新型コロナウイルス感染症対策本部事務局を組織し、三月二七日には「鳥取県新型コロナウイルス感染症対策行動計画」を策定された。併せて、機動的に対策を進めていくために、対策本部情報連絡会議、経済雇用対策本部会議、経済

雇用対策のための関係団体との連絡会議などにより、矢張り早くに対策が取られてきた。県では、四月七日に七都道府県に緊急事態宣言を發令し、引き継ぎ同月一六日には、各都道府県への緊急事態宣言を發令されました。この宣言は、五月一九日に三二県が、ほかの七都道府県についても五月二五日までに解除された。本県では、六月五日一鳥取県民コロナに打ち克つ行動宣言」を決定し、生活、事業活動、県経済への関わりなど



事の会員があり、県内で初めて新型コロナウイルスの感染者が確認されたことであった。平井知事と鳥取保健所長が出ていた。私は、いよいよ県内にも感染症が入ってきたかと、緊張しながら見ている。

本書の観光業者、一とあって、県民の危機感と事業者の今後の不安が明確になっていた。ここで、報道等で語られたところであり、恐縮であるが、この事例に対する知事の考えを伺いたい。また、市との関係、市轄の異なる保健所との関係をどのように取っていくのか、併せて伺う。

県庁自体も事業所であり、例えば今回の感染症について、どこかの部局でクラスターが発生した場合、当該職員は出勤停止になり、当該行政がストップしかねないということである。このような場合に備えた県庁における新型コロナウイルス対応BCPは策定されているのか、知事に伺う。

の取組を進めることとされました。本県の解除については、県民性から、感染防止活動に県民の参画が期待できること。必要な病床数が確保されていること。小中学校をはじめ、学校などの受け入れ準備が整っていることなどから、評価をするが、残された課題とその対策について具体的に知事はどのように考えました。第二波、第三波の発生についての考えと、そのときの初動体制をどのように取るのか伺う。

【県のBCPについて】 以前から、事業所はもとより、病院、福祉施設等では、インフルエンザや災害が発生したときなどのために、事業継続計画、BCPが策定されてきた。このたび、県は企業向けに「鳥取県新型コロナウイルス対応BCPモデル」を公開し、併せて同プランの策定に向けたセミナーを開催することとしている。これは、事業継続の目的、海外の発生から社内発生などをフェーズに対応した事業の優先度と対策実施計画、感染予防策等を明確にするもので、業種ごとに実際にプランづくりに必要な検討項目についても解説されている。国の各都府県からも所轄の事業所等において策定するよう通知がされている。

【県のBCPについて】 以前から、事業所はもとより、病院、福祉施設等では、インフルエンザや災害が発生したときなどのために、事業継続計画、BCPが策定されてきた。このたび、県は企業向けに「鳥取県新型コロナウイルス対応BCPモデル」を公開し、併せて同プランの策定に向けたセミナーを開催することとしている。これは、事業継続の目的、海外の発生から社内発生などをフェーズに対応した事業の優先度と対策実施計画、感染予防策等を明確にするもので、業種ごとに実際にプランづくりに必要な検討項目についても解説されている。国の各都府県からも所轄の事業所等において策定するよう通知がされている。

また、現在、新型コロナウイルス対策で精いつばいの努力が続けられているが、台風や梅雨など、近年のように多量の雨が降り、川が氾濫するなどの災害が重積した場合の対策も必要であると思う。避難所の設置の在り方などは重要である。今後、いつまで続くかわからない新型コロナウイルス感染症だけでなく、想定外の災害との重複被害についても備えておく必要があると思うが、知事の考えを伺う。

【障害のある就労者への支援について】 今回の新型コロナウイルス感染症は、国内経済に多大の影響を与え、本県経済についても再起が難しいほど深刻化している。このことは、労働者特に非正規労働者にとっても働く場所を失うという大きな

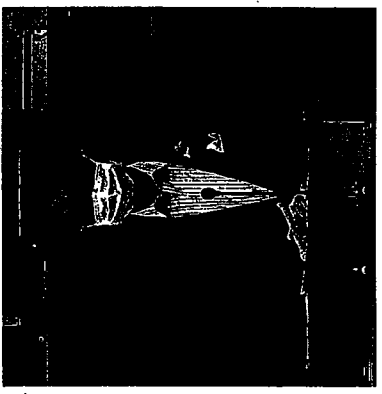
国内問題となっており、政府では、この支援について動き始めているところである。福祉の関係でも、障害福祉事業所については、一般の企業等からの作業の受注も少なくなると、運営への影響も多大なものがある。

このような状況の下、これらの事業所では就労移行支援事業や就労継続支援事業A型、B型として働いている障害者に対する工資も従来とおりには支給できない状況となっている。このうち就労継続支援A型として働く利用者については、一般の労働者と同じく雇用関係が生じているので、一時的な休業を行い、休業手当を支払った場合には、雇用調整助成金対象となるが、就労継続支援B型として働いている利用者は当該事業所と雇用関係が生じないので、雇用調整助成金の対象外となっている。本県の状況を見ると、平成三〇年の調査では、A型が三〇事業所、利用者は定員六七名、B型は二九事業所、利用者は定員二五二七名となっている。厚生労働省は、工資収入のなくなるB型に対しては、運賃により、三

【保健所の鳥取市への移管等について】 四月一〇日深夜テレビで知

そのときの新聞見出しは、「いよいよ県民警戒、闘い

そこで疑問に思ったのは、



をした。
 本県では、その一月二日に我々の連絡会議を持ち、議員もよく御案内のように、こういう感染症対策には一つのパターンがあるから、新型インフルエンザのときにマニキュアも精細なものもつくり、当時、医師会とも連携をしながら、発熱外来をそれぞれ診療所でつくつていただかりして、対応したものである。そうしたことを念頭に置いて本県としての体制づくりを始めることにして、県民の皆様に対しても注意を呼びかけるメッセージを發出するということになった。そういう中で、一月三日には、感染症指

て相当程度の
 防衛というも
 のも考えなけ
 ればいけな
 い。感染症と
 ういう人間社
 会の発原に便
 乗して広がる
 という非常に
 恐ろしくもし
 たたかな、そ
 ういう病気で
 あるというこ
 とを感じさせる。

この病気が始まった頃、国内では、一月の半ばにこの発患者が神奈川県で最初に見つかった。議員の話のように、一月二日頃には、感染症として広がる可能性がある。実は当時、中国が言っていたのは、ヒト・ヒト感染は確認されていないと言っていた。ところが、今は大分それが運んだ状況だったのではないかと、そのことを分析されているが、そうした流れの中であったので、やや初動がどうだったのかということも言われているが、いずれにしても、その頃、政府としても感染症として対策を取ることの認知

の文化をある程度継承しながら生活や経済を育てていくことは可能であるし、グローバルな今の世の中においては、それが例えば部品の流通など、観光などを含めて、大きく国を超えた交流というのが世界を支えるというのが本来であろうかと思っている。ところが、議員も皮肉なことを話されたけれども、そうした国際化、グローバルゼーションというものが逆に感染の拡大をもたらすわけであり、今、中国で再流行が北京で始まったと言われているわけである。これはヨーロッパ起源のものというように当地では分析をされている。元は中国なのであるが、それがヨーロッパに行つて、また帰つてきたと、こういうことである。昨日も水際で三名が陽性判定を受けたけれども、フィリピンとかパキスタンとかアメリカとか、そうした外国から入つてきた方である。他方、この鳥取県内など、多くの地方では今、新発の患者さんが長く出てこないという状況になってきた。であるから、また、国境を開けていくと、再び感染のおそれに対し

り、支給等を実施する市町村に対して補助するようにしてはいか。知事に向う。
〔答弁（平井知事）〕「新型コロナウイルス対策の初動体制、これはどういう状況で、どのような課題があったのか。また、奇跡とも言える三人に抑えられたとしても、残された課題、第二波、第三波に向けて、この次はどういう初動体制を構築していくのか。また、鳥取県と鳥取市、その保健所における協力関係、意見の統一等についていかがかと、こういう観点での質問があった。
 議員の話のように、菅野丸で実際に移民が行つて、この日を迎えた。鳥取県中部にその指導者もいて、中部から行かれた方も数多くおられたが、今やブラジルにおきまして、ハボネス・ガランテイードということで、日本人は頼りになると、こういうように言われているくらい向こうで信用を勝ち得て、経済的にも自立した生活を送られ、リーダーとなる方も増えておられるということである。考えてみますと、人間というのはどこに住まいしても、例えばそ

年平均の最低賃金を支払うことが困難となった事業所については、工賃奨励基金、工賃積立資産を取り崩して補填し、利用者に支払うようにと通達した。また、必要に応じては、職員へ処遇が悪化しない限度において、運営費となる自立支援給付金を充ててもよいとされている。問題は、この工賃積立資産であるが、当該事業所規模により、積み立てられているところと積立が困難なところがある。したがって、資産が積み立てられていない事業所は、支払いができない。
 このような状況の下、八頭町では、新型コロナウイルス感染症の影響により、通所でまなくなつたり、居場所を失った通所者に対して、就労の継続の応援と福祉の増進のために町内在住者に一律三万円の特例給付金を支給することとされた。また、県中部においても、検討されている自治体もあると伺っている。障害者の自立支援のためにも、県において事業所等の運営の状況、工賃積立資産の状況等の実態を調査し、必要に応じて工賃の休業補償制度をつ

我々もできるだけ協力してもらおうということで、病院関係者にも呼びかけて、三月、PCR検査に回そうということを我々としても公衆にさせていただいた。この辺が他県とちよつと違う歩み始めたところで、本県は制と緩やかに認めるようにした。その後、二月二〇日の医師会との協議の中でも、そのことについて改めてやり取りもあつて、医師会の先生方も、なかなか全国的にはPCR検査をしてくれないという報道が先行していた。ですから、うちは、医師がいいと言つたら、やると。ただ、中には、まだびつくりされる方もいた。ああ、そうであればということで、その後、また大分定着して、病院のほうから連絡があると、保健所のほうでそれを受ける。と、こういうように定着してきました。こんなようなことで初動を組んで、ゼロ更新を続けてきた。
 一番心配したのは、医療提供体制の規模感、場合によっては、一〇〇〇人入院するかもしれない。それに備えないというふうに政府のほうは試算を出していた。それで、

考え方は違つたわけであるが、医師がおかしいと認めたら、いいのではないかと。で、PCR検査に回そうということとを我々としても公衆にさせていただいた。この辺が他県とちよつと違う歩み始めたところで、本県は制と緩やかに認めるようにした。その後、二月二〇日の医師会との協議の中でも、そのことについて改めてやり取りもあつて、医師会の先生方も、なかなか全国的にはPCR検査をしてくれないという報道が先行していた。ですから、うちは、医師がいいと言つたら、やると。ただ、中には、まだびつくりされる方もいた。ああ、そうであればということで、その後、また大分定着して、病院のほうから連絡があると、保健所のほうでそれを受ける。と、こういうように定着してきました。こんなようなことで初動を組んで、ゼロ更新を続けてきた。
 一番心配したのは、医療提供体制の規模感、場合によっては、一〇〇〇人入院するかもしれない。それに備えないというふうに政府のほうは試算を出していた。それで、

分今回の無症状でやつてきたりするので、分かりません。ですから、防衛体制はやはりしっかりとやつておかないと、院内感染を起こす可能性があると。そういうことでお互いに理解を得ながら、そうやって進めてきた。
 また、検査体制も重要だということであるが、本県は二月初旬にターニングポイントがあつた。それまでは厚生労働省のいわゆる審問という用語があり、藤井議員も御案内と思うが、症例に適合するかどうか。で、PCR検査の対象とするかと、こういう医師の世界というが、厚生労働省の世界の考えがある。その症例というのが、武漢等で発生したということであり、かなりの地域限定で、そちらの方と接触をした方というふうなことになっていた。
 しかし、もう二月に入ると、浙江省などでもかなりの流行が見られるようになってきた。また春先の休みも手伝わ、中国国内にも飛び火しているということが懸念をされるような状況になってきた。ですから、私も、これにはちよつと疑問を持ち、厚生労働省の

体制をつくる必要があるの
 で、病床拡大に協力をいただいた。また、医師会側からは、防衛体制をつくるためには、物資が必要だと。それで、私どもとしては、マスクなどが、県の備蓄を出して、多分病院のほうにも届いたと思うが、そうしたものを我々としても融通していくというようなどことを話した。また、特に本県の場合、院内感染が非常に致命的なダメージを与えるというふうに考えていたので、したがって、医療機関が必要しも多くない鳥取県で、病院や診療所が使えなくなると、たちまち武漢のような状態を起すかもしれない。そこで、院内感染防止対策をやりましょうと。それで話し合つて、病院の入り口にポスターを貼つていただいたが、二月の末頃までにはそうした状況を整えて、新型インフルエンザのときもやつたけれども、いきなり病院に入るのはなく、あらかじめ連絡を入れてもらうようなメッセージを入れることにした。当時、医師会の理事の皆さんの中には、診療所に持つてくるなどという先生もいたが、いや、多

病院が県内に四病院（中央病院、厚生病院、鳥取大学附属病院、済生会病院）あつて、これら四病院や医師会関係者等々交えて対策の会議を設け、私どもとしては、当時、新型インフルエンザのように爆発的感染力があるかもしれないと考えていたので、院内感染を起ささない対策、それから、県内でどうやって病床を確保していくのか。当時の武漢の状況などを見る、いわゆるオーバーシエート（※爆発的な患者の増加）ということが言われていたので、医療体制が追いつかなくなると、治せる方も治せなくなり、失われる命が遠方もなく大きく膨らんでしまう。ですから、早めにそうした体制をつくる必要があるだろうと、こういう呼びかけを始めた。
 その後、だんだんと中国のみならず、ほかの国でも感染が広がるような状況があつて、二月二〇日には鳥取県医師会の理事会に私どももあえて参画をさせていただき、渡辺医師会長の理解も得て、そこで医師会と県側との初めての協議を持つて、いろんな意見交換をした。一つには、医

かけているところである。障害者施設については、福祉保健部長のほうから詳細を答えさせたいと思うが、本県でも生産活動収入が減少した事業所が六六あるというようなど、影響がある。そういう意味で、例えば「ワークサポートあしたほ」などは、最近いろいろと工夫もされて、大山うたとんど、それから三徳をほ、これをセットにして、よるさと納税の商品、お礼の品として扱っていただくなど、いろんな経営努力をされて、何とか工賃のほうは下げないように調整をされている。このようなところがいろいろと各方面で努力をされているところである。

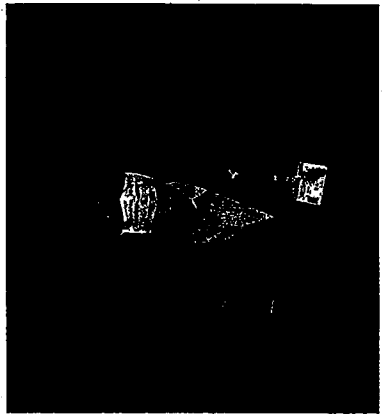
ただ、議員発言のように、法人などの体力の問題もある。私ども全国知事会では、生産活動収入の部分と、それから訓練等給付金の部分と、この間の区分があり、この訓練等給付金はあまり減らない仕組みになっているから、五〇%の収入減にならないように、それで、持続化給付金が出ないという仕組みなもので、この持続化給付金については生産活動収入、この売上

げベースのところだけで算定するという要望を強く出していただいているところである。結局、これが巡り巡り、このたびの版立した予算の中では、五〇万円までの補助金というものがセツトをされた。生産活動収入が減ったところについて、これが活用いただけると思っ

ています。また、私どもの県のほうでも、国のその制度がで

きるからよつと分からなかつたということもあるが、一〇万円、そうした収入を減らしておられる作業所のほうへ給付するお金というものを

用意させていただきたい。こうしたことなどで、議員が指摘のような運営に対する支援ができればと思っている。



【答弁】(宮本福祉保健部長)

障害のある就労者への支援

地域によっては、議員発言のように、市町村でむしろ、

らうほうの人に給付するとい

【質問】(藤井) 次に、新型コロナウイルス感染症に対応した国の一連の補正予算と県

財政について伺う。政府は、この五月二十七日、令和二年補正予算(第二号)の概算について閣議決定し、六月八日に国会提出、同じく二日に議決成立した。この補正予算では、歳出面で新

関係経費一三二兆八二七億

円が計上されている。今回の補正後の本年度予算は

一六〇兆三〇七億円となり、



今年度の追加に、より地方負担が増加することから、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を二兆円規模で増額し、措置することとしたことである。これに関連して、今回の補正予算により、本年度追加されるこ

ととなる投資的経費に係る地方負担分については、感染症

が充てられている。この補正

時に前回の四月と違い、事業者対策だけでなく、医療系のところの支援、あるいは福祉について多く入れている。それから、ちよつと見えにくいところでもあり、国も今、その細目を詰める作業をしており、この議会と同時並行で動いているような状況だと思われ、例えばコロナの患者を受け入れる。そうすると、そこに医療資源を取ると、医師もそうだし、それから、看護士もそうであつて、それで、結局、通常の診療のほうにどうしても手が足らなくなつて、受け入れる患者さんを減らさざるを得ないとか、また、残念なこと、それが地域社会の中では容認できないということも起きる場合もある。本県はそこまで顕著なことにはなっていない、正直、そんなに発生していないから、ただ、それでも、やはり、保健部ではそうしたことも課題になっている。そんなわけで、例えば、百数十床くらいのレベルの救急もやつてい

三〇〇万円くらい、その病院のほうに支援金を出す。これで例えば感染症の院内感染対策とか、そういうことについていろいろ使えるお金を用意しよう。(「こういうのは今回この包括支援交付金の中に入れてある。あるいは、医療従事者、あるいは福祉施設で働く方、こうした方々に対する応援の費用であるとか、こういうものも入れてある。また、ECMOの整備であるとか、そうした医療資機材の整備などもこの中に入っている。こういうものを積み上げていって、今回、ちょっと大きいかいけれども、一二五億円とったわけである。それで、何とかその準備をしていくということ、これは必要やむを得ない経費だということに考えているが、残念ながら、県財政には影響があるということであって、一〇億円の基金を取り崩すということになつたし、また、この経費状況の中で、成人減、成人欠陥はやむを得ない状況になつている。であるから、せめて歳入補填の改正などを通じて、その当該年度で完全に穴が空いてしまわないよ

うに、財政運営が解けられるような手当ては政府のほうに求めてまいりたいというふうな考えでいる。本県の場合、ざっと税収ベース、消費税も含めて年間八〇〇億円程度あるわけであるが、二〇〇億円くらい減ってしまう可能性もある。そういうちょっと大きな影響が財政全体には及ぶことを今、想定しておるところである。

「顧問(藤井)」 初動体制については、感染まで時間があつて、準備できる時間があつたということもあるが、その間に本当に緻密で丁寧な対応をされたことが本県の感染拡大を防いだということになつていっている。知事事答弁のように、感染が広がっていないがゆえに、第二波の恐ろしさがあるというところは非常に共感しており、今回の経緯を生かして、またしっかりと備えていってほしいと思つている。

保健所設置市と県との関係については、答弁を受け、いろいろ本質の問題もあつて、全国知事会で同じような問題が上がつてきている中で、ワーキンググループをつくつ

て検証していくということであつた。第二波に備えて、やはり円滑な対応ができるようにしていただければと思つている。

工賃については、納得した。また、知事が高齢者施設の感染、施設内感染について言及があつたが、本当に知事が、そういった高齢者の方に命の危険がある状態で、非常に従業員も緊張感を持って、ストレスの中で働いていることを理解させているのを非常にうれしく思つており、そういった中で、資機材の不足とか、マンパワーとか、そういったところにも配慮されていると



いうことは非常に心強く思つた次第である。避難所について少し具体的に追及したい。

災害時の避難所における感染症対策である。県から市町村に發出した依頼文書では、可能な

限り多くの避難所を開設し、避難所の密度が高まらないよう配慮を求められている。一方、仮に感染症が拡大期にある場合、多くの避難所を開設することにより、特に保健師など、専門的知識を持った人材の適正配置が困難となつたり、あるいは食料、必要物資の確保、運送体制や動線の確保をはじめ、避難所の運営そのものに影響を来す市町村もあるのではないかと懸念するところであるが、これらはどう取り組むのか、知事に伺う。

「答弁(平井知事)」 避難所の体制は、非常に今回は手が

かかるのではないかと思われる。その一つは、できるだけ分散して避難していただくというのが、ソーシャルディスタンスを確保する上でも重要であり、そういう意味でのことが一つあり得ると思つし、また、専門的な知識というのも重要なだろうというふうにも思つている。そういう意味で、今いろいろと想定しているのは、専門家のチームの下に、そうした感染症を予防する対策の関係者、例えば感染症をコントロールする、感染症管理ができる看護師であるとか、そうした人材などにも入つて、それで、従来は、そうした保健師を出して、例えば私も、中部地震のときも即刻人を手配して、県庁が抱える保健師のみならず、いろんな方にも協力をいただき、専門職員で延べ大体一〇〇人くらい、避難所のほうに出した。そういう応援を市町村からやつているのが鳥取県の特徴であるが、それに、さらにそうした専門性の高い方々にも入つていただき、言わば避難所の支援チームというのをつくつてはどうか

かなというふうな考えている。また、物資については、四月の補正予算を活用し、市町村に対する支援をしっかりとしたいと思つているが、今、一九の市町村全てから活用したいという話が入つてきている。今、順次その体制づくりをしているところである。

六月、二一〇億円となつており、大きく増額となつた。ここで少し気になるのは、この補正予算一二五億円から新型コロナウイルス対策の一〇六億九〇〇万円を差し引くと、残りが僅かに一億八千九百万円と減つてきている。単純にはかの年度の六月補正予算と比較すると、大幅に減少となつている。ただし、新型コロナウイルス対策の中には例年の補正予算で計上されている追加事業も含まれているので、心配は当たらないと思つたが、どのような編成になつているのか、知事に伺う。

よる風水害、最近東北地方、中部地方、鹿児島県離島沖など、震度四レベルの地震も多発していることから、地震災害などの発生も予測し、備えておく必要があると思つた。公共事業は一億二〇〇万円とされている。このことについて知事の考えを伺う。

県の財政措置は比較的潤沢であると認識した。このような状況を受けて、疲弊した県経済の再建のために、次の補正予算編成時において思い切つた財政出動をしてはどうかと考えるが、知事の所見を伺う。

異なるようなものを入れていく。例えば厚生病院が緊急時に発電能力を失つてしまうことにならないように、発電施設をやり替えて、水対策をやつておくということとか、また、同じようなことで、福祉施設でもそういう非常用発電が必要だということもあり、議場でもいろいろ話を議員からもいただいたが、よくサテライト北条とかが、ルンセンとか、そうしたところでの非常用発電設備、こうした様々な福祉施設の発電施設の支援、こういうものも入れているところである。

避難所運営自体のことで、どうしても大きな地震、中部地震などがあると、避難所を回すことももう手いっぱいになることも多い。私も、熊本地震とか、それから、岡山県の真備であるとか、県庁職員を送り込み、避難所運営に当たると、そういうお手伝いをしたこともある。そうした職員について、今回、感染症対策の重要性ということも理解した上で、派遣できるように体制をこれから備えてまいりたいと思つている。

「顧問(藤井)」 県財政について追及質問する。

本県でも、今回の新型コロナウイルス対策も含めて総額一二五億円と、過去最大規模の補正予算となつている。この額は、平成三〇年度六月補正が七十八億円、震災関連補正予算が組まれた平成二九年

県の令和二年当初予算における財政状況において、県債残高は六三三億三千万円、臨時財政対策債は七三〇億円、その他の県債は三三三億三千万円となつており、また、基金残高は二二億四千万円となっている。今回の六月補正後について見ると、県債残高は六三六億七千三百〇〇万円と、当初と変わらな

「答弁(平井知事)」 財政関係については、今回、議会に提出した中では一億二〇〇万円ということになっているけれども、実は政府のほうでは、こういう公共投資関係も前倒しして事業をやるようにという、そういう大方針がこの経済雇用対策としても当初から盛り込まれているところである。そうしたこともあつたので、六月に計上してもよかつたものも、四月の補正予算臨時議会の際にあえてそろそろに回して提出をしたところである。それにより、例えば食言、金遣滞であるとか、それから北条道路であるとか、また、由良川のような河川対策、こうした公共投資の増額

また、災害の対策でやはり追加計上が必要となつた北条の海岸のところ、江北のところの波浪浸食対策、こういうものも一部計上しているところである。こうしたものも含めて、六月補正の中でもある程度公共投資が入つていっている形になつたが、基本は四月の臨時議会で審議を賜つたということである。

「顧問(藤井)」 県財政について追及質問する。

本県でも、今回の新型コロナウイルス対策も含めて総額一二五億円と、過去最大規模の補正予算となつている。この額は、平成三〇年度六月補正が七十八億円、震災関連補正予算が組まれた平成二九年



当初と変わらな、その他の県債は三三三億六千九百万円と、微増となつている。また、基金残高は二億四千万円と、二〇億円減となつている。今回の新型コロナウイルス対策における

臨時財政対策債は七三〇億円と、当初と変わらな、その他の県債は三三三億六千九百万円と、微増となつている。また、基金残高は二億四千万円と、二〇億円減となつている。今回の新型コロナウイルス対策における

次に、これからの全体の財政運営であるけれども、先ほども申ししたように、税収や消費税の配分が減るだろうと、これを何とか年度中、しのぎ

ながら、それで、必要な予算を確保していくことになるわけであるが、議員の指摘のように、経済や社会への影響は甚大であって、これを乗り越えていく努力というのは長期的に見ていかなければいけないと思つている。恐らく政府も追加の予算ということを含み得るのだと思つているが、本県としても経済や社会の状況をこれからフォローして、必要に応じて、例えば今議会でも提出した調整費を活用する。また、やはり見込みとしては、不足があれば、大胆にもう一度補正予算を組んでいく。こういうことは、いわずにやつていかなければいけないと考えている。感染症であるので、どう事態が展開するか分からない。であるから、全てを見通すことはできない非常に難しさはあるけれども、機動的にそうした予算等が必要になった際には、議会に相談をさせていただきたいと思つている。

【質問(藤井)】財政については、こういった感染症の対応も含めて、長期的な視野に立つて機動的に行われるということ、納得をした。

今回は、新型コロナウイルス対応に関連して幾つ質問をした。これまでのコロナへの一連の対応を見て、本当に驚いたのは、未知のウイルスであって、なかなか対応が難しいところ、後で振り返ってみると、知事の進めた政策というのが本県に先見性のあるものであつたと思うことが多々あつた。PCRへの対応とか、また、高校総体の代替大会の発案であるとか、各自治体かその後、追隨する流れを見て、その先見性というのは非常に明らかなものかなと思つている。

ちょっと例を挙げれば、切りがないが、一つ感銘を受けたのは、このコロナで中国で非常に感染が広がった二月初めに、友好提携の吉林省にマスクを四万枚送られた。そのときは、僕もちょうどマスクの備蓄が不安なところであつて、正直なところ、大丈夫かなという気持ちもあつたけれども、その後、四月二七日になって、本県が非常にマスクが不足して大変なときに、吉林省から今度は五万枚のマスクが送られたということがあつて、そのときになつ

て、本当に、ああ、こういうときというのは、命の危機の中で、どうしても排他的になつたりしがちなところであるが、心の通つた行動というのが、そういったみんなを危機に立ち向かうという機運を醸成するのかなと大変感銘したところである。漢詩があつて、「山川城を異にすれども、風月天(そら)を同じうす」。生まれ育つたところというのはどうしても違つたが、やはり風の動きがたり月であつたり、そういうところの下で、そういうところで生きているのだという、そういう詩がある。知事の一連のこれまでの対応で、本

【質問(藤井)】新型コロナウイルス感染症の克服は喫緊の課題となつており、政府をはじめ、地方公共団体、医療関係者など、総力を挙げて取り組んでいるところである。このような状況の中、国に対して我が国の進むべき方向を示す骨太の方針「経済財政運営と改革の基本方針」

我が国も当然のこと、コロナ感染症の克服は喫緊の課題となつており、政府をはじめ、地方公共団体、医療関係者など、総力を挙げて取り組んでいるところである。このような状況の中、国に対して我が国の進むべき方向を示す骨太の方針「経済財政運営と改革の基本方針」

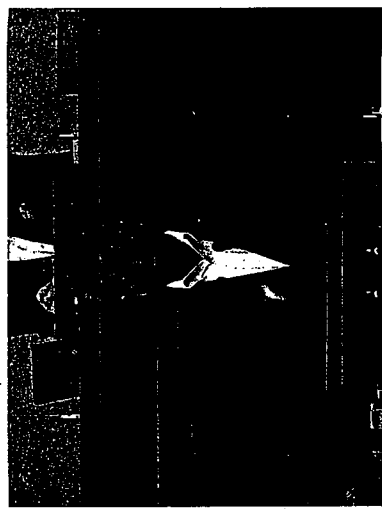
に風月の皆構というは知事のリーディングの下、非常に信頼感を持って見ていると思う。これからまた未曾有の危機の中で、いろんな対応が必要だと思うけれども、やはり信頼感を持って一致団結するということが困難を乗り越えるのに非常に大事だと思つているので、知事、執行部と議員は車の両輪の関係であるけれども、未曾有の危機に対して一致団結して議論を重ねて、風民の安心、安全の生活をつくつていかなければならないという思いを強くした。感銘を述べて、今回の質問を終わりにする。

二〇二〇「危機の克服、そして新しい未来及び地方創生政策の方向を示す「まち・ひと・しごと創生基本方針」が本年七月十七日閣議決定された。

骨太の方針二〇二〇では、我が国のこれまでの構造的問題をとして、少子高齢化の進行、生産性の低さ、東京一極集中、大規模自然災害の頻発など、七項目を挙げていますが、一方では、ポストコロナ時代の新しい未来像、新たな日常を通じて、風民の高い経済社会の実現を示している。

新たな日常実現のための原動力として、デジタル化に向けてデジタルガバメントの強力な推進、サプライチェーンのデジタル化、AI、ロボットの導入、5Gなど、DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進し、国際的に選れている我が国のデジタル格差の是正対策についても示したところである。

地方創生については、東京一極集中制から多極型構型の国づくりへと変革させ、特に魅力的な地方大学実現を目指すほか、産業、社会の活性化として総合的な食料自給率の向上等、食料安全保障の確立



【質問(藤井)】私の方針やまち・ひと・しごとの関係、さらには予算の編成についてお尋ねをいただきます。また、ひと・しごとの創生の計画、それから画、それから骨太の方針については、相次いで安倍内閣のときに出された。いずれも新型コロナという時代を見据えて対応すべきことを中心に書かれているところであるが、その中にデジタル化も書かれており、併せて移住定住対策等も出されているところである。

今回、菅内閣が発足をしたが、その際、しっかりと安倍内閣の方針を引き継ぐということをテーマに総裁選を戦つて、今のところ骨太の方針等を大幅に改めるということは

出していない。ただ、若干付加するものがあるのかなど。それはデジタル庁のことであるとか、規制を打破するということ、そうした役所の行政改革、これについては付加されたように思つている。東日本大震災の対策はしっかりと渡敏と呼んでいるけれども、基本的には安倍内閣のやつたことを踏襲するようであり、デジタルなどについては、さらに深掘りをした政策になると考えられる。

現在、平井大臣が就任し、デジタル庁などを進めているということになり、また河野大臣が就任し、規制打破の一〇番をつくる、こういう動きが早速出ているところである。昨日、菅総理のほうで明らかにしたのは、デジタル庁について、ぜひ早期に発足をさせる。それから令和二七年度までに行政のデジタル化の工程表をはっきりさせる。こういうことを打ち出したところである。実は私も全国知事会のほうでも、土曜日に緊急の会議を開いた。新型コロナ対策が

中心ではあるけれども、それと併せて菅内閣に引き継がれたことについての知事会としての考え方を話し合った。私も述べたけれども、他にも同趣旨を述べる知事が相次いで、知事会としてもデジタル対策、DX・デジタルトランスフォーメーションについての全部道府県で構成する対策本部をつくらうと。新型コロナと同じような形でそういう対策本部をつくるのが方針として一昨日出てきたところである。

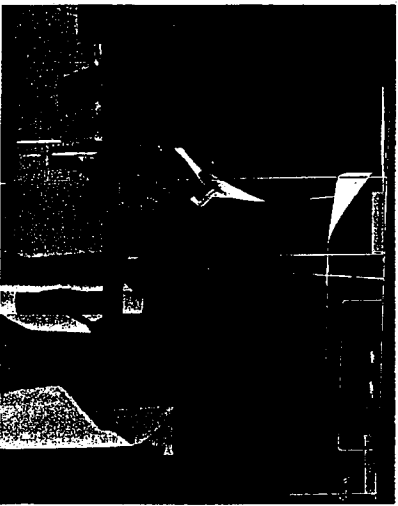
地方としてもこの動きは歓迎すべきところであつて、行政改革にもつながり、住民の利便性ということにもなる。中央省庁が動かなければ、いろんなシステムが輻輳して、そういうものを束ねていくとか効率化をしていくあるいはクラウド化をしていくということは、我々のほうの仕事の進め方にも効果が上がるだろうというふうに思つている。このようなことから、私たちとしても地方全体でも応援をしていこうということであり、中央省庁の規制打破についても、地方のほうからいろんな知見を出せるので

はないかと、私も提案をさせていただいた。

【質問(藤井)】令和三年度予算について

コロナ感染症対策に迫られている中、九月も半ば過ぎて、来年度予算編成に取りかかる時期になってきた。本来だと毎年五月か六月頃、国の財政制度審議会から建議が出され、国の財政の現状や次年度に向けての予算等、財政運営について明らかになるのであるが、本年はコロナ感染症の影響により、建議の策定が滞つているようである。

このような情勢の下、七月二日に同会の会長の柳原定征氏が今後の財政運営についての見解を示した。その中で、地方財政については特別に触れられていないが、感染症の終息は長らく難しいものの、今後は経済再生と財政の健全化はますます重い課題となるとして、今後の財政状況について厳しい見解を示し、このことは本県の財政にとつても今後大きなしかかってくるものと思われている。また、国では、七月二日の閣議において、財務大臣から令和三年度予算の概算要求



の具体的方針についての発言があり、その趣旨は、政府としてはコロナの感染症の拡大を防止し、事業と雇用を守り抜くため、二度にわたる補正予算について、その迅速、適切な執行をはじめ、引き続き感染症への対応が喫緊の課題であり、七月時点では令和三年度における予算をはじめとする対応について限界があるとしている。そして、次年度、令和三年度の概算要求については、政府、地方等の作業負担を極力減らす観点も踏ま

え、関係政令を改正して予算案要求期限を一月か月遅れのこの九月三〇日とした。また、概算要求の段階では、予算額を決めることはせず、仕組みや手続を簡素なものとするとして

具体的には、要求額は前年同額とすること。コロナ感染症への対応など緊要な経費については別途査定ができることとし、要求の際には、歳出改革への取組を強化するとともに、施策の優先順位を洗い直して無駄を徹底的に排除しつつ、中身を大胆に重点化することとした。また、年金、医療等に係る経費の自然増、厚生年金保険事業に係る国庫負担の繰入れ、社会保障の充実などに要する費用については、予算編成過程で検討することとし

た。このほか財政、税制改正要望、租税特別措置等にも触れていた。このような国の動き及び方針を踏まえ、本県の次年度予算編成の在り方と方針を示される時期について、知事の考えを伺う。

【菅井(平井知事)】こうしだことを下敷きにして、これからの予算編成、あるいは方針を出していくことになるが、予算については、この議会が終わってから本格的に編成作業に着手することとしたいと思っている。

【菅井(平井知事)】こうしだことを下敷きにして、これからの予算編成、あるいは方針を出していくことになるが、予算については、この議会が終わってから本格的に編成作業に着手することとしたいと思っている。

【菅井(平井知事)】こうしだことを下敷きにして、これからの予算編成、あるいは方針を出していくことになるが、予算については、この議会が終わってから本格的に編成作業に着手することとしたいと思っている。

【菅井(平井知事)】こうしだことを下敷きにして、これからの予算編成、あるいは方針を出していくことになるが、予算については、この議会が終わってから本格的に編成作業に着手することとしたいと思っている。

【菅井(平井知事)】こうしだことを下敷きにして、これからの予算編成、あるいは方針を出していくことになるが、予算については、この議会が終わってから本格的に編成作業に着手することとしたいと思っている。

【菅井(平井知事)】こうしだことを下敷きにして、これからの予算編成、あるいは方針を出していくことになるが、予算については、この議会が終わってから本格的に編成作業に着手することとしたいと思っている。

【菅井(平井知事)】こうしだことを下敷きにして、これからの予算編成、あるいは方針を出していくことになるが、予算については、この議会が終わってから本格的に編成作業に着手することとしたいと思っている。

【菅井(平井知事)】こうしだことを下敷きにして、これからの予算編成、あるいは方針を出していくことになるが、予算については、この議会が終わってから本格的に編成作業に着手することとしたいと思っている。

【菅井(平井知事)】こうしだことを下敷きにして、これからの予算編成、あるいは方針を出していくことになるが、予算については、この議会が終わってから本格的に編成作業に着手することとしたいと思っている。

【菅井(平井知事)】こうしだことを下敷きにして、これからの予算編成、あるいは方針を出していくことになるが、予算については、この議会が終わってから本格的に編成作業に着手することとしたいと思っている。

【菅井(平井知事)】こうしだことを下敷きにして、これからの予算編成、あるいは方針を出していくことになるが、予算については、この議会が終わってから本格的に編成作業に着手することとしたいと思っている。

テーマとしては、先ほど申したように、議員の問題意識と

重謔・唱歌にもなるぞと再生について

【質問(藤井)】本年一月五日、我が国で最初の新型コロナウイルス感染症の患者が発生して以来、この感染症を指定感染症と政令で定め、直ちに本県では平井知事を先頭に感染症との激しい闘いが始まった。

国では、四月一六日に全国に緊急事態宣言を発出し、このことにより、本県では、外出の自粛の協力要請、施設の使用制限等の協力要請と公表、マスクの着用、せきエチケット、手洗い、うがいなどの感染防止に必要な事項の協力要請が行われ、県民の日常生活に多大な影響を与え、

このように、私たち県民についても制約された生活を送ることを余儀なくされ、それが日常になってきた。コロナ感染症拡大防止のためには大変重要で必要なことであるが、そのような自粛生活の中で、閉塞感や精神的負担、ストレス等の蓄積が問題となつてき

も近い事柄になろうかなというふうに考えている。

また絶対には計されないことであるが、差別や誹謗中傷などとして表れることもある。私はこのような事柄の下で、鳥取県民の豊かな人情、県民性、人々の絆、もてなしの心などが大きく傷つけられ、ポストコロナ時代になつても自分の間、修復できないのではないかと日頃から危惧をしている。このことは、県の再生のためにも多大な影響を与えないかと心配をしている。

このような状況の中で、少しでも県民の皆様の心を和ませるためには、音楽の持つ力を借りるのも一つの方法ではないかと思つた。

本県は優れた重謔・唱歌の作曲家など音楽家を多く輩出している。郷土の生んだ偉大な作曲家、岡野貞一氏作曲の唱歌「ふるさと」の歌碑が昭和四八年に鳥取市内に設置され、昭和六年には作曲家、田村虎藏氏の出身地岩美町で「いわみ音楽祭」が、そして、同年、鳥取市では日本のふる

さと音楽祭が始まった。また、この頃に、県では、重謔・唱歌によるふるさとづくりを施策として推進し、その一環として昭和二十三年には「重謔・唱歌のふるさと鳥取」と題して楽譜集と音楽テープを作成、配布し、「重謔・唱歌のふるさと鳥取」企画実行委員会を設立した。その後、平成七年には、公益財団法人鳥取重謔・おもしろ館が鳥取市と共同で設立され、わらべ館が開館しておもしろ重謔・唱歌の拠点として県民はもとより、県外の方にも親しまれ、特に重謔・唱歌については、その普及に努められてきた。

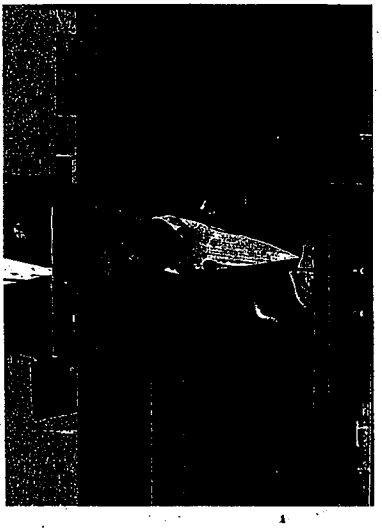
今日のようなコロナ感染症対策で県民生活が制約された中で、少しでも県民の皆様のストレスを和らげ、心の安らぎに繋ぐためには、郷土の偉大な作曲家による重謔・唱歌等、美しい調べを広く県民の皆様に届けるのも一つの施策であると思うが、知事の所見を伺う。

【菅井(平井知事)】新型コロナの「メンタル面」については、やはり基礎的な対策が必要であらうというふうに考えている。これについては心

の相談窓口というのを精神保健センター、厚田先生等を中心にしたり、また各保健所・中西部の保健所でも設けている。併せて、SNS、LINE等を通じてそうした心の相談も受けているが、コロナの状況があるので、週一回程度だったものが週四回、あと若干士障もやるというようなことで強化をしている。実際にコロナにかかる自分から不安という不安から、正直、パニック状態に関わるような、そういうような相談も寄せられたりしており、こういうことはやはり地道に続けていかねばいけないと思つている。

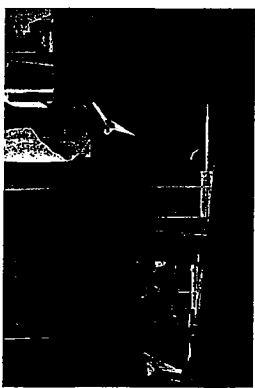
そういう中で、重謔・唱歌についても、議長の手示があつたので、改めて答弁したいと思つたが、これも本県の特徴である文化遺産でもあり、わら

べ館を中心にして、その振興を継承し、展開をしているところである。やはりそうした重謔・唱歌の我が県における承継がある。重謔・唱歌の「ふるさと」もあり、田村虎藏さんのそうした一連の歌もあつたり、水井幸次さんとか、そうした継承すべきそういう文化遺産については、学芸員を置いて研究も深めているし、議員が発言のように、子供たちの癒やしという意味では重要なテーマにもなると思つている。



そこで、九月二日、連休中にもこういう童謡・唱歌にまつくイベントを子供向けにわらべ館でも実施した。その際には、家庭ごとにソーシャルディスタンスを取るという意味で、消毒をしたごきょうを敷き、それで区分けをしなから聞いていただく。また、飛沫が源から飛はないように、そちらのほうも配慮をする。換気もやる等々、今のガイドラインをしっかり守りながら開催して、大変に好評であった。本来二〇〇人入るホールであるが、三〇名ずつ午前と午後で実施した。こういう新型コロナの時代であるので、童謡・唱歌もしつかりと活用し、本当の意味で安らぎを取り戻していく時間というものを工夫してまいりたいと考えている。

「質問(藤井)」 コロナ禍における人の心への影響、ストレスについて述べてきたが、大人以上に子供たちにとって、遊びに行けない、親と食事に行けないう行動の自粛、休校、休園など重なる制約によって、感じやすい心への悪影響を及ぼさないか懸念されることである。学校に



おいても三密状態を避けるために、換気の徹底、マスクの着用が行われ、相互のコミュニケーションも難しい状態となっている。感染症の対策については、自粛や規制が发出され、議論されているが、子供たちの心のケアについては議論が見えてこない。このような状況について、教育長はどのように考え、子供たちの心のケア、その対策についてどのように検討されているのか伺う。

子供たちの調査をされた専門家の話では、七割の子供について何らかのストレス反応があったそうである。また、三割の子供は自分や家族が新

型コロナに感染したら、そのことを秘密にしておきたいと答えた。このことが公的に認めを得られたものかどうかは分からないが、真実に近いものと思っている。このような子供たちの心に影を落とす状況を和らげる一つの方法は音楽の力にあるのかなと思つている。童謡・唱歌については、その効果が高いと思われるが、特に鳥取県出身の作曲家の作曲による童謡・唱歌は、歌わなくてもその美しく親しみやすい曲を聞くだけでも心に残るものがあると思つている。子供たちの心の安らぎのために音楽の力は効果があると思つたが、教育長の考えを伺う。

関連して、今日の新たな指導要領における小中学校における音楽教育の位置づけと童謡・唱歌など、音楽教科書における郷土の作曲家の曲はどのように取り上げられているのか、教育長にお尋ねする。

次に、童謡・唱歌の普及に関連して、学校の音楽教育については、県教育委員会には専門の指導主事がおられ、各学校には音楽担当の教員がおられるが、一方で、童謡・唱歌をはじめ、音楽を広く県

民の皆様に親しんでいただくためにわらべ館があり、音楽の専門家が所属している。このような学校音楽教育とわらべ館の活動について、連携はどのようになっているのか、協議会や連絡会のようなものはあるのか、教育長に伺う。

「答弁(山本教育長)」 コロナ禍における子供たちの心のケアについて質問された。マスクを着用とする、様々な行動制限からくるストレスであったり、あるいは感染の恐怖からくるストレスであったり、子供たちも様々なストレスにさらされる中で日々を過ごしている状況であつて、心のケアについても丁寧に対応をしていく必要があるといふように認識をしている。

県の教育委員会として、学校現場に対して、こうした子供た

ちに対してできるだけ相談しやすいような雰囲気づくりであったり、実際に相談があつたときには、担任等が一人で抱えないで、チームによる対応をするようにといったことについて注意喚起を図つており、そうしたことを感染症の対策ガイドラインの中にも盛り込んでいる。

また、こうしたところに主に対応する養護教諭であつたり、それからスクールカウンセラーであつたりというのがまず中心になるかと思つたり、子供た



が、スクールカウンセラーは例年四月に入つて、学校が始まるような時期から配置をしてくというものがこれまでであつたが、今年は切れ目なく四月一日から配置をして、こうした心のケアにも働けるといつたことを行つている。

またホームページ等で、保護者の方々も含めた相談窓口の紹介であつたり、心のケアについてのポイントであったり、そうしたものにいつても周知を図つてきているところである。

学校現場でも、養護教諭が実際に感染症の防止対策について子供たちに説明する中で、何か不安に思うことがあつたら、保健室にいつても来ていいよといったようなことで子供たちに働きかけたり、あるいは教室で担任が子供たちが休憩時間に会話をしているような何げないやり取りなどにも注意を向けるといつたようなことで、そうした心配りも学校現場のほうでは行われているといふことである。今後もしこうした子供たちの心の変化に機敏に対応できるように体制を取り組んでまいりたいと考えている。

それに関連して、童謡・唱歌について質問があつた。音楽には人の心や体に影響を及ぼす力があるといふ言われており、こうしたことをいかに活用していくことは教育の現場でも行われているところである。実際に音楽という教科の中では、様々な表現であつたり、鑑賞活動を通じて豊かな心の醸成であつたり、あるいは創造力の涵養であつたりといふことを目指して取り組んできているところである。

本県では、岡野貞一さんであつたり、田村虎蔵さんといつたような方がいらっしゃるが、学校教育の中で学習指導要領というものが定められており、この中で唱歌、童謡、歌というものが盛り込まれている。全国で使う音楽の教科書の中の共通教材としてこうした童謡・唱歌が入れ込まれているが、本県で使用している教科書にも「ふるさと」であつたり、あるいは「春の小川」「もみじ」「おぼろ月夜」など、岡野貞一さんが作曲された曲が数多く含まれている。そうしたものを授業の中で子供たちも学び、口ずさん

で、こうした童謡・唱歌に触れることによつて郷土に対する親しみも加えて愛着なども育んでいるところである。

その件に関連して、わらべ館との連携ということであるが、特に連絡会というようなものは設けていないが、連携は日々というが、日頃から図られている。例えば先ほど話があつた専門員が中心になつて童謡コンサートなどを開かれるが、そうしたところに子供たちが参加をしたり、あるいは童謡・唱歌、あるいは岡野貞一さんについての勉強会など開催されるが、そうしたところに小学校の児童が出かけていつて学んだりといつたようなことであつたり、社会科学の中でわらべ館を訪れて、中には教室のしつらえがあつて、前にオルガンがあつたところで実際に岡野貞一さんなり田村虎蔵さんなりの歌を口ずさんだりといふようなことも行われている。また、今年も新型コロナウイルスの関係で中止になつてしまつたが、本県ゆかりの童謡・唱歌について理解、継承を図るために、小学校の先生方を対象とした講

義というものが計画されていた。こうしたことを通じて先生方にもわらべ館の存在なり童謡・唱歌の普及について理解を深めるといつたような取組も連携をしてなされておるところであつて、引き続きわらべ館とも連携して取組を進めてまいりたいと考えている。

「質問(藤井)」 初めの予算等に関連しては、本当にコロナを目標として取り組んでいく中でも、本県の特徴を生かした予算を積極的に進めていくといふように受け止め、納得した。

また、教育長、知事も答弁されたが、コロナ禍での子供のメンタルヘルスという意味でも、すごく対応をしつかりされているなどいふ印象を受けた。アメリカの研究であるが、コロナ禍では抑鬱を持

つ人の有病率が平時の三倍に跳ね上がるというデータもあり、精神科の医師に聞いたところ、やはり軽い抑鬱状態のときにいかにカウンセラーだつたり医師であつたり、そういった専門の方と話して適切なアドバイスをいただくということが重症化を防ぐ一番いい手法だといふのは聞いているので、子供、大人でもなかなか自分からさういつた状態を言えない方もいるかもしれないので、アウトリーチ的なしつかりとした取組とい



うのを進めていただきたいと思う。

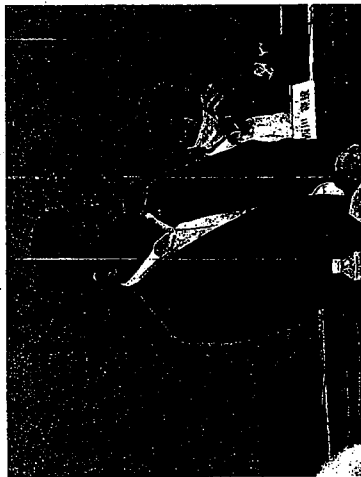
意識唱歌については、知事、教育長、大塚工事を参事をお願いいただきありがとうございます。また後は追及をさせていただきますけれども、まずは経済について追及をしていく。

ポストコロナ時代の県経済を建て直し施策の一つとして、観光客の誘致と観光事業の振興が挙げられる。先日一般質問で福浜議員も取り上げられたが、このような中、ウェブ上の記事ということで、まだなかなか確認できていないが、ウェブ上でこういうものがあった。コロナ後に観光に行きたい都道府県ランキング2020という記事があって、鳥取県が三十九位というランクであった。私としては大山、砂丘、三徳山など、本県の観光資源から見てランクは相当高いかなと思っていたのであるが、この結果にちょっと驚いている。このことは放置しておかずに、しっかりと調べて、またその理由によっては、今後の本県観光を見直す機会にもなると思うが、そのことについて知事の考えを伺う。

「藤井(平井知事)」 指摘の

いことであり、防衛体制をしっかりと取っている。そういう観光地であるからお客様も協力してくださいねというふうに呼びかけていく。こういうことでコロナ禍でも持続可能な観光の在り方につながると思っていく。こういう二つのトレンドがそうした回答の背景にあったようであり、この辺を伸ばしていければと思う。

「質問(藤井)」 早速詳細に分析をされて、多面的な取組にさきも手を付けているというところで安心をした。何度も



ような調査結果があつて、三十九位ということであるが、実は岡山、山口が四〇、四一で、どうも中国地方が意外に伸びていないということである。ただ、同じような調査で、大統計を取っているところである。こちらは三〇位の後半というのが例年続いており、昨年度、令和元年度は、二五位の躍進をしたところである。理由の分析はまだ十分できていないが、去年はすくなくとも全国の真ん中まで伸びてきた。もともと恐らくアンケート等でアンケートを取っているところであるが、母数的には関東近県の人口が多いから、そういうところが例えば北海道とか沖縄のように飛行機で飛んでしまふところと、あと周りのところでも魅力のある観光地がやはりどうしても数が伸びるということだと思つている。

今コロナの状況があつて、一つにはそういう人口集積地が近所に出かけるというようなくちが多分皆さんの頭の中にあるのだと思う。議員が指摘の調査でも、やはりトップは北海道であり、それから沖縄とか京都だとか、そうした有

来たくなる観光地として鳥取県が名をのり上げられるように期待している。

ポストコロナ時代を見据えてデジタル化推進の観点で追及をしたい。

知事も話された政府がデジタル庁の新設に向けて本格検討に入るなど、今後、DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進は、国の政策において大きな潮流になっていくと予想されることである。医療分野においても、例えばオンライン診療は、コロナ以前から医療過疎地対策などで国の施策として取り上げられてきたが、このコロナ禍において、コロナ蔓延地域においては、その有用性が再認識されたところである。

今後、ICTを駆使した効率のよい医療提供体制の構築が急がれる中、ベクトルとなるのは当該地域の医療ネットワークシ

名観光地が続くものであつて、もともとこの力として、は大体その辺だったのかもしれないが、問題は回答の背景にあるトレンドだと思つている。今回の調査の中で一つ注目されるのは、自然とか癒やしたとかそういうものに対する興味ややはり高まってきているようであり、それからこういう感染のおそれに対する安全・安心、これも評価の対象としては高かつたようである。そういうところに着目をして、やはり選択される傾向が出てきている。前者のほうについては、本県はもともと自然系の観光地が多いところであるから、その辺は一つ拾えるところだと思つている。そこにコロナもあり、飛行機とか鉄道よりも車で行けるところとして選ばれる傾向が強まっているようである。私どものところではもともと交通の便がそんなにいい県では、相対的にないものであるから、そういう意味で、なかなかちよつと行きにくいということでは順位が低下傾向だったわけであるが、もし若干取り戻せるとしたら、ドライブ需要を伸ばしていく。そういう

システムである。そこで、本県の医療ネットワークシステムに目を転じると、「鳥取県医療連携ネットワーク・おしどりネット」は、鳥取大学医学部附属病院が中心となり、二〇〇九年に運用が開始された。現在、情報提供医療機関として一六機関、情報参照機関として六一機関、県外参照機関として七機関が登録されている。診療データを共有することにより、効率的な医療の実践に大きく資するネットワークが構築されつつある。

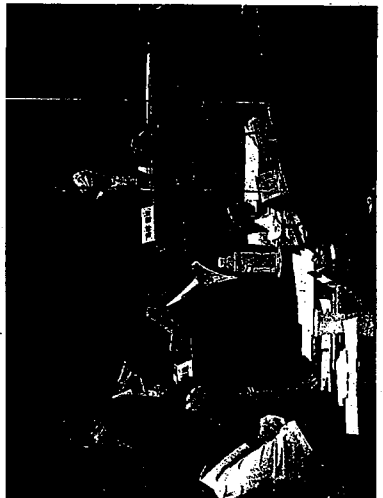
ICTを活用した診療情報の共有により、正確な診療情報に基づき一貫した医療の提供、また、医療の質の向上、また、重複検査を避けて患者負担の軽減が図れることなどはもとより、救急医療、災害医療時にも大きな効果を発揮することが期待されている。このような医療連携ネットワークは、参加医療機関が多くなればなるほど、そのメリットは相乗的に大きくなっていく。今後、おしどりネットがその有用性を遺憾なく発揮するためには、さらに参加機関を増やしていくことが必要で、まさに今ネットワーク

意味で、この選別からガリリ年代の二〇〇〇円のキャンペーンを始めており、こういうものはお宿に泊まると得られますよというような形にいたしているところである。また、星空と引つけて、「ことりつぼ」という、特に女性の旅が中心に旅の旅行誌等々とタイアップをした星空のキャンペーン、これもこの連休時期から始めている。

あとコロナ対策であるが、やはり安全・安心ということがないで、結局、足が遠のいてしまふことになつてしまふ。そういう意味で、本県ガイドラインを作ったり、また安全・安心の観光・飲食エリアとしてまわごころのりを上げる。こののを始めたところであり、全国でも珍しい取組だと思つている。実は恐らく本日、今

やつていると思うが、大山寺エリアの賑が放熱をして、県と協定を結んだ砂丘、大山寺エリアの中で大山寺のほうが全ての三〇数業者の了解が取れてみんなコロナ対策をやると。お互いに相互監視していきますよという体制が整つて、今日、安全宣言をされるというふうに向つている。

こういうようなことを我々もメッセージとして外に出していくことで、安心して来ていただける観光地。これは、実は従業員の皆様にとつてもい



発展の過渡期にあると言える。

地域包括ケアシステムの構築の必要性が強く指摘される中、医療・介護・福祉の連携を進める上でネットワークシステムの整備は必須であると思つている。また、同じく、地域医療連携ネットワークシステムである鳥取県の「まほネット」岡山県の「晴れやかネット」等との連携を進めていくことが必要である。

医療の質、効率性を高め、広く県民の皆様の健康を守るという意味でも公益性の高い事業であるので、県としてこれからもおしどりネットの維持発展に関して継続的な支援を行うべきと考えるが、知事の考えを伺う。

「答弁(平井知事)」「おしどりネット」は平成二二年度に鳥取大学と西伯病院を結ぶことから始まった。それで平成二四年度からは県のほうでも支援を入れて、全県的に活用していただくようお願いをし、働きかけをしてきているところである。経緯からして鳥取大学が中心でやっておられるけれども、結局、連携でカルテを共

有したりして、それでしつかりとした治療につなげていけるようにということにもなり、またこうしたデータベース等を参照しながら、適切な医療を選択して患者一人一人に合った対策を講ずることにもできるようになる。いろいろな汎用性の高いシステムだといふふうに考えており、本県も支援を継続してやってきました。

現在では、藤井政健記念病院とか県立厚生病院や三朝温泉病院など、中部も含めて多くの病院が加盟されている。本議会に提案した予算の中でも、実は鳥取赤十字の継続経費を入れており、こうしたことでの支援を今後も継続をしながら、議員が指摘の加盟医療機関の拡大を図っていくことがまず第一だと思つている。あと、併せて、ちよつと厄介な課題としては、会計検査の問題があつて厚生労働省の方針を転換してきたのが運営については、当面は段階的に縮小していくということでも厚生労働省と話し合つてきたところであるが、そこに国費絡みの基金の事業を使えないという扱いが出てきた。実はこ

れは鳥取大学とか県医師会、地域医師会などと協働をした結果、皆でNPO法人をつくらせて医療情報の連携ネットワークの協議会をこしらえられたところである。今後、鳥取大学からこちらのほうに運営主体が移つて水廻りしていくという形になっていくが、多くの方々、たくさんの医療機関に入つていただいてそれを支えていただくのが大切だと思うので、そうした加盟団体の数を増やしていきたいと思つている。

また、「まめネット」をはじめ、鳥取と岡山のそうしたネットワークとの関係等々、さらにデジタル化にふさわしい体制づくりについて、関係者ともよく協議をして、県も今後とも必要な支援を行つてまいる所存である。

【質問(藤井)】答弁については、デジタルインフラと言えるところ。これからの地域医療をしっかりと担う意味でも、先ほども山口議員の質問にもあつたけれども、インフラがあつてこそそのスーパ(※生活、社会活動)が生まれてくるということがある。県民の健康を守るという意味で非常

に大切なインフラだと思つているので、今後ともよろしくお願ひしたい。

〈重謔・唱歌について〉

岡野貞一氏作曲の「ふるさと」は、鳥取県の第二の県民歌と言つてもいいほどに県民の皆様に親しまれ、ふるさと鳥取を感じさせる曲である。また、日本国民にとつても第一の国歌とも言えるような格調高く、ふるさと日本について心に訴える曲である。就職や進学で鳥取県を離れ、遠くからふるさとを思うとき、呼かんてくるのはこの曲ではないかと思う。また、日本人が早く海外に滞在し、祖国日本を思うとき、この歌が浮かんでくるのではないかと思つている。平井知事もニューヨークで生活されていたときにこの「ふるさと」の調べが心の中をよぎつたことは何度かあるのではないかと推察をしたところである。

わらべ館では、音楽の専門員がおられて、童謡・唱歌をはじめ、音楽を広く県内に普及させると同時に、音楽関係の研究も進められており、毎年「音楽」という情報誌を発行し、その成果を報告されてくると、また関係先のほうにも伝え、こういう海外への展開例だとかはまだまだ正直分かつていないことが多いわけであるので、そうした研究展開についても勤めてまいりたいと思つている。

【質問(藤井)】どうせよろしくお願ひする。

今日は童謡・唱歌を取り上げたのは、やはりこのような状況の中で心の豊かさを育むことは非常に大事なもののなかかなと思つて取り上げた。

我が国が誇り偉大な教育者、岡野先生がいらっしゃる。多岐多岐教養豊かな偉大な業績を残されたら、僕はちよつとよく分からないが、その先生が残された言葉で非常に感銘を受けた言葉があつて、数字の本質は計算や論理ではなくて情緒の創きであると語られている。情緒というものがどういうものかというのはなかなか一言で言えなけれども、

▶新総理の政策課題と今後の鳥取県について

【質問(藤井)】先日、一つのニュースが日本列島を駆け巡りました。「はやぶさ2-

そこで、提案であるが、この研究の一環として、県と合同でふるさと」についてオーケストラなどに編曲された楽譜や研究文献があれば、資料として収集していただき、そして、海外では、この「ふるさと」の旋律でそれぞれの国の言葉で歌詞をつくり、歌つたり、演奏したり聴かれていますので、これも調査されたらと提案する。

一例として、卒業式で歌つたり、出帆時に流れる曲は「蛍の光」であるが、原曲はスコットランド民謡「オールド・ラング・サイン」に日本の歌詞をつけたものである。作曲家を生み育て、郷土の宝とも言える「ふるさと」について、関係文献を収集し、諸外国への曲の普及について調べておくことも私たちの責務だと考へるが、知事の考へを伺う。

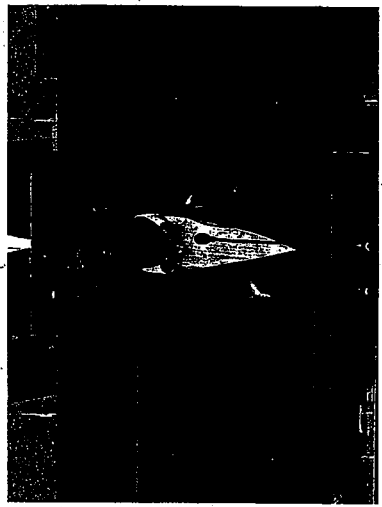
【答弁(平井知事)】童謡・唱歌の「ふるさと」は、岡野貞一さんが作曲をされて一〇〇年以上愛されている。平成二六年に「ふるさと」ができて一〇〇周年を祝おうということになって、とりぎん文化会館でも森昌子さんに来てい

ただいてコンサートをやつたり、またシンポジウムをやつたり、さらには長野県のほうであらば作詞のほうになるのであるが、長野と結んで、それから各地を結んで「ふるさと」をみんなで合唱すると、そういうプロジェクトも当時行われた。私も長野の阿部知事と一緒に参画をさせていただいた。

やはりいろんな場面を通じて、言わば心の中心にある歌、数少ない歌だということに思つている。先ほど「蛍の光」の話があつた。中国では友情万歳、友情万歳と連呼をする歌であり、要は友好関係を象徴するようなそういう誰でも知つている歌になつてい

雰囲気「蛍の光」という感じになる。こういう楽曲が様々な文化と融合しながら展開をしていくということはあるわけである。

私も異国の地におつたときもそうであつたけれども、結構、海外の県人会に行つても、大体「ふるさと」をみんなで歌うというのが鳥取県の県民の皆さんのパターンになつている。それくらい海を越えて時空を超えて私たちをつないでいるのがこの一つの曲ではないかと思つている。



これについては、星野辰之さんというバリトン歌手が研究を寄せられたことがあつた。非常に特徴があるという。それは三つの基本和音、これをモチーフにしてやつている。それから同じ旋律を音程を変えたりちよつとトーンを変えて、それを繰り返して使うという、これが岡野貞一さんの作曲の一つの形になつていて、それに「ふるさと」という歌もそういう形でのつていて、どうするところが起ころかという、合唱がしやすいということである。幾つかの和音で形成されているところがあつて、であるからそれを上手に使つて組み合わせると、合唱をみんなでやるときの編曲にもつながるし、ある意味シンプルなものであるから心に残りやすい。そういうことがある。

そういう意味で、この曲が使われ方については、わらべ館に学芸員がいて、過去も研究をしてきている。例えば琴で使つた旋律を今わらべ館にも提供をされていたり、そういう様々なバリエーション、こういうものも収集をしているところである。今日もせつか

くそうした質問をいただいたので、また関係先のほうにも伝え、こういう海外への展開例だとかはまだまだ正直分かつていないことが多いわけであるので、そうした研究展開についても勤めてまいりたいと思つている。

【質問(藤井)】どうせよろしくお願ひする。

今日は童謡・唱歌を取り上げたのは、やはりこのような状況の中で心の豊かさを育むことは非常に大事なもののなかかなと思つて取り上げた。

▶新総理の政策課題と今後の鳥取県について

【質問(藤井)】先日、一つのニュースが日本列島を駆け巡りました。「はやぶさ2-

先ほど教育長もわらべ館で話されたが、木造教室を模した部屋があつて、そこで音楽を聴くことができる。僕も行って、本当にその教室に足を踏み入れた瞬間に木造がききむ音を聞いただけでタイムスリップするような。僕の小学校は鉄筋コンクリートで床もタイルだったので、なぜか静かになつたのか分からないけれども、そういう説明できないところが情緒的なかなと思つた。

本日に、教育にもであるが、いろんなことが数値化されて、偏差値とかそういうものが重視されるような風潮があるかと思うけれども、そういう目に見えない情緒を育むとか、そういうことが意外と人生の本質をつかんでいるのかなと思つてもいい。しつかり今後ともそういう視点で教育を進めていただければと思つている。要望して質問を終わる。

その資料は、本県三朝町にあります岡山大学教育物質研究所でも分析をされます。このミッションの成功を受けまして、本県に改めて日本の技術力の高さに感銘を受けました。そして、五二億キロ、六年間の最速を淡々と成し遂げた「はやぶさ2」に心の中で拍手を送りつつ、私も淡々と一般質問を進めていきたいと思

います。

本年10月26日、第103

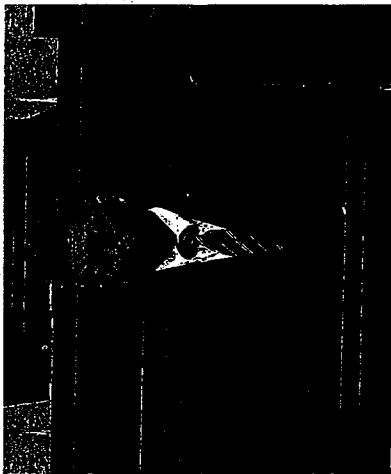
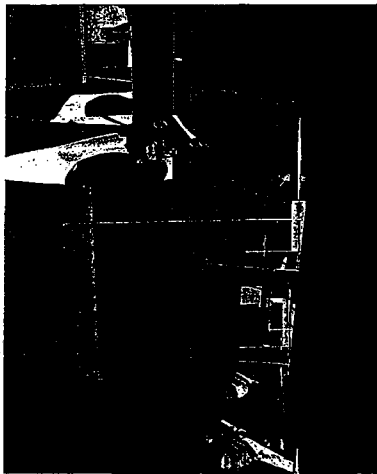
回国会で菅内閣総理大臣の所信表明演説が行われ、その政策課題、方針が示された。冒頭で、我が国の現状について、新型コロナウイルス感染症拡大と戦後最大の経済の落ち込みについて、困難のさなかと表現し、続いて所信を示し、項目立て

では九項目あつて、いずれも我が国にとって大きな課題を抱えており、早急な施策が必要とされる。

その中で、本県が関心を持つべきテーマとして、「デジタル社会の実現」「活力ある地方をつくる」「新たな人の流れをつくる」「安心な社会保障」の四項目が挙げられる。

このうちデジタル社会の実現については、本県のSociety 5.0の推進に関連し、県政の最重要課題と理解しているため、質問を分けて、





後で取り上げる。

まず、「活力ある地方をつくる」であるが、例えば、ふるさと納税制度創設は、総理が総務大臣当時から取り組んできたテーマである。このうち農業漁業については、現在でも海外での日本の農産物は根強い人気があり、輸出額はまだまだ伸びることができるとの認識の下、二〇二五年までは五兆円、二〇三〇年までは五兆円を目標に、当面の戦略を年末までに策定するとされている。このことに関連して、国では、「農林水産

物及び食品の輸出の促進に関する法律」を制定し、今年の四月に施行するとともに農林水産物・食品輸出本部を設置し、輸出促進に関する基本方針や実行計画を作成し、農林水産物と食品の輸出関係業者の支援に取り組むこととされている。

本県においても、農林水産物の輸出については鋭意取り組んできたところであるが、その生産が追いつかないのが現状だと思っている。

一方、県産品ブランドは、全国的にも大きく評価されて

いるが、国内における産地間競争は非常に激しいものがあり、人気があればあるほど、いずれ同じような産品が作られることが予想される。本県農業の将来を見通すと、やはり、販路を海外に向けた施策が必要である。海外の「食の市場」状況については、平成二七年度には二七〇兆円、二〇三〇年では、その五倍の一四〇兆円規模近くになると思われており、我が国でも五兆円の輸出額を目標達成に向けて、生産基盤強化、海外への商流構築、日本食や食

文化の発信など強力に進められている。

本県においても、今後、国の「農林水産物・食品輸出本部」の力を借りて、本県産品の輸出促進体制とそれを支える生産体制を一層強化してはいかか。また、本県独自で海外市場調査や新たな産品開発も必要となると思うが、知事の海外市場への見通しと県内産品の輸出向け体制の整備について、併せて伺う。

次に、「新たな人の流れをつくる」についてである。ここで中心課題とされているのは、産業や企業の環境の激変に注目し、大企業等の継続を積んだ優秀な人材を地方の地域の中堅・中小企業経営人材として紹介する制度をつくって、まずは銀行関係を対象に進めることとされている。本県でも、令和五年度創生戦略、第二期創生戦略において、将来的にも地方移住につながる関係人口の創出・拡大に鋭意取り組むこととされている。Society 5.0を県政の中心施策として、本県でもあるから、企業や県民の皆様との協力の下、あらゆるデジタル媒体を駆使して関係人口の

創出や「Jリターン」の移住促進に取り組むべき時期だと考

えるが、知事の考えを伺う。次に、「安心の社会保障」についてである。ここでは、我が国長年の課題である少子化対策への強い取組が取り上げられている。このために保育園等地域の子育て資源の整備による待機児童の減少が進められてきたが、近く、国では「子育て安心プラン」が取りまとめられることになっている。このほか、男性の育児休業取得促進に加え、不妊治療に対する支援として、所得制限の撤廃や保険適用の早期実現が進められることとなっている。

本県では、子育て王国としての実現に向けた取組の成果が、特殊出生率の全国平均一・四台のところを、一・六台と上回ることにより実証をされており、第二期創生戦略では、基本目標として、令和六年に一・七三とされている。さきほかに人の流れの中でも移住について触れたが、ここでも都会から子育て適齢期の男女に本県に移住していただく施策の柱の一つとして、子育て王国とつとを様々な広報媒体を

使って強く打ち出していくことが必要であるが、知事の考えを伺う。

「登井(平井知事)」まず、冒頭、「はやぶさ」につきましてお話をいただきました。「はやぶさ」は、カプセルが無事にオーストラリアの大地に到着しました。お帰りのさいという気持ちでいっぱいでありまして、日本中が、また世界が目撃する一大イベントになったところであります。

これから、今日JAXAのほうに恐らく入るでありました。それが年内なのか、年明けなのか、もう近々、こういう三朝にありませう岡大の研究所のほうに来ることになります。このことによりまして、人類の起源であるとか宇宙の成り立ち、銀河系の成り立ち等々、特に太陽系の状況等々、謎が解けてくるピースが与えられることになるのだらうと思っております。

私たちの体はアミノ酸できているわけでありましてけれども、結局炭素がふだんに含まれている、そういうリウウクウという小惑星、そこに何が隠されているのか。ひとつとすると、地球上の生物が

持っている、生命をつかさどるアミノ酸の起源になるようなものがひょっとしたらあるのかもしれない、そんなようなことを研究所のセンター長も言っておられました。なぜ真っ黒い星なのか、その辺の謎も恐らくは分かってくるのではないかなというふうに思っています。

そういう意味で、この新型コロナで非常に重苦しい空気の中にもかかわりませず、皆さんの協力の下に出来上がったことは、ある意味勇気を与えていることではないかというふうに思っています。「事足りてしかも師走の月夜かな」と屠腸紅葉が詠んでおられますが、そんな夜空に私たちも大きな希望を見いだしたような感じがいたします。成功をお祈り申し上げたいと思いますし、年明けには、私どもも三朝という地元でありますので、シンポジウムを開催することにはいたしております。

菅総理の新しい政策について、質問があった。この間の総理の所信表明演説等で示さ

れたこと、まずは農業の問題あるいはデジタル化の問題等々があった。

これについては、総理のほうも席上で話され、また先般の五日の記者会見でも話された。まず第一の課題は、新型コロナウイルス対策をしっかりと

一点だけ申し上げると、実は、昨日三件の犠牲者が見つかったところであるが、そのうちの一名は鳥取赤十字病院の職員であった。ただ、医療従事者ではなく、病棟に入っているというのではないかと考えられるが、夕べから西土井院長とも話をしており、鳥取市の保健所とも協力をしながら、今朝も話があったが、専門家の方にも入っていただいている限り病院への影響が最小限でとどまるように、しっかりとした対策を取っていくこと。実は、朝からPCR検査など、ローラーをかけているところである。

相次いでいるこうした状況、隣の鳥根県では県立中央病院の課題がでてきているが、どういうわけかこういう一番大事なところに結構患者さんというものが現れる。感

染症であるから、決して隠蔽したことを責めることは絶対にできないし、やるべきでないのであるが、ただ、影響を食い止めることが大事だと思っている。そういう意味で、協力をしてやっていくこと。事ほどさようなことが、全国で起こっていて、鳥取県も大阪や北海道の機動に上がるということである。

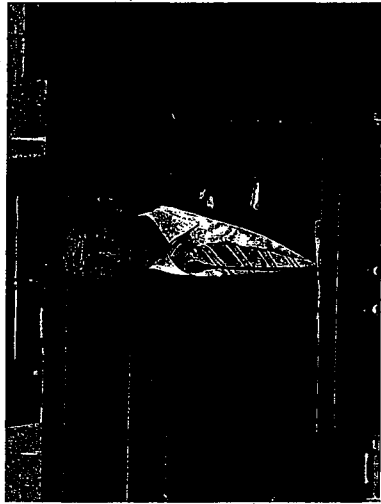
そういうようなことなどを含めた予算も含め、恐らく来週、第三次補正予算が閣議決定されると思っている。その翌週、二週間後の火曜日であるが、そこで当初予算の案が決定されるだろうという予算スケジュールになってきた。そのおおむねの方針が今日示されると考えられるが、一九兆円に及ぶ第三次補正予算になるのではないかと、また当初予算を含めると、三〇兆円の大台に乗ってくるのではないだろうか。事業規模へは七〇兆円を超えてくるだろう、今そんなような報道が始まっているところである。

これまで漏れ伝わってくることからすると、議員が今日テーマとして発言している農業問題、デジタル問題とい

うのは、大きな山として、そこに見極められていると考えられるところである。

議員の発言にもあったが、菅総理は就任以来、国外に日本の農業の産産物、こういうものが売れるのではないだろうか、農林水産業というのはそういう意味で輸出産業として使えるのではないだろうか、これが地方の活力の源になるのではないだろうか、こういうような考えであった。そのような意味で、恐らくの三次補正予算の中で、いわゆるパワーアップ補助金と言われる生産基盤を築いていく助成制度の投入があるのではないかと思っているし、畜産クラスター制度もやはり投入がなされるのではないだろうか。実は、TPPについて、既に政府は輸出をもちろむ、そういう政策大綱を持っている。それに基づいて、こうした諸施策の投入がなされるのではないかと見込まれているところである。

さて、本県の場合、この輸出はどうかというところ、議員も御案内のように、実は鳥取県は隠れた輸出先進県であつて、昭和八年から二十世紀



を輸出していく。特に昭和六〇年には、全国で一番農産物を輸出したのが鳥取県であった。この農場におられた花本美雄議員が特に頑張られて、周りの人は結構大変だったという面もあるのですが、オープンハイマーというアメリカの会社のほうに大挙して行ったり、それから海外を売り歩くというようなことを元気がよくされていた。最期までこの農場を愛しておられた方のお一人でもあった。この花本議員が当時夢見て

いたようなことは、実は今現に起こっていると認めている。二十世紀梨は、相変わらず台湾等では中秋の名月の贈物として珍重されている。最近では、イオンの香港店があるが、そこで本場の岡山産と肩を並べているのは北米産のシャインマスカットである。最近、私ももつとウヤや柿の生産振興のための特別の事業をつくり応援したこともあり、シャインマスカットの作付面積がここ数年で急速に拡大してきている。その一つの成果だと思いが、このたび売り出したところ、まとまった販売になって、岡山産と肩を並べようという形になっているところである。

こういうものもあり、あと先般紹介しているように、ネットオークションで鳥取和牛が二回にわたって売られて、売り出すと売り切れるものであるから、こういう手応えがあるのではないかと。はなはだというお肉の販路業者がそれに意を強くされていて、これから東アジアで売っていく、そういう構想を今、進めている業者も和牛関係で出てきたところである。これはかねて予定していたが、実は会遅れからいからタイのほうでは鳥取フエアを開くことになっている。あちらのサイアム宮殿というパノクの名産品店をこの私どもの一連の特産品、特にこの季節は富有柿が売られている。こちらのほうではそれ以前にも、例えば王秋梨とか新梨だとか、そういう梨のシリーズも数は扱っていて、特に富有柿は引きが強いところである。それから、向こうの有名料理屋さんでも鳥取フエアを開催していただくことになっていく。我々は行くことはできないが、ただ、そうしたことで海外での展開をしていく。

例えば、広岡農場という鳥取市内の農産物生産業者のほうでは、かねて輸出に力をとになり、また、教育に関しても、小、中学生に対して一人一台のタブレットの導入を進め、オンライン教育を拡大し、デジタル化社会にあわせて、新しい学びの実現も取り上げるようになった。本県においては、知事が先頭に立って、本年一月鳥取県Society5.0推進本部を設置し、この10月に改定された鳥取県の将来ビジョン、未来への挑戦の中でも、その実現化に向けての考え方が示された。この将来ビジョンを見ていくと、県政の多くの課題が取り上げられているのであるが、解決への道を探って進むことがSociety5.0の推進であると考えられる。

本県のデジタル化に向けての動きは、近年突然に発生したのではなく、事務の合理化などを通じて既に取り組まれてきた。特に平成二十七年の知事選挙の際の平井知事の選挙公約・マニフェストでは、光ファイバー網等によるICT情報インフラの充実、医療ロボットなど先端技術研究と実用化、また三年の知事選挙でもGIS・IoT等を活

用したインフラの安全管理と防災対策、商工・農林水産にIoT・AIを活用した産業のスマート化、電子申請、そして、AIによる県庁改革など、県域全体のデジタル化の推進について、県民に約束をされてきた。また、本県を取り巻く状況も、5Gの出現など変化の渦中にあり、遠隔授業、リモートワーク、オンライン診療など、新しい動きが出てきた。このような経緯から、本年一月、県庁内に関係の組織、Society5.0推進本部が設置された。この本部では、既に二回の本部会議と一回のアドバイス会議が開かれたので、その会議録を読んだ。Society5.0の推進は大切な事業であり、県民の皆様の十分な理解が得ら

れなければ、成果を上げるのは難しいなと思った。本部設置の意義や役割について、それぞれの会議で知事の思いを述べられているが、いま一度この議場でその思いを聞かされては思う。また、アドバイス会議の皆さんの助言を受けて、今後どのように進めていくのか、知事の考えを伺う。次に、本県のデジタル化において必要な技術の一つは、高速情報通信5Gであると考えている。このことは今年の六月、この議場で取り上げたところ

子育て応援をキャッチアップにした移住フェアというものをやっており、今年も、実は二月に、コロナがあまり燃え盛る前であるが、東京のほうでそういう鳥取県も参加したフェアをやって、二五〇〇人が訪れ、子育て世代を中心に、鳥取のブリスにも多数来場いただいた。例えば、森のようちえんの話とか、それから保育料無償化とか、一八歳までの医療費無償化という補助制度だとか、そういうのが全国どこにもないやり方をしていることが非常に評判がよく手応えがあった。議員が発言のよさに、そういう新しい切り口で訴えかけていくのがいいと思っている。また、コロナ対策を含めて、最近では東京の大都会の真ん中に住まなくてもよいという考え方が強まっていて、各種アンケート調査等でも引越しの需要の対策、そういう傾向が読み取れるところである。今、報道されているが、政府のほうでも、そういう意味で発注して家を買うことを応援するポイント制度をやっているかということ、こういうようなことも出てきおり、ちよ

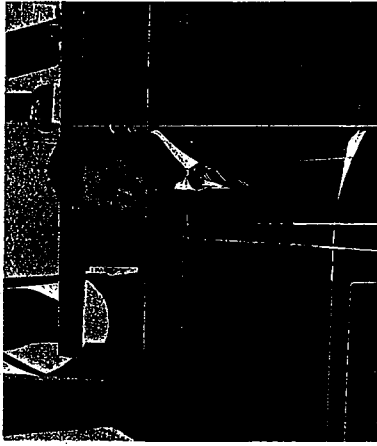
うと追い風が吹いてくるだろうと思つているところである。昨年からは副社長というキャッチフレーズで、大手のサイトと連携をしながら、県立のハローワークで副業の募集をしている。実は、今年も一〇〇〇人を超える方々から問合せが来て、最終的には四〇社で六〇名程度が採用されるということになった。採用ペースが去年を大きく上回る規模になってきている。今回はネットを中心とするの回、そうすると、応募があるのはドバイとか、それからニューヨークとか、そういうところからも応募が来て、実際に三割程度は皆さんよく知っている大手企業の皆さんであった。やはり日本全体の傾



本県におけるデジタル化について

「質問(藤井)」 総理は、政策課題の一つとして、強靱なデジタル社会の実現を国民に約束した。これは、日頃から言われているように、国際社会の中で我が国のデジタル化は、先進国の中でも二〇位後半と遅れていること、特にこのたびのコロナ禍において、

各種の交付金の受給申請の受付・支給作業において遅延や混乱が発生し、行政のデジタル化の不完全さが顕在化したことなどが上げられている。政府では、強力な権限を持った推進組織、デジタル庁を創設し、デジタル化社会の実現に鋭意取り組んでいくこ



けた開発実証に係る提案案集を実施し、この10月に農業ロボットによる農作業の自動化の実現、僻地診療所における中核病院による遠隔診療、リハビリ指導等の実現など、興味深い一歩課題について、実証内容と請負者を決定し公表した。

今回の実証地域に本県は入っていないが、この事業に対する知事の考えと今後の取組について伺う。

【菅井(平井知事)】 Society 5.0の推進に向けて何点か質問があった。その推進の体制や本部会議等で議論されている、その趣旨いかた、ということ、さらには、ローカル5Gの実証に本県が入っていないか、ということ、これはどういうふうに考えているのかと、このようなことであつた。

政府は今、デジタル庁を来

年つくるということを発表されており、既に職員の採用について、採用枠の報道も始まっているところである。これと併せて、先般二二月五日の総理の記者会見で明らかにされたのは、一兆円のデジタルトランスフォーメーション(※DX)の関連事業を投入すると。ちよつと詳細はよく分からないが、具体的数字も示されたところである。情報収集をしていかなければいけないが、恐らく今日、何らかの出身が出てくるのではないかと。そこにはSociety 5.0の関係のことがあつたかと思つている。

議員が発言のように、私も今は、サポーター制度を取つており、これに選語の深い企業さんからいろんな提案をしてもらおうと。これは六月からスタートをしており、また、八月以降、有識者の方にはアドバイザーになつていただき、その推進役、知恵袋を担つていただこうということである。

恐らくこのデジタル化、Society 5.0の中で、遠隔地においてお年寄りを見守

るサトースであるとか、それから中山間地の中でも買物について不便を感じないようになるとか、新しい技術を活用しながらライフスタイルを向上させていくことは可能だと思つし、中高年、だんだんと年を取つていく中で、いつまでも健康で、そして豊かな生活ができるようなそれを保障する仕組みというのがSociety 5.0の中で生まれてくるのではないだろうかと思つている。

もちろん新しい産業創造もあり得るわけであつて、新型コロナの時代の中で、テレビ会議システムを使つた、そういうビジネスを、例えばIASSICが始めるとか、今、動きが本県の企業でも出てきている。このように、産業創進にもつながつていくのではないかと思つた。

また、私もこういうデジタル化に向けて、AIとかRPA、そういうようなものも取り入れて、そのような形で行政の効率化を図り、例えば住民の機能が便利に電子申請をするとか、そういう仕組みを強化しようということをやつている。これを一つ一つ

やつていくには、旧弊を打破しなければいけない。例えば、行政では、いろんな事務手続で添付書類があるとか、それがやはり電子申請の邪魔になるということもあり、いつそ見直してしまえということも含めて、革新的な検討もしているところである。

こういうのを本部のほうで検討の中では東来ており、今、当初予算、それから三次補正に基づいて予算も当然考えられようかと思つた。そういうものを展開していきたいと思つている。

その中、一つのキーになるのは、5Gをどういうふうに生かしていくかである。残念ながら、5G自体は、携帯電話を中心に大都市部から便利が始まっているという状況なのだろうと思つている。ただ、「ローカル5G」として、特別にそうした免許開放をした

り、資金でこ入れをするというふうなことがあるので、実は私もローカル5Gの提案に出している。全部で170を越える、そういう提案の中で、結局20くらい採択されるということで、議員指摘のように、今、一九が動いて

いるところである。我々のほうではそうした言わば多分野にわたるような、そういう活用というもののプランを出したが、採択はされていないというのが現状である。

ただ、ここで踏みとまつていてもしょうがないと思つており、県のほうの応援事業もかねてつくつてあつたので、これを活用して、今、中海テレビが夢みなとターミナル、境港の竹内の岸壁のところにある、通関などもできるターミナルで、巨大な建物がある。

この空間を活用して5Gを実証実験してみよう。例えば、あそこに入場される方の入室の管理であるとか、それから、あそこを境港管理組合の議長にもお越しをいただき、オーロラビジョン、巨大画面を作り、この間もちよつと実験をした。それでいろんな美しい繊細な画像というものを4Kレベルで出していく。であるから、それだけの容量が必要になるので、5Gが適切であると思つた。

そういうような、地方でも

合経済対策が閣議決定をされ、その中のSociety 5.0時代を担う人材投資の項で、初等中等教育において、Society 5.0という新時代を担う人材育成、誰一人取り残すことのない、一人一人に応じた個別最適化学習にふさわしい環境を速やかに整備するために、学校における高水準大容量ネットワークを整備するとともに、義務教育段階において、令和五年度までに全ての生徒が端末を持ち、活用できる環境を目指して、財源措置など必要な支援をすることとされた。これが「GIGAスクール構想」である。もともと、現行の新学習指導要領においても、情報活用能力が学習の基礎となる資質、能力と位置づけられ、小学校でのプログラミング教育が必修化されるなど、教育において積極的なICT活用が想定されていた。

そして、このような状況で踏まえ、教育のICT化に向けた環境整備五か年計画が策定され、必要な財政措置も講じられるなど、施策は先行してきた。

県教育委員会でもICT活

用教育ビジョンを策定し、ICT活用教育について、鋭意推進されてきた。GIGAスクール構想を受けて、昨年の二月一九日、文部科学省に実現推進本部を設置し、児童生徒一人一人が端末を持つこと、そのための予算の執行管理、教科書や教材の在り方検討、学習コンテンツの調査・利活用に係る研修などを推進することとされた。

まず、この構想の推進に当たり、率直な感想と、今後の県のICT教育にどのような影響があるのか、教育長にお尋ねする。

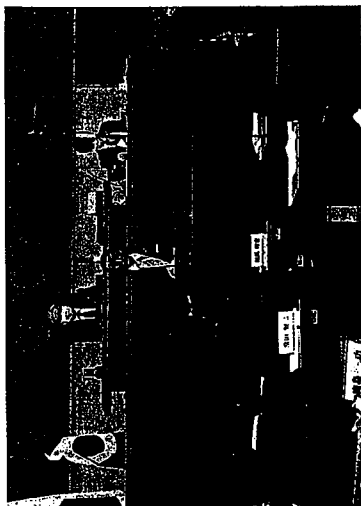
県では、昨年七月に策定された教育に関する大綱が本年三月に改定され、GIGAスクール実現に向けた取組が示された。また、この10月に策定された鳥取県の将来ビジョンにおいても、社会の変化に対応できる力を身につけた人材育成としてICT活用教育の実践が上げられているが、今後どのようにICT教育を推進されるのか、教育長に伺う。

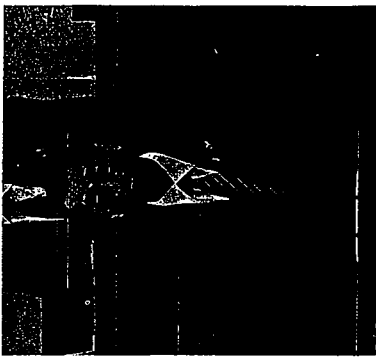
昨年のこの議会で教育長は、ICT活用教育ビジョンについては、本年度改定する

との話があつたが、進捗状況はどうなつているのか。

我が国ではSociety 5.0社会に向けてのデジタル化の大きなうねりが生じているが、教育の本質はあくまでも人づくりにあると考える。教育の基本的分野として、知育・体育と並び徳育がある。この「徳育」については、一般には道徳教育の同義語のように言われているが、私は、人間形成、性格形成において最も大切な、深みのある教育の真髄であると考えている。人間関係能力、社会の一員としての責任感の育成、規範意識の醸成など、人として成長するために大変重要な教育だと思つている。このことについて、教育長はどのように考えておられるのか、また教育の現場でどのように折り合いをつけていこうとされているのか考えを伺う。

【菅井(山本教育長)】 デジタル化に関し、GIGAスクール構想の推進に当たつて、県のICT教育にどんな影響があるのか、あるいは、今後どのようにICT教育を推進するのか。また、ICTの利活用教育推進ビジョンの





台タブレット端末が実現されることになった。授業等でこのICTの活用が日常化することにより、子供たちの興味関心や理解が一層深まるといったこと、

また、特別な支援を要する場合なども各、個々に合った授業の進め方、あるいは学習の仕方が可能となつたこと、また、病気があったり感染防止など、登校できない場合の授業等の継続が可能になるといったこと、教職員の業務の省力化、そうしたものが進むと

いったことがあつて、学びの場には大きな変革をもたらすのではないかと認識をしている。

一方では、急激に学校のICTの環境が変わることに対して、学校現場への影響も懸念されているところである。特に機器の操作をはじめ、授業面での活用、あるいはその実際の効果はどうなのかといったことについて、現場で不安

や負担を感じる教員も少なからずいるというのも事実であつて、そうしたことへ行政としてしっかり対応していく必要があるかというふうに思っている。また、この議論でも議論されたが、子供たちの健康への影響といったこともこれからフォローしていく必要があるのかなというふうに思っている。

現在、このGIGAスクール構想に基づいて、それぞれ市町村を含めて整備を進めているところであるが、併せて県のほうでも教員に対する研修など、あるいは校内の体制づくりなどに向けて、鋭意取り組んでいる。

こうした中で、今、「ICTの活用教育の推進とシヨンの改定作業を進めているところであるが、これは法律に基づいて、情報化の進捗計画をそれぞれの都道府県でも作るという努力義務が課せられており、実はその前段で、国のほうがそういう計画をつくつて、それに基づいていくことになつていくが、国のほうの計画はまだちょっと進捗がない中で、県が少し先行してこの計画づくりに取り組

んでいる。平成二七年度から県においても光ケーブル網の機能強化エリアの拡張について、支援制度を設けられているが、経費もかかるので、市町村それぞれに転換のばらつきが見えてくる。各市町村の現状と進捗状況はどうかお聞きする。

特に国へ要望している方針、運営費、民間事業者への事業移譲が進めやすい環境整備に関する財政支援制度などは総務省においてどのようになつているのか、併せて伺う。

【答弁(平井知事)】二十世紀紀は鳥取県を代表する品目でもあり、言わば農家の苦勞の歴史の結果でもある。うかと思つて、グイス色の輝きというのは美しいものであり、海外の人をも魅了してきたから、その輸出適合品

【答弁(平井知事)】二十世紀紀は鳥取県を代表する品目でもあり、言わば農家の苦勞の歴史の結果でもある。うかと思つて、グイス色の輝きというのは美しいものであり、海外の人をも魅了してきたから、その輸出適合品

大きなうねりの中で、教育の本質というのは、あくまでも「徳育」といつたことにあるのではないかと、人づくりにあるのではないかといつたこと、その中で「徳育」といつたものが非常に大切なのではないかといつた指摘をされた。おつしやるとおられた思つている。社会が理想とする人間像を目指して行われる人格形成、それが徳育であるのかなというふうに思ひ、教育の中では徳育だけが重要といつたのではなくて、知育、徳育、体育、そうしたバランスの取れた教育が必要ではないかなというふうに思っている。これは、社会がどのように変わつていくと、その部分というのは揺るがないだろうというふうに思つており、また、デジタル化ということになると、ここにはいい面もあるが、実際にはリアルな体験活動が減っていくのではないかといつたことであつたり、対面での人間関係というものがないかといつたことの指摘もあるわけであつて、そうした部分をどうやって補っていくのかということが課題になつてこ

改定の進捗状況等について質問があつた。

本県においては、これまで「ICTの活用教育推進ビジョン」を定めて、市町村とともにネットワーク環境の整備であつたり、あるいは機器整備であつたり、そしてまた校務の支援システムを全県どの学校でも使えるように導入したりといつたことで全国的にも先進的に進めているところであるが、厳密には市町村間で若干機器の整備進度に差が生じている。このたびこの国のGIGAスクール構想によつて、そうした機器の整備などが一気に進むことになつて、高速通信のネットワーク環境あるいは児童生徒一人一

ようというふうに思っている。学校教員だけではなく、社会教育の中でもそうしたことを種々ようなことも併せて進めていく必要があるかと思つている。

徳育に関しては、今、道徳科を基軸として、これは学校教育活動のあらゆる場面で道徳教育に取り組んでいるところであるが、人が互いに尊重し、協働して社会を形づくつていく上で共通に求められるルール、あるいはマナーを学んで規範意識などを育むと

【問(藤井)】知事、教育長に、大変丁寧に答弁をいただいた。農業の海外輸出体制の強化というところで話をさせていただいたけれども、知事は先週の花本議員の名前を出して、二十世紀紀の今の品質を作るために、多くの方が努力してこられたことを話された。私も県外の知人などに土産が多いけれども、本当に一度食べたら大ファンになつてしまふというその品質のすごさ、これまで一〇〇年以上にわたる先人の方々の努力があつてこそだというのが、まことに日々思つている。そういつた中で、これから海外輸出に備えていくために、いかに後継者をつくつていく

深めていきながら、それを日々の行動の中につなげていく、そうしたことを日々の生活の中で実践するといつたことを積み重ねながら子供たちは学んでいるので、こういうことが大切であらうというふうに思っている。引き続き、市町村教育委員会なども連携しながら取り組んでまいりたいと考えている。

【問(藤井)】知事、教育長に、大変丁寧に答弁をいただいた。

農業の海外輸出体制の強化というところで話をさせていただいたけれども、知事は先週の花本議員の名前を出して、二十世紀紀の今の品質を作るために、多くの方が努力してこられたことを話された。私も県外の知人などに土産が多いけれども、本当に一度食べたら大ファンになつてしまふというその品質のすごさ、これまで一〇〇年以上にわたる先人の方々の努力があつてこそだというのが、まことに日々思つている。そういつた中で、これから海外輸出に備えていくために、いかに後継者をつくつていく

かということは大事だと思つた。身近な二十世紀紀の農家の方にも聞いたところ、やはり不安定で、また重労働だということもあつて、なかなか若い方の参入が難しい中で、ハウス二十世紀紀であるとか様々な工夫をして、少しずつ若い方の参入も出てきているという面があるとは聞いている。これから技術革新も進むので、そういったものを使いながら安定して、また、重労働が軽減されるようなもので海外進出を図つていただければいいかと思つている。

また、ブランド化というのが必要、まことに重要だと思つており、今、本県のGIで言えば四産品、鳥取砂丘らっきょう、ふくべ砂丘らっきょう、大山ブロッコリー、こおげ花御所産、大栗西瓜などがあつた。そのほかにも沢山産れた産品があるので、GI登録等のブランド化に向け、海外進出を視野に入れて考えていただければと思つている。

次に、デジタル化に関わる環境整備について追及する。県内各市町村においては、従来の同軸ケーブルから光ケーブルへの転換が進められ

ている。平成二七年度から県においても光ケーブル網の機能強化エリアの拡張について、支援制度を設けられているが、経費もかかるので、市町村それぞれに転換のばらつきが見えてくる。各市町村の現状と進捗状況はどうかお聞きする。

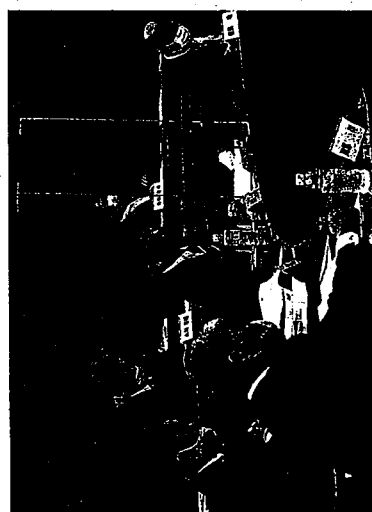
特に国へ要望している方針、運営費、民間事業者への事業移譲が進めやすい環境整備に関する財政支援制度などは総務省においてどのようになつているのか、併せて伺う。

【答弁(平井知事)】二十世紀紀は鳥取県を代表する品目でもあり、言わば農家の苦勞の歴史の結果でもある。うかと思つて、グイス色の輝きというのは美しいものであり、海外の人をも魅了してきたから、その輸出適合品

ならず、様々なブランド化はこれからもやつていかなければいけないと思つている。例えば、今、日本酒などもGIを鳥取県内で目指していること、うかと思つて、グイス色の輝きというのは美しいものであり、海外の人をも魅了してきたから、その輸出適合品

【答弁(平井知事)】二十世紀紀は鳥取県を代表する品目でもあり、言わば農家の苦勞の歴史の結果でもある。うかと思つて、グイス色の輝きというのは美しいものであり、海外の人をも魅了してきたから、その輸出適合品

【答弁(平井知事)】二十世紀紀は鳥取県を代表する品目でもあり、言わば農家の苦勞の歴史の結果でもある。うかと思つて、グイス色の輝きというのは美しいものであり、海外の人をも魅了してきたから、その輸出適合品



でもそうした光ファイバー網の整備ということも上げてきたが、今、新型コロナになって、国のほうの制度設計が急遽変わり、促進策を今、ここに来て投入をするということになった。

それで、光ファイバーは、今まで一四の市町村で整ってきていたが、残る五つについて、動きが出ている。三朝町と日南町については、その光ファイバーによるデジタル化整備を進めることを今進めてところであり、また鳥取市においても、デジタル化に向けて光ファイバーを活用するというところで、これも内示がこのたび来たところである。そのほか倉吉等二団体も今、その状況待ちということ、最終的に倉吉の一部が少し後に残るかもしれないという感触もある。

というのも、これは今、N・C・Nと話し合っているようであり、役割分担をしなからこれを進めていくということ、このたびの国の促進策の中では、最終的にはちよつと入り込みなかったところも若干出たようである。ただ、それを除いても九九%

というエリアカバー率になって、ほぼ一〇〇%の域に達することになった。県議会のほうでもいろいろと支援をいただいた成果などと思っておられる、そういうもので前に進んだところ、政府の施策も出てきたらと思うている。

私自身もデジタル化に向けて、全国知事会の立場で、先月は下村政調会長のほうにも伺って、さらにその数日後になるけれども、別の知事が知事会を代表して、平井デジタル担当大臣や、それからそのほかの総務大臣とか関係大臣のほうにも話をされたところである。そういうことを受けながら、恐らく一兆円という数字が出てきているのだと思うので、こうした方面にもこれから補正予算や当初予算でも向かつか、コロナ対策としての措置も入っているの、そうしたことになるように思うので、我が国では、

ただ、財政措置が十分かどうか、まだまだだろうと思っている。特に運営面、運経費などかそうしたところなどはいろいろと市町村も苦労しているところであり、今

後ともしっかりとした財源措置を取っていただけるように、政府のほうには市長会、町村会と協働して、これからの働きかけをしてまいる所存である。

【質問(藤井)】市町村の動きについてもしっかりとフォローをされているところであり、全国知事会の立場として、国に対しての意見を申し上げられるということ、大変心強いと思つた。今後ともその姿勢を維持していただければと思つている。

続いて、Society 5.0推進のために対応できる人材、職員の確保について伺う。

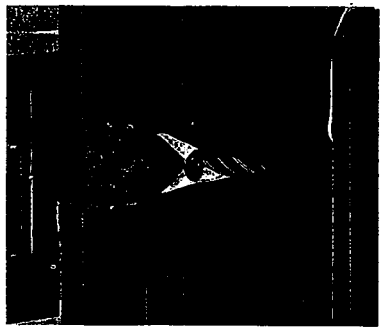
今後一〇年を見据えた未来に向かつて、県庁が本県のデジタル化をリードしていくためには、人材の確保、育成が重要な柱となると思う。まずは、システム設計や情報処理を担当するIT人材の確保についてである。我が国では、それらの人材の七〇%近くがIT産業や大学の研究室に所属し、行政、金融、サービス業等で活躍している人材は諸外国に比べて少ないと言われている。しかし、県において

もデジタル関連産業の成果の評価や事業を請け負う企業対応などについて、このような人材を確保することが急務と考えられている。

また、県職員をはじめ、

市町村職員についても、行政の全ての分野にわたつてデジタル化は関連して進歩している、職員全体のデジタル化に対する意識、基礎的知識、操作技術などの底上げが必要となつてきている。そのため、には早急な職員に対する研修が必要であると思つたが、知事の考えを伺う。

【答弁(平井知事)】デジタル化に向けて、やはり、人材はなかなかそうたくさんいるわけではない。特に、言わば最後はアプリケーションをつくっていくなければ、例えば電子申請であるとか、それから業務の効率化であるとか、そういうものは進まないし、特にダイナミックな産業政策、それから福祉などへの応



用等々は、なかなか県庁の職員だけでも手が回らないということである。

したがって、グランドデザインとしては、先ほど議員指摘のサポーター企業とかアドバイザーだとか、そうした方々ともタイアップをしながらいんてграを上げていく、県庁の中では得られない知識や技能、そういうものを活用していくことが必須条件になっていると思つている。それを片方でやりながら、県庁の中の職員の質を高めたいということだと考えている。

昨年度末、私どものほうで、策は最近、その人材育成の基本方針というものをつくつて、その中でAI、RPA、ICT、あるいはドローンの

操作、また情報セキュリティ、こうした分野について、特に人材育成が必要項目としたところである。今年度もそれに基づいて、例えば情報セキュリティの研修会とか、電子申請をやるに当たつての研修会であるとか、このようなことを今年度も進めてきているところである。こういうのは結構オン・サ・ジョブで養成されることもあつて、特にこうした行政のシステムを新しい行政モードに変えていく、言わば

ニューライフスタイルというのに、ニューノーマルのそうした行政スタイルを考えている。それで今、様々な申講議式のことであるとか、あるいはキャッシュレスであるとか、こんなことを進めている。これを具体的に一つ一つ話し合いながらやっていくと、自体が多分、職場の中でそういうデジタルマインドというのを育てていくことにもなつてくるだろうと思つている。

人材面でもそうした人事交流というか、言わば、そういうデジタル担当部署となつていくような、そういう発想の組織、アメーバ的な組織ということもあつて、得るのではありませんかと思つている。新年度に向けて、さらなるその人材育成へ向けての強化を私

どもと話し合つてみたと思つているところである。

あと注目しているのは、国でデジタル庁を来年九月に設けようかと、こういうことであるが、漏れ伝わってくるその報道の中身から、そういう人材が地方でやはり具体的な活動を、その地方の人材不足にも対応していく、こういう言葉も出てくるものがあるから、そのデジタル庁の運用に当たつて、こういう地方の場で活躍してもらつてもいいと思つているところである。今後具体化してくると思つているので、注目をしながら、人材の活用や育成を図つてまいりたいと思つている。

【質問(藤井)】具体的な事例も出しながら、知事がしっかりと現状把握して、またデジタル庁の動きとかも見据えながら準備されているということ、で安心をした。これからの人材育成をよろしくお願いしたい。

教育長にはSociety 5.0を踏まえたICT教育について答弁いただいて、本日に国の動きに先んじて、い

ろいろ取り組んでおられるということ、で安心をした。また、德育に関し本当にすばらしい見解をいただき、感謝を受けたい。

続いて、ちよつと具体的な例になるが、GIIGAスクール構想について進捗を伺う。

県内小・中学校では、来年三月末までに一人一台の学習用端末とネットワーク整備の設置が完了するとされている。時期的に間近であるので、具体的な運用についても考えていく必要があると思つたが、この学習用端末は自宅へ持ち帰ることができるのかどうか、また、持ち帰ることのメリット・デメリットはどうなのか、教育委員会の方針について、教育長に伺う。

また、持ち帰つても家庭にWi-Fiなどのネット環境が整備されていない場合は使つことが難しいということもあり、実態はどのようになっているのか、調査はされているのか、併せて伺う。

【答弁(山本教育長)】ICT活用教育に関連して、整備が行われる個人の学習用の端末の自宅の持ち帰り等につ

いて質問があつた。

これは、運用を市町村のほうで考えることが基本になるというふうに思つているが、自宅に持ち帰つて、家庭教育で、それこそ一人一人の力に応じた家庭学習をするといったことであつたり、また、この春先のように、感染症の拡大によつて一時休校するようになるときに、自宅からでも学習ができるような、そんなことにつながる、私どもとしては、やはり持ち帰ることができるような仕組みにしていくべきではないかなというふうに思つている。また、デジタル教科書というものが、今後整備が進むということになれば、なおさらそういうことが必要になつてくるということになる。

一方では、話のあつた家庭のネット環境がどうなのかといったところもあり、また、学校の管理下でないところでも、いわゆる市町村の備品でもあるので、そうした端末を毀損したり、なくなつたりといったこと、どう対応していくのかといったこと、あるいはネットにつながる、そういうことで様々なトラブル



常任委員会

地域づくり県土警察常任委員会



地域づくり県土警察常任委員会 第1回県内調査

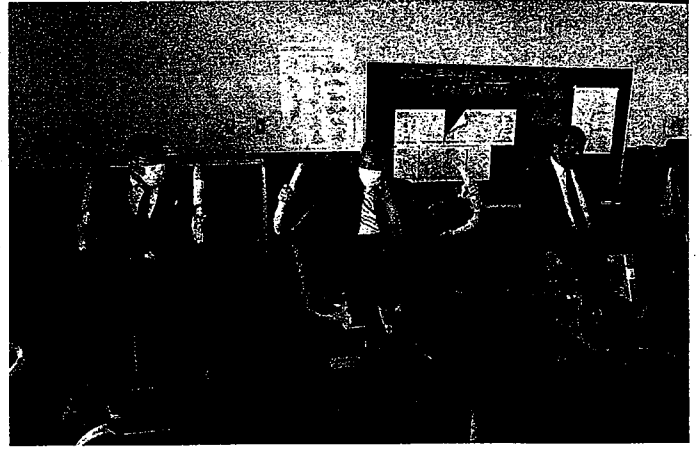
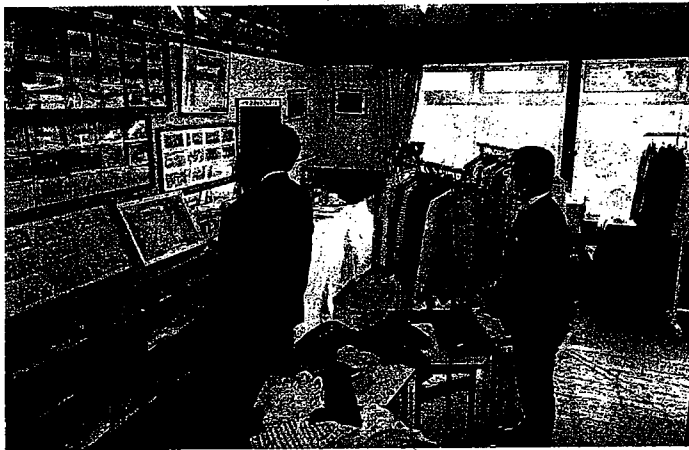


が生じるおそれがあるといっ
たような、言わばデメリット
というか、そうしたことへの
対応というのも求められるこ
とになるので、そうしたこと
で今、市町村のほうでも検討
を進めているが、現状ではま
ちまちで、認めるというところ
と、認めないというところ
と、検討中というところ、そ
うしたことに對して、懸念さ
れるところについて、県とし
てもしっかりと支援をしていく
必要があるなどというふうに
思っている。例えば、児童生
徒、保護者とが協働して端末
利用のルールづくりをしつか
り進めていくといったことで
あったり、先ほどの破損ある
いは紛失等の場合に、どうい
うルールで対応していくのが
望ましいのかといったこと、
そしてまたメデアのリテラ
シーについて、どうやって進
めていくのか、そうしたこと
などを県のほうでも一定のひ
な形というか、そうしたもの
を示す形で、市町村のほうの
検討材料を提供することが必
要かなというふうに思ってい
るところである。

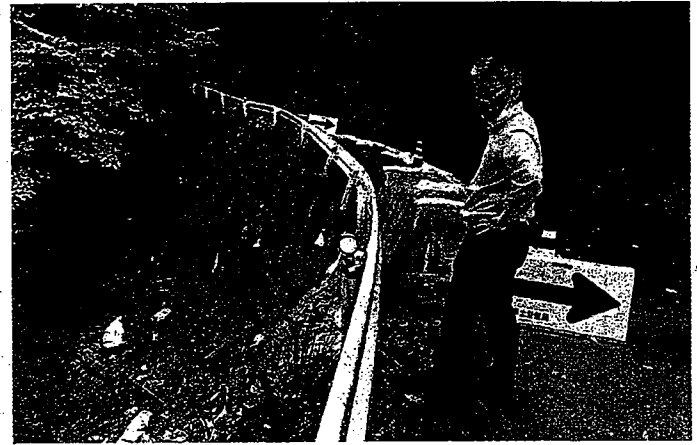
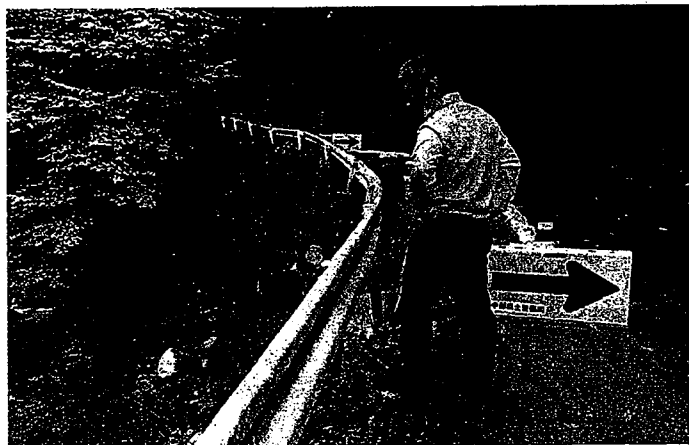
また、家庭のネット環境に
ついて、これは市町村のほう

で調査されているが、大体
八割から九割くらいは環境が
整備されているということ
で、整備されていないところ
へどう対応していくのかと
いったことについては、例え
ばポケットのWi-Fiを配
るといったやり方であった
り、あるいは通信費を助成す
るといった形であったり、そ
してまた、公民館などの公共
施設にしつかりこのWi-Fi
Fiを整備して、ない家庭は
そこに行つてつなげてもらう
といったようなことで、それ
ぞれ工夫をしながらこのネッ
ト環境の整備を進められてい
るところであつて、県教委と
してもそうしたことを、こう
いうやり方があるということ
なども示しながら、より家庭
でもこのネット環境を使った
学習が進められる、そうした
環境づくりに努めてまいりた
いと考へている。

古布庄地域振興協議会（琴浦町）
〈中山間地域における賑わいづくりの取組〉



台風後被害状況の確認（三朝町神倉）
2020年10月



みなさまのご意見をお聞かせください

藤井一博事務所

Tel. (0858)26-6081 Fax. (0858)26-6190

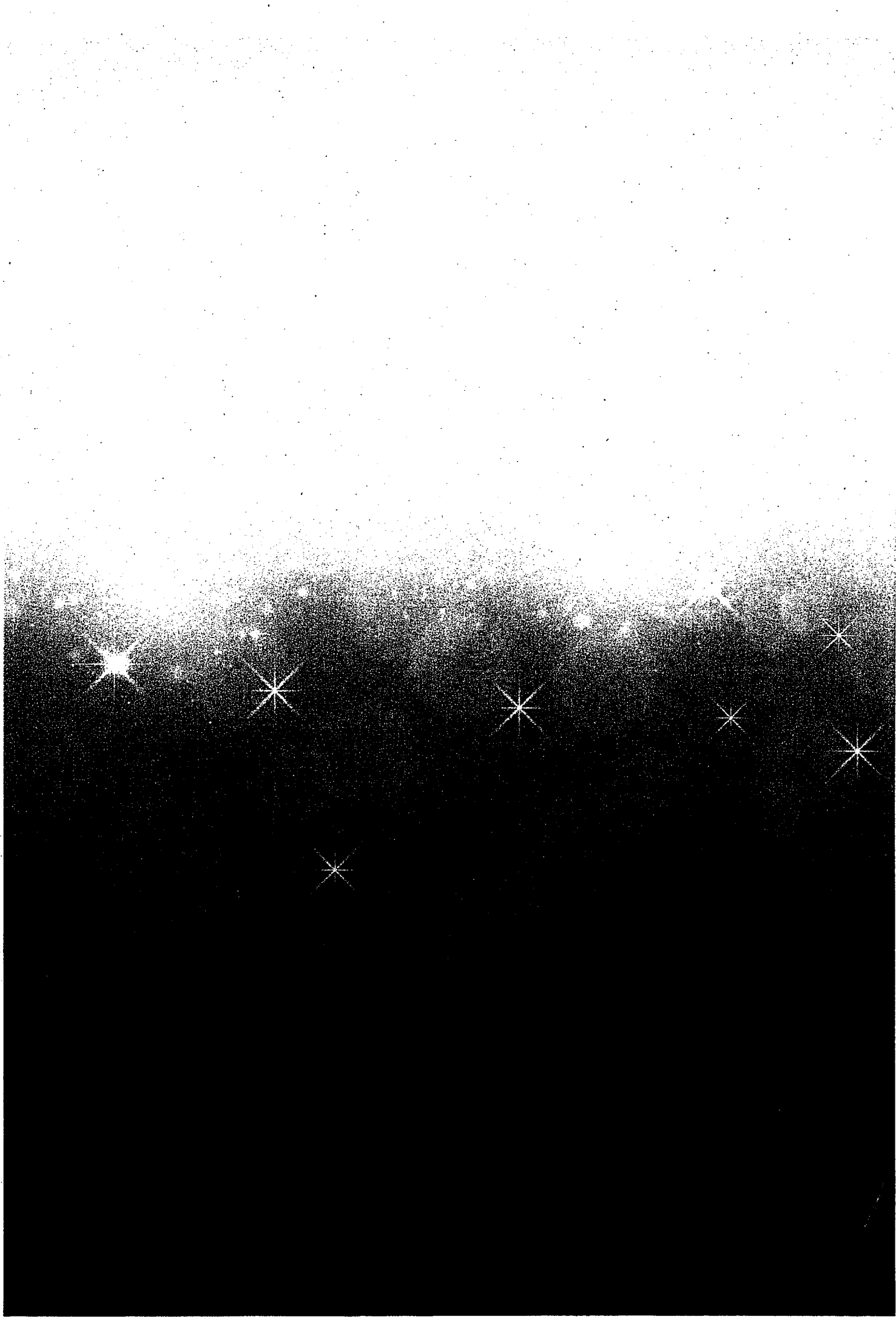
f 藤井一博のfacebookも
ご覧ください



Facebookアプリを
インストールしている
人のQRコード



Facebookアプリを
インストールしていない
人のQRコード



会派・議員連盟関係政務活動費計上額一覧

領収番号:317

議員名:藤井 一博

会派・議員連盟の名称	政務活動費計上金額	
	計上額	計上方法
県議会自由民主党	12,432	領収決算書のとおり
鳥取県議会条例研究議員連盟	120	領収決算書のとおり
鳥取県森林・林業・林作業活性化促進議員連盟	6,156	領収決算書のとおり
鳥取・岡山県境議員連盟	550	領収決算書のとおり
北朝鮮拉致問題早期解決促進鳥取県議会議員連盟	6,161	領収決算書のとおり
鳥取県議会看護問題対策研究議員連盟	823	領収決算書のとおり
政務活動費計上額合計	26,242	